

第七十六回帝國議會
衆議院

貸家組合法案外二件委員會會議錄(速記)第四回

付託議案
貸家組合法案(政府提出)(第三七號)
住宅營團法案(政府提出)(第三八號)
醫療保護法案(政府提出)(第三九號)

會議

昭和十六年二月十二日(水曜日)午前十時十八分開議

出席委員左ノ如シ

委員長 添田敬一郎君
理事野方 次郎君 理事野口 喜一君
理事原 玉重君

大島 寅吉君

川崎巳之太郎君

北浦圭太郎君

鹽川 正藏君

田代 正治君

瀧澤 七郎君

富吉 榮二君

中山 福藏君

西村 茂生君

一松 定吉君

清水留三郎君

三浦 虎雄君

山川頼三郎君

同日委員眞鍋儀十君及塚本重藏君辭任ニ付其ノ補闕トシテ清水留三郎君及杉山元治郎君ヲ議長ニ於テ選定セリ

出席國務大臣左ノ如シ

厚生大臣 金光 庸夫君

出席政府委員左ノ如シ

厚生省衛生局長 加藤於菟丸君

厚生省社會局長 熊谷 憲一君

厚生書記官 高橋 敏雄君

厚生書記官 中島 賢藏君

委員長ノ許可ヲ得テ出席シタル者左ノ如シ

議員 長井 源君

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

貸家組合法案(政府提出)

住宅營團法案(政府提出)

醫療保護法案(政府提出)
○添田委員長 是カラ開會ヲ致シマス——長井君

○長井源君 私モ住宅政策ニ關シマシテ

二、三政府ノ御所見ヲ伺ツテ置キタイト思フノデアリマス、是ハ或ハ他ノ委員諸君カラ御聽キニナツタカモ存ジマセヌガ、簡單

デ宜シウゴザイマスカラ、當局ノ御所見ヲ承ツテ置キタイト、第一ハ都市ノ人口集中ニ

關スル問題デアリマス、大都市ノ膨脹ト云フ點ニ付テ、當局ハドウ云フ御考ヘラ持テ、

ドウ云フ對策ヲ考ヘテオイデニナリマスカ、申スマデモナク都市ハ民族蠶食的ト能ク言

ハレテ居ルノデアリマスガ、過密住宅地區ヲ作リマシテ、疾病、陰謀、悖德ナドノ淵

藪トナリ、健康ノ惡化ハ都市ノ人口ノ増加率ヲ減ズル、又生活感情ヲ憂鬱ニ致シマシ

テ、人々ノ勞働ノ喜ビヤ希望ヲ失ハシメテ、只管廢癩的ナ享樂ヤ文化ニ入り浸ツテ、人

心ヲ腐蝕セシムルモノデアアル、然ルニ今日マデ我が國ニ於テハ、少シモ此ノ點ニ付テ

政策ガ考ヘラレテ居ラヌヤウニ思フノデアリマス、之ニ對スル當局ノ用意如何

○熊谷政府委員 只今ノ御質問、御尤モナ御意見デアリマス、當局ト致シマシテモ、

只今國土計畫、地方計畫ト云フモノガ、段段ト計畫進行中デアリマシテ、申上ゲルマ

デモナク國土計畫、地方計畫ヲ致シマシテ、産業經濟、交通、文化、色々ナ方面カラ、

國土ヲ最モ適切ニ使フト云フ計畫ガ、立テ

ラレテ居ルノデアリマス、吾々住宅政策ノ一端ヲ握ル者ト致シマシテモ、此ノ國土計畫ナリ、地方計畫ガ速カニ確立サレマシテ、ソレニ應ジマシテ住宅政策ヲヤツテ行クト

云フコトガ必要デアラウト考ヘルノデアリマス、申上ゲルマデモナク、御話ノアリマ

シタ通り、都市ノ人口ガ過密狀態ニナツテ居リマシテ、風教ノ上カラモ、保安ノ上カ

ラモ、衛生ノ上カラモ、色々ノ點カラ言ツテ相當考フベキ問題ガ多アルノデアリマ

ス、出來ルダケ將來ハ國土計畫、地方計畫ニ順應致シマシテ、サウ云フ過密都市ノ出

來ナイヤウニ考ヘテ行キタイト思ツテ居リマス

○長井源君 國土計畫ノ行ハレテ居ルコトハ承ツテ居ルノデアリマスガ、何時モ政府

ノ計畫ト云フモノハ、實現マデニ非常ナ時日ヲ要シマシテ、ソレガ實現スル頃ニハ、

モウ世ノ中ガ變ツテ居ルト云フヤウナコトガ屢アルノデス、ドウカ當局ニ於カレテハ、

今日ノヤウナ時代デスカラ、計畫ノ實施ヲ成ベク速カニヤツテ貫ハナケレバナラヌト

思ヒマスシ、サウデナケレバ政府ノ仕事トシテ、極メテ非能率的ナコトヲシテ居ルコ

トニナルト思ヒマスカラ、其ノ點希望ヲ申上ゲテ置キマス

ソレカラ丁度ソレニ相對應スル問題ト致シマシテ、第二ニ農村ノ住宅問題ニ對スル

當局ノ所見ヲ伺ツテ置キマス、農民ガ離村スル原因ト云フモノハ、實ハ農村住宅ノ不

良カラ來ル所ガ、大分アルト思フノデアリマス、詰リ百姓ノ家ナドハ隨分汚イモノガアリマスシ、住宅ガマジイモノデスカラ、自然都會ノ小サイモノモ纏ツタ家ガ良イ

ヤウナ氣持ガ致シマシテ、ドウシテモ農民ノ離村ト云フヤウナコトニ拍車ヲ掛ケルコ

トニナルト思フノデアリマスガ、農民ヲ農村ニ保留シ、大都市ノ膨脹ヲ抑止シナケレ

バナラヌト云フ觀點カラ、農村ノ住宅問題ニ關スル御所見ヲ承リタイト思ヒマス

○熊谷政府委員 只今御質問ノ點ハ、一昨日鹽川委員カラモ御尋ネガアツタノデアリ

マシテ、簡單ニ申上ゲマスガ、今マデ住宅ノ問題ト云フモノハ、非常ニ重要ナ問題ナ

ルニ拘ラズ、餘リ面倒ヲ見テ居ラレナカツタノデアリマシテ、御承知ノヤウニ住宅ハ

生活ノ本據デアリマシテ、其ノ良イカ惡イカト云フコトハ、色々ナ點ニ關係ヲ及ボス

ノデアリマス、東北地方ノ農村ハ特ニヒドイノデアリマシテ、今マデ或ハ東北更新會

或ハ厚生省ノ外廓團體デアリマス同潤會等ニ命ジマシテ、住宅ノ改善ト云フコトニ付

キマシテ、多少指導シテ參ツタノデアリマスルガ、住宅營團ガ若シ出來マシタナラバ、

サウ云フ農村住宅ニ付キマシテモ、出來ルダケ指導改善ニ當ツテ行キタイト考ヘテ居

リマス

○長井源君 次ハ住宅ト土地トノ關係デア

リマス、是モ或ハ他ノ委員カラ御質問ガアツタカモ存ジマセヌガ、國民ヲ土地ニ芽生

エサスト云フコト、是ハ最ノ必要ナコトデア
ツテ、即チ日本國民ハ、日本ノ土地ニ依ッ
テ育テラレル、斯ウ云フコトデナケレバナ
ラヌト思ヒマス、隨テ住宅ヲ出來得ル限リ
土地ト結バセルト云フコトニナラナケレバ
ナラヌト思フデアリマス、土地カラ遊離
シテハ、郷土魂トカ、祖國魂ト云フヤウ
ナモノモ遊離シテシマフシ、又土地ヲ與ヘ
ルコトハ、人々ニ故郷ヲ與ヘ、祖國ヲ與ヘ
ルコトニモナル譯デアリマス、隨テ責任ト
自覺トヲ呼起スト云フコトニナリマス、只
今承レバ國土計畫ノ方モヤツテ居ラレルヤ
ウデアリマスケレドモ、サウ云フ方面カラ
デナシニ、住宅ソレ自身ノ問題カラ、土地ト
結バシメル方法ヲ考慮サレナケレバナラヌ
ト思ヒマス、例ヘバ高層家屋ト平屋建トノ問
題、或ハ大都市住宅ヨリモ農村の住宅ニ
同ジ大都會ノ中ニ建設サレル住宅デアツテ
モ、農村の住宅ト云フヤウナモノハ、土
地ト住宅トヲ結付ケル非常ニ大切ナモノデ
ナイカト思フ、例ヘバ「アパート」ノヤウナ
モノガ、最近ハ相當流行ツテ居リマスケレ
ドモ、是ハ間借ノヤウナモノデアリマシテ、
住宅政策ト致シマシテハ、餘程考ヘナケレ
バナラヌモノデアツテ、近世文明ノ良イ方ノ
部分ヲ代表シタモノトハ思ヘナイノデアリ
マス、隨テ私人ノ自由ナル設定ニ任セルト
云フヤウナコトハ、住宅ノ問題ニ付テハ宜
クナイノデハナイカト考ヘマスガ、當局ノ
所見ハ如何デスカ

○熊谷政府委員 大體御意見ニ同感デアリ
マシテ、一昨日モ土屋委員カラ、田園的ノ
都市ヲ考ヘロ、又他ノ委員カラモ、出來ル
ダケ家ト土地トヲ所有サセルヤウニ考ヘタ
ラドウカト云フヤウナ御意見ガ、色々アツ

タノデアリマス、「アパート」ヤ下宿屋ミタ
ヤウナモノハ、保健トカ、衛生トカ、風紀
トカ云フ問題カラ言ヘバ、多々疑問ガアル
ト思ヒマス、大體土地ト家トヲ持タシテ、
本當ニ安居セシメルト云フコトハ、非常ニ
大切ナコトダト思ハレマス、大正八、九年
來住宅組合法ヲ作りマシテ、成ベク自分ノ
家ヲ得サセルト云フコトモ、自分ノ家ヲ所
有シテ、其處ニ安居セシメルト云フ方針ニ
基イテ居ルデアリマス、今度住宅營團デ
建デマスル家屋モ、大體五箇年間ニ三十万
戸ト云フ計畫ヲ立テテ居リマスガ、二十万
戸ハ土地附デ、家ト土地兩方ヲ二十年後ニ
ハ本人ニ所有サセヨウ、斯ウ云フ計畫ニ出
來テ居ルデアリマシテ、大體御趣旨ニ副
ツテ居ルト思ヒマス、尙ホ勞務者ノ住宅ヲ
建デマス土地ニ付キマシテハ、色々保健、
衛生的ノ立場カラモ考ヘナケレバナリマセ
ヌシ、工場等トノ交通ノ關係モ考ヘネバナ
リマセヌガ、出來ルダケ環境ノ好イ所ヲ選
ビマシテ建築致シタイ、斯ウ云フ風ニ考ヘ
テ居リマス

○長井源君 次ハ職業の身分ト住宅ノ問
題、經濟新體制ト云フヤウナ産業ノ體系ヲ
立ツルト云フコトハ必要デアリマスガ、ソ
レト共ニ産業ニ従事スル人々ノ社會的ノ秩
序體系ヲ立テナケレバイケナイ、従事スル
人ノ社會的ノ秩序、之ヲヨク職業の身分ト
カ、職業身分の秩序ト云フヤウナ言葉現
ハサレテ居ルヤウデアリマスガ、農民ハ農
民トシテ特殊ノ使命ヲ帶ビテ居ルモノデア
リマスカラ、其ノ職業の身分階級ヲ構成致
シテ居リマス、鑛夫ハ鑛夫トシテ、鑛業政
策ヲ擔當スル鑛夫の身分階級ヲ構成シテ
ス、其ノ他總テノ産業ニ従事スル人ハ、各、

特定ノ産業上ノ使命ヲ負ハサレテ居ル、
其ノ使命ヲ果ス爲ニハ、各、特定の社會
的ノ身分ガ付與セラレ、又確保セラレナケ
レバナラス、斯カル身分ヤ地位ヤ待遇ハ
決シテ萬人一樣デアルベキデハナイ、萬人
ノ機械的、劃一的ナ平等ヲ説クト云フヤウ
ナコトハ、社會ノ自然的體系ニ反スルモノ
デアツテ、鑛夫ハ鑛夫ヲシキ、農民ハ農民
ヲシキ、中小商工業者ハ中小商工業者ヲシ
キ住宅ヲ與ヘルコトガ必要デアルト存ジマ
スガ、之ニ對スル御所見ヲ伺ヒマス

○熊谷政府委員 只今住宅營團デ計畫致シ
テ居リマスル計畫ハ、勞務者ガ主トナツテ
居ルデアリマシテ、餘リ恰好ノ變ツタ家
ハ大體出來ナイダラウト考ヘテ居リマス、
併シナガラ住宅營團ガ、將來國民ノ住宅ニ
付キマシテ指導ヲシテ行キマスル上ニ於テ
ハ、北ノ方ト南ノ方ハ違ヒマセウシ、又東
京風ト關西風ハ違ヒマセウシ、ソレレノ
地方ニ依ツテ違フコトモ明カデアリマス、
ソレ等ノ地方ノ習慣モ十分貴ンデ行カネバ
ナリマセヌシ、又只今仰セノヤウナ社會的
身分ニ應ジテノ住宅ト云フコトモ、考ヘテ
行カケレバナラヌト思ヒマス、殊ニ農村
ト都會地、都會地ニ於キマシテモ商人、勞
務者其ノ他ノ職員階級、色々ト指導ノヤリ
方ニ違ツタ點ガアルダラウト思ヒマス、サ
ウ云フ點ハ十分考ヘマシテ、其ノ土地、其
ノ地方ニ適應スルヤウナ住宅、其ノ社會的
身分ニ應ズルヤウナ住宅ト云フコトヲ「モッ
ト」ト致シマシテ、指導致シテ行キタイ、
斯ウ云フヤウニ考ヘテ居リマス

○長井源君 私ハ質問ガ重複致スデアラウ
ト思ヒマスカラ、此ノ程度ニ止メテ置キマ
ス、唯先程御話モアリマシタガ、出來ルダ

ケ自分ノ家ニ住マハセルト云フ方法ヲ、是
非執ツテ戴キタイ、是ハ理由ヲ申上グル
マデモナイコトデアリマス、ソレカラ住宅
建設ニ關シテハ、當局ハ能ク指導ヲサレマ
シテ、健康ノ維持、人間の欲求ト云フヤウ
ナモノニ合フヤウナ點モ考ヘテ貫ヒタイ、
健康ノ維持ニ付キマシテハ、自然的條件ニ
惠マレルヤウニスルトカ、或ハ子福者ニハ、
ヤハリ部屋數ノ多い住宅ヲ與ヘルト云フコ
トモ、餘程考慮シテ貫ハナケレバ、幾ラ住宅
ヲ澤山拵ヘテモ、狹苦シイ家ニ澤山ノ子供
ヲ擁シテ住マハナケレバナラヌヤウナコトデ
ハ、本當ノ意味ノ住宅政策ハ出來テ居ナイ、
詰リ應急ノ雨露ヲ凌グト云フ趣旨ニハ副フ
コトガ出來ルガ、本當ノ住宅政策ノ趣旨ニ
ハナラヌト思フデアリマス、是等ノ點ニ
關シテハ政府ガ保護ヲセラレナケレバ出來
マセヌカラ、特ニサウ云フ點ニ御指導ヲサ
レルヤウニ希望シタイ、又變ナ言葉デスガ、
人間の欲求ト云フコトヲ考ヘテ戴キタイ、
即チ日常ノ自由時間ノ大部分ヲ住宅デ過サ
レルヤウニシタイ、勞働後ノ休養ヤ、慰安ヲ
與ヘルヤウニシタイ、今日マデ「バー」ダ
カ、或ハ頽廢の文化ノ方面ガ、非常ナ跋扈
ヲ致シマシタノハ、ヤハリ斯ウ云フ風ナ人
間的ノ欲求ヲ滿サナイ、ソレノ機能ヲ果
シテ居ナイ爲メデハナイカ、兎ニ角休ノ時
ハ家ニ居ツテモ居レルト云フヤウナコト
ヲ、重イ標準ニ置イテ御指導ヲ願ヒタイ、
斯ウ考ヘテ居リマス、是ハ希望トシテ申上
ゲテ置キマス、私ノ質問ハ是デ終リマス

○北浦委員 主トシテ營團ニ付テ質問致シ
タイノデアリマスガ、此ノ頃地方デハ出征
兵士ノ家族、ソレカラ戦死遺家族ニ對シテ

○添田委員長 次ハ北浦君

ハ、家賃ハ大抵無料ニ致シテ居リマスガ、此ノ法案ハサウ云フ豫想ヲシテ居ラレルカドウカ、此ノ點ヲ先ヅ御伺ヒ致シマス

○中島(賢)政府委員 後ニ殘リマシタ出征兵士ノ家族、ソレニ對スル家賃ノ免除、或ハ輕減ト云フ點ヲ此ノ法案デ豫想シテ居ルカト云フ御質問ダラウト思ヒマスガ、其ノ點ニ付キマシテハ、此ノ組合ガ自發的ニサウ云フコトヲ申合セマシテ、即チ貸家組合法ニ依リマス、第二條ノ第四號デゴザイマ

スガ、ソレニ依リマシテ「組合員ノ貸家ノ賃貸條件其ノ他貸家ノ經營ニ關スル統制」ト云フ仕事ノ一部ト致シマシテ、凡ソ此ノ組合ノ中カラ、出征兵士ガ出タヤウナ場合ニ於キマシテハ斯ウ云フ値ノ下ガ方ヲシヨウ、或ハ斯ウ云フ免除ノ致シ方ヲシヨウト云フコトヲ決メマシタ場合ニハ、ソレハ一向差支ヘナイト考ヘテ居リマス、併シソレヲ徹底的ニ強制スル、サウ云フ風ニヤレト命令スルカドウカト云フコトハ、只今ノ所ソレヲ命令スルト云フ考ヘハ持ツテ居リマセス

○北浦委員 營團ニ付テサウ云フ豫想ガアルト云フコトヲ、御伺ヒ致シテ居ルノデアリマス

○中島(賢)政府委員 一寸質問ヲ間違ヒマシテ甚ダ失禮致シマシタ、營團ニ付キマシテ、世間普通並ニ輕減致スト云フヤウナ點ハ考ヘテ居リマスガ、全然免除スルト云フ所マデハ考ヘテ居リマセス

○北浦委員 六法ヲ持ツテオイデスカ

○中島(賢)政府委員 ゴザイマス

○北浦委員 營團ノ第十七條ニ依リマスルト、第二項デスカ「前項ノ規定ニ依ル收用又ハ使用ニ關シテハ土地收用法ヲ適用ス」斯ウ言ツテ居ルノデアリマスガ、土地收用

法ノ第二條ヲ御覽願ヒタイ、之ニハ斯ウ書イテゴザイマス「土地ヲ收用又ハ使用スルコトヲ得ル事業ハ左ノ各號ノ一ニ該當スルモノナルコトヲ要ス」トシテ一乃至五號マデ列舉サレテ居リマスル事業以外ニハ、濫リニ收用法ヲ使ツテハナラス、是ハ適用出來ナイ、ソコデ一體此ノ營團ハ、此ノ第一號カラ第五號ノドノ條項ニ該當スルノカ、之ヲ讀ンデ見マスルト、政府ノ金デ住宅ノ貸賣ヲヤル、ソレカラ住宅ノ貸家營業ト云フ風ニナツテ居ルノデアリマスルガ、全然社會的事業デモナシ、何處ニ該當スルノデアリマスカ

○中島(賢)政府委員 營團法ノ第十七條ノ第一項ヲ御覽願ヒタイト思ヒマス、即チ此ノ第十七條ノ第一項ニ於キマシテ、是ハ都市計畫法ノ規定ニ倣フテ規定サレテ居ルノデアリマスガ、茲ニ於キマシテ、謂ハバ收用ノ事業トシテノ資格ヲ持ツヤウニ規定サレタル譯デアリマス、十七條ノ第一項ニ於キマシテ、「住宅營團ハ其ノ住宅及前條第三號ノ施設ノ用ニ充ツル爲必要ナル土地又ハ土地ニ關スル所有權以外ノ權利ヲ收用又ハ使用スルコトヲ得」トアリマスノハ、住宅營團ガ自分ノ住宅、及び前條第三號ノ施設ノ用ニ充ツル爲ニ必要ナル土地ニ付テハ、收用スル資格ガアルノダト云フコトヲ規定シテ居ル譯デアリマス、ソレニ引續キマシテ、第二號ハ、然ラバ其ノ場合ニ於テ手續ハドレニ依ルノカト言ヒマス、其ノ手續及ビ其ノ效果トカ、色々ナ問題ガ收用、使用ニ付テハ起ルノデアリマスガ、ソレ等ニ付テハ土地收用法ヲ適用スル、斯ウ云フ書き方ニナツテ居ルノデアリマス、是ハ大體都市計畫法ノ規定ニ倣フテ出來テ居ルノデアリマ

シテ、左様ナ意味ヲ持ツテ居ル譯デアリマス

○北浦委員 都市計畫法ハ土地收用法ノ第二條ノ社會事業ト云フヤウナコトニ該當スルノデ宜シイノデゴザイマスガ、是ハドレニモ該當シナイ、ソコデ第十七條ニ於テサウ云フ資格ヲ持ツノダト、斯ウ仰シヤイマスガ、土地收用法ノ第二條ニハ、曩ニ申シマスルヤウニ、各號ノ一ニ該當スルモノデナケレバ收用法ヲ適用シテハ惡イ、ソコデ政府委員ノ仰シヤル第十七條ハサウ云フ資格ヲ持ツノダト頭カラ決メテ掛ラレマスルガ、此ノ第一條ノドレカニ該當シナケレバ、サウ云フ資格ヲ持ツテハイケナイ、是ハ政府ノ一種ノ金儲ケデアル、大體私ハ斯ウ云フ考ヘテ持ツテ居ル、政府ハ損スルニ決マツテ居ル、連モ貸家營業ナント云フヤウナコト、或ハ住宅ノ建賣ナドト云フコトハ、政府ノ役人デヤレルモノデハナイ、中々難カシイ、一億圓ノ金ヲ政府カラ御出シニナリ、サウシテ理事長トカ何トカ役人ヲ御決メニナルサウデスカ、是ハ必ズ損ヲスルト斷言致シテ置キマス、ソコデ今日ノ貸家ノ拂底ヲ緩和スルノハ、寧ロ營團デナクシテ、別ノ貸家組合法案、此ノ方ヘ向ケテ補助ヲウントヤレバ、立チドコロニ緩和出來ル、私ハ斯ウ云フ考ヘテ持ツテ居ル、併シ損シヤウガ得シヤウガ、ソレハ將來ノコトデアリマスカラ儲テ措イテ、十七條ノ根本問題、土地ノ上ニ家ヲ建テル、此ノ土地ヲ一體ドウシテ此ノ營團ハ使用スルコトガ出來ルカ、必然收用法ニ掛ツテ來ル、所ガ收用法デハ無暗ニ國民ノ土地、或ハ其ノ他ノモノヲ國家ノ力、法律ノ力デ取上ゲテハイケナイト嚴格ニ規定サレテ居ル、ソレデ第

十七條デ資格ヲ持ツノダト仰シヤルガ、ソナニ無暗ニ資格ヲ持ツテハイケナス、若シ第十七條デ資格ヲ持ツト云フナラバ、如何ナル法ノ根據デ之ヲ御持チニナルカ、其ノ點ヲ御伺ヒ致シマス

○中島(賢)政府委員 第十七條ノ一項ノヤウナ、新シク收用ノ權利、使用ノ權利ヲ持タセマス場合ニハ、土地收用法ノ第二條ニ據ルバカリデナク、其ノ他ノ個々ノ法律ニモ、ソレノ規定ガアルノデアリマス、特殊會社ノ法制ニ於キマシテモ多クゴザイマス、又能ク似タモノト致シマシテハ、先程舉ゲマシタ都市計畫ニ於ケル例ガサウデアリマス、或ハ農地調整法ニモ、全く是ト同ジヤウナ規定ガ致シテアリマス、即チ住宅營團ノヤウナ公益的の使命ヲ持チマシテ、住宅ヲ急速ニ建テ行カナケレバナラス場合ニ於キマシテ、住宅ニ於テハ何ト云フテモ土地ガ大事デアリマシテ、土地ノナイ所ニ家ハ建テラレマセス、勿論土地ガ必要ガカラト云ツテ、直チニ收用、使用ニ掛ケル譯デアリマセスデ、出來ルダケ協議其ノ他ノ方法ニ依リマシテ、圓滿裡ニ土地ヲ買收シテ行ク譯デアリマス、併シナガラドウシテモ其ノ土地ガ必要デアル場合ガ生ズルノデアリマシテ、サウ云フ場合ニ於キマシテハ、其ノ當該土地ヲ收用、使用スル、勿論之ニ付キマシテハ、土地收用法ニ嚴重ナル規定ガアリマスカラ、其ノ手續ニ依リマシテ收用スルノデアリマシテ、此ノ規定ガアルカラト云ツテ、勝手無闇ニ出來ル譯デアリマセス、ソレガ出來ルノハ、即チ土地收用法第二條ノ擴張ト云フコトニ相成ル次第デアリマス

○北浦委員 サウ云フ點ハモツト御互ニ研

究スルコトト致シマシテ、モウ一ツ御伺ヒ致シテ置キタイ、住宅ガ不足ダカラ此ノ法ヲ設ケテ、土地收用法ノ第二條ヲ擴張解釋スル、サウスルト將來——將來デハナイ、現ニ米ガ不足ダカラ國家ハ田ヲ收用スル、木炭ガ不足ダカラ山ヲ收用スル、麥ガ不足ダカラ畑ヲ收用スル、斯ウ云フコトモ言ヒ得ラレルコトニナル、此ノ點ハ能ク御考ヘヲ願ヒタイノデアリマスルガ、是ハ希望トシテ置キマスソコデ愈、協議ニ入ルノデアリマス、嚴格ニ土地收用法ヲ守ルト云フ政府委員ノ御言葉デアリマスルガ、此ノ頃斯ウ云フ傾向ガアル、所謂新體制デ、實際ノ例ヲ舉ゲテ見マスルト、私ハ奈良縣デアリマスガ、馬事訓練所ヲ拵ヘル、是モドウセオ役人サンハ國家ノ爲メダト仰シヤツテ、ドシドシ土地ヲ收用ナサルノデアリマセウガ、其ノ協議ノ時——是ハ調ベテ戴ケバ實際ヤツタコトデスカラ分ルト思ヒマス、村ノ土地所有者ヲ集メテ、今日ハ憲兵モ連レテ來タガ、吾々ノ言フコトヲ聽ケバ憲兵モ連レテ來ナイ、檢事局ニモヤラナイ、ドウダ此ノ土地ハ七百圓平均デ、國家ヘ差出スカドウカ、斯ウヤル、現ニ是ハヤツタ、百姓達ハ祖先傳來ノ田地ヲ取上グラレルト云フコトハ一大事デス、ソコデ百姓達ハ憲兵ガ來ラレタリ、檢事局カラ來ラレタリシテハ非常ニ困ルト云フノデ、八割マデハ其ノ七百圓ヲ承知シタ、所ガ二人バカリハドウシテモ承知シナイ、如何ニ新體制デモ、サウ云フ協議ノヤリ方ハナイト云フノデ、縣ノ經濟部長ニ談ジ込シテ、ソコデ漸ク七百圓ノモノヲ八百圓カ、八百五十圓程貫ツテ先祖傳來ノ土地ヲ渡シタ、斯ウ云フコトガアル、此ノ頃才役人ノ鼻息ガ非常ニ荒イ、土地收

用法ノ協議ト云フコトハアリマスルガ、此ノ協議ハ餘程能ク注意ヲシテヤツテ貰ヒタイ、斯ウ云フ事實ガ實際ニアツタノデアリマスソレカラ次ハ、第二十六條ノ第二項ニ「前項ノ規定ハ民法上ノ一般ノ先取特權ノ行使ヲ妨グルコトヲ得ズ」ト書イテゴザイマスルガ、是デハ住宅債券ノ信用ヲ害シナイカ、此ノ點ヲ御伺ヒ致シマス

法上ノ一般ノ先取特權ノ行使ヲ妨グルコトヲ得ズ」ト書イテ置イテ、是デ勿論不動産ノ先取特權ヲ含ムノダト云フヤウニハ讀メナイデスヨ、此ノ點政府委員ノ方デ修正ナサルコトガ宜カラウト思ヒマス

○中島(賢)政府委員 庶民金庫、恩給金庫ニ付テハ、特ニ此ノ第二十六條ニ相當スルヤウナ規定ガナイノデアリマス、即チ普通ノ債券ト全ク同一ニ取扱ハレルト云フコトニナツテ居ルノデアリマスガ、今度出マシタ交通營團法、ソレカラ吾々ノ方ノ住宅營團法ノ審議ヲ致シマス場合ニ於キマシテ、關係當局ト色々折衝シマシタ結果、普通ノ債券ヨリハ優位ニシテモ宜イデヤナイカト云フ所マデ、話ガ纏マリマシテ、其ノ結果、此ノ規定ガ置カレタヤウナ次第デアリマス、併シ民法上ノ特定ノ先取特權ハ勿論ノコト、一般ノ先取特權ノ行使ニモ勝ツテ行クト云フコトハ、ドウデアラウカト云フ議論ニ對シテ、此ノ規定ガ置カレタヤウナ次第デアリマス

○北浦委員 然ラバ何故ニ動産ノ先取特權、及ビ不動産ノ先取特權ヲ規定サレナイカ、一體一般ノ先取特權ト云フヤウナ問題ニナルノハ、單ニ共益費用ダケデハナイカト思ハレル、マサカ葬式費用トカ、或ハ傭人ノ給料ナドハ問題ニナラス、ソレヨリモ不動産ノ行使ニ關スル先取特權トカ、不動産ノ保存ニ關スル先取特權、斯ウ云フコトノ方ガ問題ニナル、之ヲ除イテ問題ニナラナイ一般ノ先取特權ダケヲ規定スルト云フコトハ、一寸譯ガ分ラス、此ノ點ハドウナ

○中島(賢)政府委員 其ノ點モ色々議論ガアツタ點デアリマス、併シナガラ現在ノ庶民債券、或ハ恩給債券ニ比レバ、マア一歩進歩ナンデアリマシテ、サウ云フ意味合ニ於テ御諒承願フ外ナイカト存ジマス

○北浦委員 譯ノ分ラス答辯デゴザイマスガ、問題ニナラヌ一般先取特權ヲ規定シテ、問題ニナリ得ルモノヲナゼ規定シナイノカ、斯ウ云フノデス、辛抱セヨト仰シヤル、ソレハ私ハ幾ラデモ辛抱シマスガ、譯ガ分ラヌデハナイデスカ、初メカラ問題ニナラナイ葬式費用トカ、傭人ノ給料ナンカ、其ノ行使ヲ妨ゲナイトシテ置イテ——ドウシテモ不動産ノ行使費用ガ先キニナル、ドウシテモ不動産ノ保存費用ガ先キニナル、ソレヲ規定シナイデ、問題ニナラヌモノヲ規定スルト云フノハ、ドウ云フ譯カ、辛抱セヨト言ハレバ幾ラデモ辛抱シマスヨ、併シ譯ノ分ラスコトハ了ラ出来ナイ、是ハ國家ガ一億萬圓モ金ヲ出スモノデスモノ、其ノ點ヲ明快ニ御答辯願ヒタイ

○中島(賢)政府委員 特定ノ先取特權ノ問題ハ勿論ト云フ解釋デアリマス、特定ノ先取特權ハ勿論ノコトト云フ意味ガ、裏ニ含マツテ居ルノデアリマス、私ノ申上ダ方ガ惡カツタノト、規定ノ仕方ニ多少サウ云フ議論ヲ差挟ム餘地ガアルカト思ヒマスガ、特定ノ先取特權ハ勿論ノコト、一般ノ先取特權モ妨グルコトヲ得ズト云フ、斯ウ云フコトデアリマス

○北浦委員 俸給ハ營團カラ拂フカ、國家カラ拂フカ、其ノ點御伺ヒ致シマス

○中島(賢)政府委員 國家カラ支拂ヒマス則ニ付テデスガ、組合法ニハ瀆職罪ノ規定ガゴザイマスガ、ヨリ必要アルベキ營團法ニ瀆職罪ノ規定ガナイ、是ハドウ云フ譯デスカ

○熊谷政府委員 只今ノ御質問御尤モデアリマシテ、住宅營團ハ土地ノ買収其ノ他建築工事等ヲアルノデアリマシテ、其ノ點ハ心配ヲシテ、色々ト研究ヲ致シタノデアリマスガ、結局他ノ營團法、詰リ交通營團法ト歩調ヲ合セマシテ、ソコマデ考ヘスデモ宜クハナカラウカト云フコトデ、前例ニ倣

○北浦委員 能ク分リマシタ、ソレカラ罰則ニ付テデスガ、組合法ニハ瀆職罪ノ規定ガゴザイマスガ、ヨリ必要アルベキ營團法ニ瀆職罪ノ規定ガナイ、是ハドウ云フ譯デスカ

ヒマシテ、サウ云フ規定ヲ置カナカッタノ
デアリマス、尙ホ此ノ住宅營團ノ役員等ニ
付キマシテハ、選任ヲ誤ラナイヤウニ致シ
マスルシ、又只今ノ御質問ノ住宅營團監理
官モ置イテアルヤウナ次第デアリマシテ、
出來ルダケサウ云フコトノナイヤウニ、監
督シテ行キタイト考ヘテ居リマス

○北浦委員 組合法ハ此ノ規定ノ性質上、

ドウ考ヘテモ是ハ一種ノ私法人デアリマス
ルガ、此ノ營團ヲ能ク考ヘテ見マスル
ト、是ハ一種ノ官營ニナル、サウシテ勿論
官吏ノ資格ヲ與ヘテ居ナイ、政府委員ノ答
辯ニ依リマスルト、善イ役員ヲ選擇スルノ
ダ、サウ云フ間違ヒノナイヤウニスルノダ
ト言ハレル、ソレハ組合ニ於テモ營團ニ於
テモ、其ノ外ノ公務員、官吏、總テ其ノ通
リデアル、初メカラ演職罪ヲ犯スヤウナ
官吏ヲ選拔スル譯モナク、總テ善イ役員ヲ
選拔スル、私ノ御伺ヒスルハサウ云フノ
デナクシテ、ドチラガ必要カ、營團法ニ演
職罪ヲ規定スルノガ必要デアルカ、組合法
ニ左様ナ規定ヲスルノガ必要デアルカ、私
ハ是ハ逆ダト思フ、國家ガ一億圓ノ金ヲ出
ス、其處ニハ演職罪ハナイ、國家ハ別ニ
金ヲ出サナイ、其處ニ演職罪ヲ置ク、是ハ
ドウモ合點ガ行カナイ、ソコデ司法當局
ト御相談ヲスル序デアリマスカラ、是モ能
ク御相談ヲ願ヒタイ、ドウ考ヘテモ組合ノ
方ニ入レテアルノハ逆ナノデス、サウ云フ
犯罪、横領モアレバ、背任モアル、特ニ背
任罪ニ該當スルモノガ多い、是ハ半官營
ノヤウニ見エマシテ、而モ官營デナイノデ
アリマスカラ、少々ヤツタ所デ演職罪ニ該
當シナイ、ソレダケノ規定ヲ置カレナイト
スルト、吾々ハ別ニ歪ンデ解釋スル譯デハ

アリマセスガ、ドウモ官吏ノ方々ガ此處ニ
オイデニナルノデ、サウ云フ方々ハ決シテ
間違ツタコトヲシナイト云フ善イ解釋カ、
或ハドウセマア同僚ガ行クンダカラト云フ
コトデ御連ビニナツタノカ、是ハ譯ガ分ラ
ヌ、是モ先取特權ト同一デ、必要ナ所ニハ
置カナイ、不必要ナ所ニ置イテ居ル、是モ
能ク御考ヘテ願ヒタイガ、如何デスカ

○熊谷政府委員 多少御意見ハ意見ノ相違

ニナルカモ知レマセスガ、貸家組合ニ於キ
マシテハ色々土地、建築材料ノ共同購入ト
カ、其ノ他建築モヤリマスシ、又色々統制
ノ規定モアルノデアリマス、サウ云フ統制
的ノ組合ニ付キマシテハ、今申上デマシタ
ヤウナ規定ガアルノガ通例デアリマシテ、
他ノモノニモ皆アルノデアリマス、又組合
ハ其ノ數ガ非常ニ多イノデアリマシテ、多
少目ガ行届カヌト云フコトモ心配サレテ、
サウ云フ規定ガ置カレタノデアリマス、住
宅營團ニ付キマシテハ、先程來申上ダタノ
デアリマスガ、他ノ交通營團等ニ於キマシ
テモ、サウ云フ御意見ノヤウナ規定ハアリ
マセヌシ、又他ノ恩給金庫或ハ庶民金庫法
ニ於キマシテモ、サウ云フ規定ハナイノデ
アリマシテ、前例ニ依リマシテ住宅營團ノ
方ニモ、サウ云フ規定ヲ置カナカッタ、斯
ウ云フ譯デアリマス

○北浦委員 將來此ノ點ニ付テ必ズ問題ガ

起ルト云フコトヲ、私ハ憂ヘマス、併シ頑
強ニサウ云フ必要ガナイト仰シヤラレバ、
先ヅ其ノ點ノ質問ハ打切りマセウガ、國家
ノ爲ニ能ク御考ヘテ願ヒタイノデアリマス
○一松委員 關聯シテ——實ハ私モ其ノ點
ニ付テ伺ツテ見タイト思ツタノデスガ、今
ノ社會局長ノ御答辯デハ、私ハ承服ガ出來ナ

イ、ソレハ今アナタノ御答辯ハ、商法ガ改正サ
レナイ前ニハ、サウ云フヤウナ種類ノ公營
的ノ施設ヲスル必要デ設ケラレタ法規ノ中
ニハ、演職罪ノ規定ノナイノガ多い、所ガ
商法デ會社ノ重役ガ職務ニ關シテ不正ノ請
託ヲ入レテ、賄賂收受ノ約束ヲスルト云フ
ヤウナ場合ニ、臨ムニ、普通ノ演職罪ヨリ
モ重キ刑ヲ以テ處斷サレルヤウニナツタノ
ハ、局長御存ジノ通りデアリマス、デアリ
マスカラ私共專門家カラ見マス、ドウモ
今北浦委員ノ御尋ネニナリマシタ點ガ、一
番頭ニ浮ブノデアリマス、殊ニ是ハ政府ガ
一億ノ資本ヲ出シテ、而モソレニ十倍スル
所ノ住宅債券ト云フモノヲ發行スルコトガ
出來ル營團デアリマシテ、結局十一億圓ノ
金ヲ運轉シテ、サウシテ第十六條ノ業務ヲ
行フノデアリマス、第十六條ノ業務ヲ行フ
コトニ付テ、此ノ列舉シタル事柄ヲ見マス
ルト、是ハ如何ニモ重要ナル事柄バカリデ
アリマス、之ニ關シテ賄賂ダトカ、收賄ダ
トカ云フモノガ、今マデノ吾々ノ體驗カラ
スレバ必ズ伴ウテ居ル、貸家組合法ノ方ニ
演職罪ノ規定ヲ設ケテ置イテ、是ヨリモツ
ト重要ノ性質ヲ持ツテ居ル住宅營團ノ規定
ニ、ソレガナイノハ甚ダ良クナイト、私ハ
思フノデスカラ、是ハ一ツ色々御事情モア
ツタデアリマセウガ、更ニ御協議ノ上、一
ツ善處セラレンコトヲ私ハ御願ヒラシテ置
キマス、ソレガナイトサウ云フコトガ行ハ
レルコトハ、將來火ヲ賭ルヨリモ明カデア
リマス、デアリマスカラ是非其ノ點ニ付テ
考慮ヲ御願ヒマスル、御答辯ハ要リマセヌ、
今北浦君ノ御質問ニ對シマシテ、更ニ司法
省トモ御協議ノ上デ御意見ノ御發表ガアル
コトト思ヒマスカラ、唯、吾々議員ハ此ノ

點ニ付テ、最モ關心ヲ持ツテ居ルト云フコ
トヲ特ニ發表シテ置キタイノデアリマス、
左様御承知ヲ願ヒマス

○北浦委員 次ハ第十四條、「理事長、副理

事長及理事ハ他ノ職業ニ從事スルコトヲ得
ズ」此ノ「他ノ職業」ト云フ中ニハ、同一又ハ
類似ノ職業ハドウナリマスカ、所謂職業禁
止ノ規定ハ含ムノデスカ、含マスノデスカ

○中島(警)政府委員 此ノ他ノ職業ト申シ

マスノハ類似ノモノデアリマセウト、同ジ種
類ノモノデアリマセウト、サウ云フモノ一切
ニ就クコトヲ禁ジテ居ル規定デアリマス

○北浦委員 職業禁止ノ規定ノ適用ガアル

ノデスネ

○中島(警)政府委員 サウデス

○北浦委員 私ノ御伺ヒセントスルノハ簡
單デゴザイマスガ、此ノ貸家組合法案ノ第
十三條ノ第二項ノ「特別ノ事由アルトキハ」
是ハドウ云フ内容ヲ持ツテ居リマスカ

○中島(警)政府委員 是ハ色々場合ガア

ルカト思ヒマスガ、其ノ中ノ一ツトシテ吾々
考ヘテ居リマスノハ、其ノ組合ニ於キマシ
テ、ドウモ理事又ハ監事ニスルヤウナ適當
ナ人ガナイカラト云フコトデ、組合ノ方カ
ラ誰カ此ノ部外ノ者ニ適任者ヲ探シテ貰ヒ
タイト云フ場合ガ、之ニ該當スルカト思ツ
テ居リマス

○北浦委員 此ノ頃各種組合法ニ、此ノ條

項ヲ規定スル傾向ガ顯著ニナツテ參リマシ
テ、「特別ノ事由アルトキハ」前項ノ理事又ハ
監事ハ同項ニ該當セザル者ヨリ之ヲ選任ス
ルコトヲ得「語リ今日マデ機嫌好ク、而モ熱
心ニ業者ガ理事、監事ノ業務ニ從事シテ居
ル、眞直グニヤツテ居ル、所ガ只今政府委
員ノ答辯ノヤウニ適當ナル理事、監事ガナ

イ場合、此ノ條項ヲ入レルト云フ傾向ハ、私ハ官僚ヲ仇ニシテ居ルノデモ何デモナイガ、官僚ガ入ルコトニ非常ニ都合ノ好イ條文デアル、特ニ此ノ場合ニ於テハ、其ノ選任ニ付キ行政官廳ノ認可ヲ得ナクシテバナラス、是ハオ役所ノ恩給ノ年限ニ達シタ人トカ、或ハ途中何カノ故障ニ依ツテ、御辭メニナツタト云フ人ガ、殆ド例外ナク御入リニナル、或ハ役人ノ推薦シタ人ガ御入リニナル、是ハ地方ニ行キマス、顯著ナ事實ガアル、ソコデ私ノ政府委員ニ御伺ヒシタイノハ、此ノ特別事由ト云フコトハ、只今政府委員ノ仰シヤツタヤウニ、初メカラ業者ニ於テナル者ガナイ、初メカラ適當ナ者ガナイト云フノナラバ、是ハ洵ニ結構デアール、機嫌好クヤツテ居ル、熱心ニヤツテ居ル、ソレヲヒヨツト首肯ル、其ノ時ニ此ノ條文ガ適用サレル、ソコデサウ云フ虞ハナイカ、特別ノ事由ト云フノハ、本當ニ只今政府委員ノ仰シヤツタヤウニ誰モナリ手ガナイト云フヤウナ場合ニ限ルカ、此ノ點念ヲ押シテ御伺ヒラシテ置キタイ

○中島(賢)政府委員 此ノ特別ノ事由ノ點ニ付キマシテハ、吾々ハ嚴格ニ解釋シテ行キタイ、隨テ此ノ濫用ハ嚴ニ慎マナケレバナラスト考ヘテ居リマス

○北浦委員 モウ一點デスガ、住宅營團法案ノ理由書ヲ讀ンデ見マス、斯ウ云フコトガ書イテアル、一行目ニ「國民生活ノ安定ヲ圖リ軍需充足」私ハ譯ガ分ラナイ、住宅ノ貸賣ヲスル、貸家ヲ半バ營業ニスル、是ハ軍需充足トドウ云フ關係ニアルカ、ドウモ如何ニモ便乘主義ノ法案ノヤウニ考ヘテ居ルノデアリマスガ、軍需充足トドンナ關係ガアルカ、此ノ點ヲ御伺ヒ致シタイ

○中島(賢)政府委員 此ノ住宅營團ニ付キマシテ建テマスル家ハ、前々申上ゲテ居リマスル通り、勞務者ト云フモノガ主眼點ニナツテ居ルノデアリマス、即チ軍作業廳ノ勞務者ハ勿論ノコトデアリマス、其ノ他ニモ中小工場ノ軍需産業ニ從事シテ居リマスル勞務者ニ宿舍ヲ提供スル、斯ウ云フコトニナツテ居ル譯デアリマシテ、換言致シマスレバ、サウ云フ勞務者ニ十分ナ住宅ヲ提供致シマセスト、軍需ノ充足モ旨ク進行シナイ、斯ウ云フ意味ニ於テ、ソコニ書イテアルヤウナ次第デアリマス

○北浦委員 然ラバサウ云フ軍需關係ノ勞働者ニハ、優先權デモ與ヘルコトニナツテ居ルノデスカ、ドウデスカ

○中島(賢)政府委員 大體勞務者ヲ入レマスル場合ニ於キマシテ、只今マデ吾々ガヤツテ居リマス勞務者住宅供給計畫等ニ於キマシテモ、左様ナノデアリマスガ、資材關係其ノ他カラ見マシテ、誰デモ先ニ入レルト云フ譯ニハ、實際上參ラスノデアリマス、隨テサウ云フ軍需充足ニ從事シテ居リマスル勞務者、生産力擴充計畫ト致シマシテ、政府ガ特ニ力ヲ入レテ居リマスル點ニ重點ヲ置キマシテ、之ヲ入レテ居ルト云フノガ實情デアリマス

○北浦委員 以上デ私ノ質問ハ終リマス

○添田委員長 一松君

○一松委員 私ハ特ニ兩法案ニ關係致シマシテ、最モ時局ニ必要ナル點ヲ少シク伺ツテ見タイノデアリマス、ソレハ外デモゴザイマセヌ、詰リ飛行機ノ襲撃ニ對スル我が國ニ於ケル住宅ノ現狀デアリマス、近來イツ何時飛行機ノ襲撃ヲ受ケルカ分ラナイト云フヤウナ狀態ニ置カレテ居リマス我が國ニ

於ケル住宅ノ現狀ハ、ドウデアアルカト申シマス、御承知ノ通り我が國ニハ、木造家屋ガ多イノデアリマシテ、此ノ飛行機ノ襲撃、爆彈投下等ニ關シテ、之ヲ防禦スベキ施設ト云フモノハ、唯大キイ都會ノ中ニ鐵筋「コンクリート」ノ建物ガ、僅カニ建築セラレテ居ルダケデアリマス、斯様ナ狀況デアリマス、飛行機ノ襲撃ニ遭ヘバ直チニ其ノ家屋ヲ焼却シテシマフコトハ、火ヲ睹ルヨリモ明カナコトデアアルニ拘ラズ、此ノ點ニ對シテ新聞紙上等ニ、軍ノ方面、或ハ厚生省ノ方面、或ハ内務省ノ方面ニ於テ色色考慮ヲ拂ハレテ居ルヤウナコトヲ、散見致スノデアリマスガ、私共是ガ一番心配デナラナイノデアリマス、「ロンドン」トカ「パリ」トカ「ベルリン」トカ云フ、アア云フ都市ノ住宅ハ、悉ク堅牢ナル耐震耐火ノモノデアリマスガ、是デサヘモ電撃ニ遭ヒマシデハ、其ノ偉力ノ爲ニ破壊セラレ盡シテ居リマス現狀ハ、吾々ガ新聞紙ナリ其ノ他ニ依ツテ、十分ニ知り得テ居ルノデアリマスガ、或ル専門家ノ話ニ依リマス、東京デモ大阪デモ、飛行機ガ爆彈ヲ落シ、或ハ燒夷彈ヲ投ジタナラバ、二時間モ經タナイ中ニ、此ノ大都市ヲ全滅シテシマフコトハ、容易ナコトデアアルト云フヤウナコトヲ話サレテ居ルコトヲ聞イタノデアリマスガ、ソレハ「マッチ」箱ノヤウナ我が國ノ家屋ノ現狀デハ、サモアリナント考ヘル時ニ於テ、實ニ戰慄ヲ禁ゼザルヲ得ナイノデアリマス、斯ウ云フ時ニ際シテ、一體ドウ云フヤウナ考ヘヲ以テ、此ノ時局ヲ乗切ラレントスルノデアリマスガ、定メシ厚生省ニ於テモ、之ニ對スル相當ノ對策ヲ御考ヘニナツテ居ラレコトデアリマセウガ、斯ウ云

フ機會ニ於テ其ノ御對策ヲ發表シテ戴キタイ、之ヲ先ヅ御願ヒシテ置キタイノデアリマス

○熊谷政府委員 只今御尋ネノ、一般防空建築ノ問題ニ付キマシテハ、實ハ私所管致シテ居リマセヌノデ、詳細ニ申上ゲラレナイノデアリマスガ、防空ノ見地カラ見テ、我が國ノ住宅ノ狀態ガ非常ニ危險デアル、是ハ御尤モナ點デアアルノデアリマス、ソレデ此ノ住宅營團デ考ヘテ居リマス建築ニ付キマシテモ、出來得レバ防空ニ十分耐ヘ得ル建築ヲ致シタイノデアリマスケレドモ、御承知ノヤウニ色々資材ガ一般ニ不足シテ居リマシテ、ヤツト造リタイト思ヒマスノハ、木造建築ト云フヤウナコトニナルノデアリマス、只今ノ貸家ノ拂底シテ居ル狀況、或ハ資材難ノ狀況等カラ見マスレバ、甚ダ遺憾デハアリマスガ、洵ニ已ムヲ得ナイ事情ニアルノデアリマス、唯建築致シマスル住宅ニ付キマシテハ、十分ニ内務省ノ關係ノ方面ノ主務局トモ連絡ヲ取リマシテ——營團ノ家屋ガ防空建築規則ニ依ツテ建テラレルノハ勿論デアリマスガ、又集團的ノ住宅地ヲ拵ヘルノデアリマスカラ、防空的ノ廣場ヲ考ヘルト云フコトニ付テ、適當ナ施設ヲ考ヘテ見タイト思ツテ居リマス

○一松委員 直接管理ヲシテ居ナイカラ、其ノ點ニ付テハ確乎タル意見ヲ申述べラレナイト云フ點ニ付キマシテハ、私ハ了解致シマス、併シナガラ斯ウ云フヤウニ住宅ニ關シマシテ、軍需工業ニ從事スル人々ノ住宅ノ拂底ヲ緩和スル爲ニ、斯ウ云フ住宅組合ヲ拵ヘルトカ、或ハ其ノ他ノ事情ニ依ツテ住宅營團法ヲ作ルトカ云フヤウナコトニ付キマシテハ、私ハ先ヅ一番ニ今私が質問

シタヤウナコトヲ、御考慮ニ入レテ善處シ
ナケレバナラヌト考ヘテ居ルノデアリマス、
住宅組合ノ問題ニ致シマシテモ、住宅營團
ノ問題ニ致シマシテモ、是ガ政府ガ力ヲ
入レテ、積極的ニ金ヲ出シ助成スルコト云
フ場合ニ、其ノ作ラレベキ住宅、建築物等ガ
時局ニ副ハナイヤウナ構造デハ、私共ハ甚
ダ心細イノデアリマス、御話ニナリマシタヤ
ウニ非常時局デアルガ故ニ、短時日ノ間ニ
僅カノ金デ、其ノ危急ヲ救フヤウナ施設ハ、
中々困難デアルト云フヤウナ御説ニ付テハ、
私共同感デス、其ノ通りデス、ソレデ私共
ハ一層心配デアル、唯逃場ヲ拵ヘル、或ハ
サウ云フヤウナ電撃ニ遇フ場合ニ於テ、私
共ノ逃場所ヲドウスレバ宜イカト云フヤウ
ナコトバカリヲ考ヘテ居ルヤウニ見エルノ
ダガ、更ニ私ハ我が帝國ノ人々ガ、安住ノ地
トシテ住ンデ居ル此ノ木造家屋ニ付テノ緊
急ノ處置ト云フヤウナコトニ付テ、何トカ考
ヘナケレバナラヌト思フ、例ヘバ焼ケナイヤ
ウナ塗料ヲ塗ルトカ、或ハ或ル地區ヲ限ツテ
遽カニ其ノ木造家屋ヲ撤回シテ、其ノ跡ニ
堅牢ナル構造ノ住宅ヲ造ルトカ、或ハ分散
ノ方法ヲ講ズルトカ、或ハ避難場所ヲ設ケ
ル爲ニ、廣場ダケデナク地下道ヲドウスル
トカ、或ハ地下鐵ヲ利用スルトカ、サウ云
フヤウナコトニ付テ、十分ナル御考慮ヲ拂
ハナケレバナラヌト思フノデアリマス、併
シ今私ガ此ノ法案ノ審議ニ當ツテ、厚生省
ノ當局ニダケ之ヲ御要求申上ゲデモ、ソレ
ニ對スル明確ナル御答辯ヲ得ラレヌコトモ
能ク承知シテ居リマス、併シ特ニ社會局長
デ御アリニナルアナタハ、其ノ點ニ付テ十
分ニ御考慮、御研究ノ上デ、何等カ國民ガ
是ナラバ飛行機ガ飛ンデ來テ爆彈ヲ投ジテ

モ、マア／＼吾々ガ安心スルコトガ出來ル
ンダト云フ位ナ、氣休メノヤウナコトデモ
考ヘテ、此ノ時局ニ相應シイヤウナコトヲ
セストナルマイト思ヒマスカラ、是ハ是非
御考ヘテ願ツテ置キタイト思フノデアリマ
ス、今此處デ明確ナル御答辯ノ出來ナイコト
ハ、能ク承知シテ居リマス
ソレカラ先ニ進ンデ伺ツテ見タイノデス
ガ、今ノ北浦君ノ演職問題ノ明文ガナイト
云フコトニ付テノ、附帶質問トシテハ濟ミ
マシタカラ、ソレハモウ申上ゲマセヌ、ヤ
ハリ其ノ演職問題ニ關シマシテ、住宅組合
ノ組合法ノ第四十八條ヲ見マスルト、丁度
公務員ニ對スル演職同ジヤウニ「職務ニ
關シテ」云々ト云フコトガアルノデアリマ
ス、所ガ商法デハアナタノ御承知ノ通りニ
「不正ノ請託ヲ受ケ」云々ト云フ特別ノ條件
ガ附サレテ居ル、ダカラ私ハ刑法ノ普通一
般ノ公務員ニ對スル演職罪ナラバ、何處マ
デモ官紀、綱紀ヲ振肅シナケレバナラナイ
意味ニ於テ、單ニ「職務ニ關シ」ト云フ廣
範圍ニ規定シテ、ソレ等ノ行動ヲ取締ル必
要ガアリマセウガ、實業家方面デ、殊ニ私
設會社ノ營利ヲ目的トスルヤウナモノ、若
クハ營利ヲ目的トシナイニシテモ、營利的
事業ト云フヤウナモノ、サウ云フヤウナ會
社、組合ニ關係シテ居ル幹部デスネ、是等
ニ對シテ唯單ニ職務ニ關シテ賄賂ヲ貰ツタ
ト云フヤウナコトダケデハ、少シク是ハ苛
酷デヤナイカト思フ、此ノ點ハ商法ノ重役
ニ對スル演職罪制定ノ際ニ、非常ニ論議セ
ラレマシテ、結局「不正ノ請託ヲ受ケ」ト云
フ要件ヲ附加ヘテ、其ノ要件ヲ尙且ツ彼等
ガ眼中ニ置カズ、不正ノ請託ヲ受ケテ、サ
ウシテ賄賂ヲ取ツタ時ニハ、是ハ臨ムニ嚴

罰ヲ以テシナケレバナラヌト云フノデ、ア
レガ帝國議會ヲ通過シタノデアルコトハ、
御承知ノ通りデアリマスガ、此ノ四十八條
ノ規定モ「職務ニ關シ」ト云フコトデ範圍ヲ
廣クセヌデ、ヤハリ「不正ノ請託ヲ受ケ」ト
云フヤウナ文句ヲ入レタ方ガ宜イト、私ハ
思フノデアリマス、此ノ點ハ定メシ御提案
者ノ方デモ御研究ノ結果、ソレヲ入レナカ
ツタデアラウト思ヒマスカラ、其ノ點ニ付
テノ御所見ヲ承ツテ見タイト思ヒマス
○中島(實)政府委員 其ノ點洵ニ御尤モニ
存ジマス、唯吾々ト致シマシテ、色々ナ構成
ノ仕方ガアルノデアリマシテ、其ノ時ニドウ
云フモノニ大體據ツテ行クカト云フコトガ
問題ニナルノデアリマスガ、此ノ貸家組合
法ノ大體據リ所ト致シテ居リマスル商業組
合法ニハ、是ト全ク同様ノ規定ガゴザイマ
ス、ソレカラ又最近發布ニナリマシタ
——
健力昨年ノ議會デ通ツタノカト承知シテ居
リマスガ、自動車事業組合法ノ關係ノ組合
ニ付キマシテモ、是ト同様ノ規定ガアルヤ
ウ見受ケラレルノデアリマシテ、サウ云フ
點カラ致シマシテ、ヤハリ組合立法トシテ
ハ、コツチニ大體據ツテ行クガ宜シインデ
ヤナイカト云フノデ、マア斯ウ云フ風ニ決
マツタ譯ナンデアリマス

アリハシナイカト思フノデアリマス、若シ
サウ云フコトガアルナラバ、ヤハリ此ノ運
用ヲ滑ラカナラシメル爲ニ、此ノ資本ヲ流
用出來ルヤウナ法文ヲ、一ツ設ケタ方ガ宜
イノデハナイカト思フテ居ルノデアリマス、
ソレハ外デモアリマセヌガ、日本發送電株
式會社法ノ第一條ニ依リマス「電力設備
及其ノ附屬設備ヲ爲シ政府ノ管理ニ屬スル
發電及送電ヲ行フコトヲ目的トスル」斯ウ云
フ規定ガアル、サウシテ其ノ二項ニ「日本發
送電株式會社ハ主務大臣ノ命令ニ依リ又ハ
其ノ認可ヲ受ケ前項ニ定ムルモノノ外附帶
業務ヲ營ムコトヲ得」トアル、其ノ二項ノ規
定ト同ジヤウナ規定ガ、第十六條ノ六號ニ
「前各號ノ業務ニ附帶スル事業」トアルガ、コ
デ何等カ區切りヲ設ケル必要ガアルト思
フ、此ノ「附帶スル事業」ト云フコトハ、其ノ
範圍ヲ非常ニ狭クモ廣クモ解スルコトガ出
來ルト思フ、ソレヲ狹ク解スル場合ニ於テ
ハ問題ハナイト思フガ、之ヲ廣ク解シテ、
此ノ十一億圓ノ金ヲ自由自在ニ運營スル時
ニ、是ハ附帶事業ダカラト云フヤウナコト
デ、濫リニ金ヲ使ハレテハ困ルヤウニ私ハ
思フ、ソレダカラサウ云フヤウナ時ニハ、
ヤハリ日本發送電株式會社法ノ第一條第二
項ニアリマスヤウニ、主務大臣ノ認可若ク
ハ許可ヲ受ケテヤルコトガ出來ルト云フヤ
ウナ規定ヲ書イタ方ガ、カツチリ行クコト
ト、私ハ思フノデアリマスガ、其ノ點ニ付
テ御所見ヲ伺ヒマス

○中島(實)政府委員 此ノ附帶スル業務ノ範
圍ハ、御説ノ通り解釋ノ仕様ニ依ツテ、非
常ニ亂暴ニスレバ擴ガル虞モアルカト思ヒ
マス、但シ此ノ住宅營團ノ業務ニ付キマシ
テハ、ズツトアトニアリマス第三十五條ニ

第六類第十六號 貸家組合法案外二件委員會會議錄

第四回 昭和十六年二月十二日

○松委員 其ノ點ニ付テハ追求ハ致シマ
セヌガ、私ハ只今申上ゲタヤウナ方ガ宜イ
ノデハナイカト思ヒマス、併シ他ノ均衡上
サウ云フコトヲシナカツタト云フコトナラ
バ、私追求ハ致シマセヌ、次ニ伺ツテ置キタ
イノハ、住宅營團法ノ第十六條デス、茲ニ
列舉シテアリマス第一號カラ第六號マデ
ノ事業、此ノ事業以外ニ尙ホ住宅營團トシ
テハ、仕事ヲシナケレバナラヌヤウナ場合ガ

四三

依リマシテ、毎事業年度ノ初メニ於キマシテ、事業計畫ヲ決メテ認可ヲ受ケルト云フコトニナツテ居ルノデアリマス、之ヲ變更セントスル場合モ亦同ジト云フコトニ規定シテ居リマス、只今認可ノ御話ガ出マシタガ、毎事業年度ニ於キマシテ、認可ヲ受ケテヤツテ行クト云フ建前ニシテ居リマスカラ、監督ノ點デハ結局同一ニ歸着スルノデハナカラウカ、斯様ニ考ヘテ居リマス

○一松委員 私ノ質問ハ此ノ程度デ宜シウゴザイマス

○添田委員長 野方君

○野方委員 私ノ質問ハ重複スルカモ知レマセウガ、一寸御伺ヒシマス、住宅營團ハ主ニ六大都市ニ建設スルコトニナツテ居リマスガ、併シ時局産業ノ急激ニ發展シタ地區ニ向ツテハ、會社自ラニ住宅ヲ建設セシメルヤウニモ拜承シテ居リマス、サウ云フ場合ニハ資金ノ供給、資材ノ斡旋ヲスル御用意ガアルカドウカ、一寸御伺ヒ致シマス

○熊谷政府委員 是ハ先程申上ゲタト思ヒマスガ、大キナ工場、鑛山ニ於テ使用セラレマス住宅計畫デアリマス、是ハ實ハ一昨年カラ色々計畫ヲ立テマシテ、サウ云フ大工場、大鑛山ノ勞務者住宅ノ計畫ヲ設定スルニ當リマシテ、必要ナル資金ト資材ノ御世話ヲ申上ゲテ居ルノデアリマス、只今其ノ計畫ニ依リマシテ設立計畫中ノモノ、又既に完成シタノモアリマスガ、工場、鑛山等ヲ合セマシテ、大體七万八千戸ガ世帯向ノ住宅、ソレカラ集團住宅ト申シマスルカ、獨身者住宅ト申シマスガ、ソレガ十四万三千六百餘人分ノ獨身者住宅ヲ建テテ居リマシテ、低利資金ヲ約四千二十九萬圓デアリマスガ、御世話シテ居リマス、資材モ

ソレモ配給證明書ヲ出シマシテ、實際ノ手配ニ付テモ十分ヤツテ居ル積リデアリマス、今後モ來年度ノ勞務動員計畫ガドウナルカ分リマセウガ、勞務動員計畫ト配合セテ、尙ホサウ云フコトヲヤツテ行キタイ、斯ウ考ヘテ居リマス

○野方委員 貸家組合法ノ第九條ニ依リマスト、組合ニハ所得稅、法人稅、營業稅ヲ賦課シマセウガ、其ノ組合員ニ對シテハ如何デセウカ、同ジク課稅セウカ、御伺ヒシマス

○中島(實)政府委員 個人ニハ勿論課稅致シマス

○野方委員 私ハ一寸希望ガアリマス、私ノ希望ハ、此ノ法案ハ住宅拂底ノ今日洵ニ結構デアリマス、從來勸業銀行ガ委託賣買ト言ツテ、十七年デ地所ト家屋ガ自分ノ物ニナルト云フヤリ方ヲシテ居リマシテ、非常ニ其ノ制度ヲ喜ンデ居ツタガ、今回ノ住宅營團ハ、ソレ以上ニ安クテ土地家屋ガ手ニ入ルノデアリマスカラ、是ハ歡迎者ガ非常ニ多イト思ヒマス、ソコデ餘程公平ナル處置ヲ執ラヌト、私ハ問題ガ起ルト考ヘテ居リマス、又此ノ住宅營團ノスル仕事ハ、迎モ規模ガ小サイト私ハ思フ、我が國ノ住宅難ニ對シテハ、モツト規模ヲ擴ゲル必要ガアルト思フ、殊ニ今ハ住宅無盡ト云フモノガ出來テ、頻リニヤツテ居リマスケレドモ、是ハ家ヲ自分ノ物ニスルダケデアツテ、土地ガ手ニ入リマセウ、是ガ今後大キナ脅威ヲ受ケルト思フカラ、是等ニモ資金、資材ノ供給ヲシテ貰ヒタイト思フ、尙ホ個人ノ貸家ニ對シテモ、相當ノ保護ヲ與ヘテ貰ヒタイト思ヒマス、尙ホ私ノ心配スルハ、貸家ニ依ツテ慢性傳染病、呼吸器病ガ

傳播スル場合ガアリマスカラ、今デモヤツテハ居リマスガ、今後ハ尙ホ嚴重ナル煙蒸消毒ヲヤルヤウニ御願ヒ致シマス、尙ホ機構ニ對シテハ、相當ノ御注意ヲ希望致シマス、是デ私ハ終リマス

○添田委員長 原君

○原(玉)委員 貸家組合法ニ付テ二點御伺ヒシテ置キタイト思ヒマス、第一ハ此ノ法案ノ趣旨ニ依ルト、「アパート」並ニ下宿屋ヲ、同一ノ組合トセラレルヤウニ見エマスガ、四圍ノ狀況、殊ニ組合員ノ數其ノ他ノ關係デ、別々ニ進メヨウトスルコトハ許サレナイノデセウカ、其ノ點ニ付テ伺ヒマス

○熊谷政府委員 只今考ヘテ居リマスノハ、「アパート」モ下宿屋モ、一ツノ組合ニ致シタイト考ヘテ居ルノデアリマス、實ハ「アパート」ニシテモ下宿屋ニシテモ、ソレヲ判ソレヲ法文ニ書キ分ケルコトモ難カシイノデアリマス、尙ホ只今デハ一ツノ組合デヤツテ行キタイト云フ考ヘデアリマスガ、尙ホ御意見モアリマスノデ、十分其ノ點ヲ研究致シマシテ、出來マスナラバ指導トシテ、サウ云フコトモ考ヘテ見タイト思ツテ居リマス

○中島(實)政府委員 貸家ノ態樣形體ト言ヒマスガ、ソレハ極メテ複雑ナモノデアリマシテ、今御話ノ如ク色々ナ問題ガ、茲ニ起ルカト思ヒマス、隨テ吾々ノ方トシテハ、貸家ノ範圍ニ關シ、必要ナ事項ハ命令ヲ以テ之ヲ定メルト云フコトニシテ、段々ト規定シテ參リタイ、斯様ニ考ヘテ居リマスガ、只今御話ノアリマシタ何名以上ニナツタラ、貸室ト見ルカト云フ點、是ハ一應御尤モノヤウデアリマスケレドモ、最近住宅難ノ甚ダシイ所ニナリマス、殆ド全部ガ同居人ヲ持ツテ居ル、川崎アタリノ事情ヲ色色調ベテ見マス、殆ド全部ガ同居人ヲ、何等カノ形ニ於テ持ツテ居ル、ソレガ皆貸室ニナツテシマフト云フコトニナツテハ、大變困ルノデアリマス、隨ヒマシテ今直チニ其ノ制限ヲ何名以上置ク場合ト云フ風ニハツキリスルコトハ出來ナイカト思ツテ居リマス、抽象的ニ申上ゲテ甚ダ相濟マスノデアリマスガ、全體トシテ貸室經營ノ狀況ニアル見地カラ申上ゲラレヌノデアリマス、命令ニ於テ規定致シマス場合ニ、或ハ其ノ

○原(玉)委員 第二ニ下宿屋ト素人下宿トノ關係デアリマスガ、是ハ從來警察取締ノ關係上、相當不公平ノコトモアツタ、素人下宿ト稱シテ、相當多數ノ人ヲ、全ク下宿業者ト同ジヤウナ狀態デ置キナガラ、居出ラセズ素人下宿ナリト稱スルカラ、素人下宿トシテ取扱レル、其ノ結果ハ衛生上ノ問題トカ、治安維持上ノ警察ノ取締トカ云フヤウナ點ニ付テ、相當不公平ナ狀態ニナツテ居ツタ、又最近ニ於テハ物資ノ配給ナンカ

ニ付テモ、結果ニ於テ不公平ヲ來シテ居ルヤウデアリマスガ、サウ云フ點ニ付テハ、本法律案トハ直接ノ關係ハナイケレドモ、厚生省ニ於テ、此ノ法律案ガ出來テ、貸室組合ヲ作りニナル上ニ於テノ取扱ヒガ又相當影響スルト思ヒマスルカラ、伺ツテ置キタイノデス、從來警察デハ監視廳ノ内規ト言ヒマスルカ、慣例ト言ヒマスルカ、二名マデハ素人下宿ト見ル、三名以上ハ下宿屋トシテ取締ルト云フヤウニ、實際ハ執リ行ハレテ居ツタノデアリマスルガ、此ノ法案カラ見タ場合ニ於テハ、如何様ニ御取扱ヒニナルカ、伺ツテ置キタイト思ヒマス

○熊谷政府委員 只今考ヘテ居リマスノハ、「アパート」モ下宿屋モ、一ツノ組合ニ致シタイト考ヘテ居ルノデアリマス、實ハ「アパート」ニシテモ下宿屋ニシテモ、ソレヲ判ソレヲ法文ニ書キ分ケルコトモ難カシイノデアリマス、尙ホ只今デハ一ツノ組合デヤツテ行キタイト云フ考ヘデアリマスガ、尙ホ御意見モアリマスノデ、十分其ノ點ヲ研究致シマシテ、出來マスナラバ指導トシテ、サウ云フコトモ考ヘテ見タイト思ツテ居リマス

○中島(實)政府委員 貸家ノ態樣形體ト言ヒマスガ、ソレハ極メテ複雑ナモノデアリマシテ、今御話ノ如ク色々ナ問題ガ、茲ニ起ルカト思ヒマス、隨テ吾々ノ方トシテハ、貸家ノ範圍ニ關シ、必要ナ事項ハ命令ヲ以テ之ヲ定メルト云フコトニシテ、段々ト規定シテ參リタイ、斯様ニ考ヘテ居リマスガ、只今御話ノアリマシタ何名以上ニナツタラ、貸室ト見ルカト云フ點、是ハ一應御尤モノヤウデアリマスケレドモ、最近住宅難ノ甚ダシイ所ニナリマス、殆ド全部ガ同居人ヲ持ツテ居ル、川崎アタリノ事情ヲ色色調ベテ見マス、殆ド全部ガ同居人ヲ、何等カノ形ニ於テ持ツテ居ル、ソレガ皆貸室ニナツテシマフト云フコトニナツテハ、大變困ルノデアリマス、隨ヒマシテ今直チニ其ノ制限ヲ何名以上置ク場合ト云フ風ニハツキリスルコトハ出來ナイカト思ツテ居リマス、抽象的ニ申上ゲテ甚ダ相濟マスノデアリマスガ、全體トシテ貸室經營ノ狀況ニアル見地カラ申上ゲラレヌノデアリマス、命令ニ於テ規定致シマス場合ニ、或ハ其ノ

○原(玉)委員 第二ニ下宿屋ト素人下宿トノ關係デアリマスガ、是ハ從來警察取締ノ關係上、相當不公平ノコトモアツタ、素人下宿ト稱シテ、相當多數ノ人ヲ、全ク下宿業者ト同ジヤウナ狀態デ置キナガラ、居出ラセズ素人下宿ナリト稱スルカラ、素人下宿トシテ取扱レル、其ノ結果ハ衛生上ノ問題トカ、治安維持上ノ警察ノ取締トカ云フヤウナ點ニ付テ、相當不公平ナ狀態ニナツテ居ツタ、又最近ニ於テハ物資ノ配給ナンカ

○熊谷政府委員 只今考ヘテ居リマスノハ、「アパート」モ下宿屋モ、一ツノ組合ニ致シタイト考ヘテ居ルノデアリマス、實ハ「アパート」ニシテモ下宿屋ニシテモ、ソレヲ判ソレヲ法文ニ書キ分ケルコトモ難カシイノデアリマス、尙ホ只今デハ一ツノ組合デヤツテ行キタイト云フ考ヘデアリマスガ、尙ホ御意見モアリマスノデ、十分其ノ點ヲ研究致シマシテ、出來マスナラバ指導トシテ、サウ云フコトモ考ヘテ見タイト思ツテ居リマス

○熊谷政府委員 只今考ヘテ居リマスノハ、「アパート」モ下宿屋モ、一ツノ組合ニ致シタイト考ヘテ居ルノデアリマス、實ハ「アパート」ニシテモ下宿屋ニシテモ、ソレヲ判ソレヲ法文ニ書キ分ケルコトモ難カシイノデアリマス、尙ホ只今デハ一ツノ組合デヤツテ行キタイト云フ考ヘデアリマスガ、尙ホ御意見モアリマスノデ、十分其ノ點ヲ研究致シマシテ、出來マスナラバ指導トシテ、サウ云フコトモ考ヘテ見タイト思ツテ居リマス

○中島(實)政府委員 貸家ノ態樣形體ト言ヒマスガ、ソレハ極メテ複雑ナモノデアリマシテ、今御話ノ如ク色々ナ問題ガ、茲ニ起ルカト思ヒマス、隨テ吾々ノ方トシテハ、貸家ノ範圍ニ關シ、必要ナ事項ハ命令ヲ以テ之ヲ定メルト云フコトニシテ、段々ト規定シテ參リタイ、斯様ニ考ヘテ居リマスガ、只今御話ノアリマシタ何名以上ニナツタラ、貸室ト見ルカト云フ點、是ハ一應御尤モノヤウデアリマスケレドモ、最近住宅難ノ甚ダシイ所ニナリマス、殆ド全部ガ同居人ヲ持ツテ居ル、川崎アタリノ事情ヲ色色調ベテ見マス、殆ド全部ガ同居人ヲ、何等カノ形ニ於テ持ツテ居ル、ソレガ皆貸室ニナツテシマフト云フコトニナツテハ、大變困ルノデアリマス、隨ヒマシテ今直チニ其ノ制限ヲ何名以上置ク場合ト云フ風ニハツキリスルコトハ出來ナイカト思ツテ居リマス、抽象的ニ申上ゲテ甚ダ相濟マスノデアリマスガ、全體トシテ貸室經營ノ狀況ニアル見地カラ申上ゲラレヌノデアリマス、命令ニ於テ規定致シマス場合ニ、或ハ其ノ

範圍ヲ室ノ半バ以上ガ貸室ノ狀況ニアルト云フヤウナモノナド、何トカ考ヘナケレバナラスト思ヒマスガ、今確タル方針ヲ持ツテ居リマセヌ

○小川委員 私モ一寸關聯シテ、丁度只今御伺ヒニナツテ居リマスコト同ジヤウナコトヲ、御伺ヒ申上ゲタイノデアリマス、貸家組合ト貸室組合ハ、大部分同ジヤウナ取扱ニナサルコトニナツテ居ルノデアリマス、ソコデ兵庫縣ニ於ケル「アパート」ノ實際ノ狀況カラ之ヲ申上ゲマシテ、實際ハドウ云フ御取扱ニナルカト云フコトヲ、御伺ヒ申上ゲタイノデアリマス、兵庫縣デハ、御交付ニナリマシタ資料ニ依リマス、「アパート」ノ數ハ神戸ガ百二十三、尼崎ガ九十二、ソレカラ姫路——是ハ書イテアリマセスガ、是ハ市部ダケガ表ハシテアルノデアリマス、ソレデ私共ノ關係致シテ居リマスル聯合會ノ調査デハ、合計約九百ノ「アパート」ガアリマス、一「アパート」ノ室數ヲ平均三十ト致シマス、其ノ總數ハ二万七千室程、之ニ關係ヲ持ツテ居リマス、ソレノ税金ノ課リ方ハ營業稅、其ノ營業稅ニ對シテ縣市町村ノ附加稅ガ課リマス、ソレカラ事業所得ノ甲ニ對スル所得稅ガ要リ、其ノ甲所得ニ對スル縣市町村ノ附加稅ガ課リマシテ、是ガ本稅ノ約四倍半課ツテ居リマス、斯様ニ重イ課稅ニ對シマシテ、貸室料ハ制限ヲ加ヘラレテ居ルヤウナ實情ニアルノデアリマス、ソレカラ「アパート」ノ所有者ハ、結婚ノ媒介ヲ努メテヤツテ居ル、ソレデ新婚ノ方ノ宿舍ニ當ラレル部分モ、随分多イノデアリマス、其ノ時ニ「アパート」ハ、只今ハ旅館並ノ取扱ヲ警察ノ方カラ受ケテ居ル、旅館並ノ取扱ヲ受ケテ居ルノデアリ

マスカラ、新婚者ノ部屋ヘ持ツテ來テ、新婚當初カラ警察ガ臨檢ヲスルト云フ權利ガアル、洵ニ迷惑千萬ナ話デ、妙齡ノ娘サンガ、洵ニドウモ恥ヅカシイ場面ガ聞エアルノデアリマス、此ノコトハ洵ニ困ツタコトデアリマシテ、ソレナラバ旅館ノ取扱ヲ受ケテ居ルノデア「アパート」ニモ、一般ノ旅客ヲ止宿サスト云フ所ノ特權デモアルノナラ宜シイガ、「アパート」ハソレヲ許サレナイ、旅館トシテノ最大目的デアル一般ノ旅客ハ許サレナイ、然ルニ臨檢ノ方ダケハ許サレテ居ル、斯ウ云フコトニナツテ居リマス、洵ニ迷惑千萬ナ次第デゴザイマス、現在ノ狀況デハ致シ方ガナイ、泣キ寝入リヲ致シテ居ル次第デゴザイマス、斯ウ云フ狀況デアリマスルガ、今度茲ニ出來マシタ貸家組合立法ニ貸室組合法、此ノ貸室組合法ト云フモノニ「アパート」ト云フモノヲ御認メ下サイマシテ、先程申上ゲマシタ過重ナル税金、ソレカラ又警察ノ臨檢等ヲ免レルコトガ出來ナイカ、私ハサウナルモノデアルト信ジテ居リマスガ、之ニ對スル御當局ノ御意見ヲ確メテ置キタイト存ジマス、ドウカ御答辯ヲ願ヒマス

○中島(實)政府委員 第一ハ税金ノ點デアリマスガ、是ハ直チニサウ云フ風ニ、減稅ニナルト云フコトモ、一寸申上ゲラレナイノデアリマス、殊ニ地方稅ノ問題ニナリマス、御承知ノ通り地方々々デ、其ノ財源ヲ賄ツテ行ク爲ニ、段々高低ガアルノデアリマシテ、ソレヲ直チニドウ斯ウト云フコトハ申上ゲ兼ネルノデアリマス

第二點ノ取締法規ノ問題デアリマスガ、是ハ從來「アパート」等ニ付テハ、何等根據ニナルヤウナ法令ガゴザイマセヌデシタ、

隨ヒマシテ専ラ警察ノ法規ニ依ツテ、取締ラルルト云フ大勢ニナツテ居ツタノデアリマスガ、吾々ノ方デ斯ウ云フ組合法ナドヲ出シマシテ、段々ト其ノ方ノ信用ガ付イテ參リマス、サウ云フ専ラ取締的デアツタモノガ、段々後退シテ行クト云フノガ、大體カラ見テ居リマス、法制ノ遷リ變リノヤウデアリマス、隨ヒマシテ貸室組合ノ方ガ出來タカラ、直チニ風紀ノ取締ヲシタ警察規則ガナクナツテシマフト云フコトハ申上ゲラレナイ、段々斯ウ云フ組合ガ固マツテ來マシテ、其處ニ社會的ノ大キナル信用ガ出來テ來マス、サウ云フモノモ撤廢サレテ行クノデハナカラウカト思ヒマス

○山川委員 御尤ナ答辯ノヤウニモ存ジマスガ、洵ニ迷惑ナ點ハマダ取去ラレナイ、此ノ規則ニ依リマシテ、免稅點ヲ御認メニナツテ居ルコトハ——課稅ガ二重ニナラナイヤウニ、貸家組合法及ビ營業團法ニモアルヤウニ貸家ノ經營ニ對シ同様御認メニナルノデスカ

○中島(實)政府委員 貸家組合法ニ於ケル所得稅、法人稅及ビ營業稅ノ免除ハ、組合ガ色々事業ヲヤツテ參リマシテ、物ヲ賣ツタリ買ツタリシマシテ、例ヘバ資材ヲ買ツテ組合員ニ配給スル場合ニ、剩餘金ガ出ル可能性ガアルガ、サウ云フ種類ノコトヲヤツタ場合ニ、其ノ利益ニ對シテ、組合ニ對シテ所得稅ヲ課ケナイノデアリマシテ、個個ノ方ハ別デアリマス、組合ヲ組織シテ居ル個々ノ方ガ、貸室ナラ貸室ヲヤル場合ノ所得稅、或ハ又法人ヲ組織シテ居ル場合ノ法人稅、或ハ營業稅ト云フモノハ、是トハ全然別個ノモノデアリマス

○大島委員 私モ二三點簡單ニ伺ヒタイ、

貸家組合法ノ貸家ノ所有者ト云フ中ニハ、法人ハ入リマス、詰リ市營住宅ト云フヤウナモノヲ、市ガ所有シテ居ル場合ニ、市ガ個人ノ資格デ此ノ組合員ニナレルノデアリマス

○中島(實)政府委員 法文ノ解釋上ハナルコトニナリマス、但シ實際問題トシテ入ル必要ハナイモノト、斯様ニ考ヘテ居ツタノデアリマスガ、實ハ大藏省ノ方カラ、今度相續稅ノ物納ノ問題ガ起リマシタノデ、サウスルト家屋ヲ大藏省ノ方デ管理シナケレバナラヌヤウナ場合モ出來テ來マス、相續稅ノ物納ノ結果トシテ、家屋ガ大藏省ノ手ニ移ルト云フヤウナ場合ガ出テ來ルノデアリマシテ、サウ云フ場合ニハ色々便宜ヲ得ル關係上、貸家組合ニ入ルト云フコトモ考ヘテ吳レヌカト云フ註文ガ出テ參リマシテ、實ハ初メハ除ク積リデ居ツタノデアリマスガ、成程サウ云フコトヲ考ヘテ見ルト國デサハ入ラウト云フ場合ガアルノダカラ、或ハ道府縣市町村等ニ於キマシテモ、入ツタ方ガ便利ダト云フノデ、入り得ル道ヲ開イテ置イデモ、差支ナイノデハナカラウカト云フ考ヘ方ニ變ツテ參ツタ次第デアリマシテ、ソレガナカウツタナラバ、初メハ入レル積リハナカウツタノデアリマス

○大島委員 實ハ其ノ通りデアリマシテ、私等現ニ經驗致シテ居ル市營住宅等ニ於テハ、洵ニ取立ナドハ皆ク行カナイ、サウ云フ關係上此ノ組合ニ入ツテ、サウシテ取立トカ、サウ云フコトヲ組合ニ委任スルコトガ、大變運用上宜イノデハナイカ、皆ク行クノデハナイカ、斯ウ考ヘラレマシタノデ、御伺ヒシタノデアリマス、ソレカラモウ一ツ營業法ノ第十七條ノ第二項ノ關係ノ「住宅

營團が土地收用法ニ依リ收用シタル土地又ハ土地ニ關スル所有權以外ノ權利ハ其ノ土地ノ上ニ存スル住宅又ハ施設ト共ニスルニ非ザレバ之ヲ讓渡又ハ貸付スルヲ得ザルモノトスルコトハ當然ノコトト思ヒマスガ、收用法ニ依ツテ收用シタルモノデアリマスカラ、別個ニ賣却スルコトハ出來ナイト云フコトハ宜シイガ、此ノ反面カラ考ヘマスルト、政府が出資シタル土地デモ、此ノ上ニアル地上ノ住宅ト別ニ處分スルコトガ出來ルト云フ御考ヘデ、斯ウ云フ風ニ御書キニナツタノデアリマセウカ、ドウ云フ意味デアリマスカ

○中島賢政府委員 政府ノ方針トシマシテハ土地收用法ニアラザルモノ毎々申上ゲマシタ通り、大體ニ於キマシテ三分ノ二程ノ住宅ト云フモノハ、所謂土地付キ分譲ノ形式で行ク譯デアリマス、所ガ住宅營團ガサウ云フヤウニシテ分譲シタルモノヲ、今度受ケタ人ガ次ノ人ニ渡ス時ニ問題ガ起ル、其ノ場合ニ土地ト家ト離シテ賣ルコトハ、可能デアリマス、併シナガラ收用シタル場合ニ於キマシテハ、サウ云フコトハ相成ラヌゾト云フコトヲ、規定シタルモノデアリマス、收用セザル土地ニ付キマシテ、ソレヲ追求シテ行クカドウカト云フ問題ガアルノデアリマスガ、土地付キ分譲ノ場合ニ、土地ト家トヲ手ニ入レタ人ガ、ソレヲドウ云フヤウニ扱フカ、收用シタルモノハ必ず上ノモノト一緒デナケレバ附イテ行ケナイ、斯ウ云フ風ニ規定デアリマス

○大島委員 サウシマス收用ニ依ツテ、政府ガ分割シタルモノニ對シテハ、二回、三回、何回ニ互ツテモ其ノ地上物ト一緒デナケレバ出來ナイ、ソレカラサウデナイノハ

一遍個人ガ受ケテ、其ノ次ニ讓渡スル時ニハ、土地ト一緒デナケテモ出來ル、斯ウ云フ意味合ナノデアリマスガ、一寸ソコガハツキリシマセウカラ……

○中島賢政府委員 御承知ノ通りサウ云フ風ニ土地收用法デ收用致シタルモノハ、二十年間マデハ前ノ人ノ買戻權ガ附キマスカラ、ズツト時期ヲ送りマシテ二十年経ツテシマフト、ドンナコトヲシテモ自由ダト云フノガ今ノ建前デス、所ガ其ノ場合ニ於キマシテモ、土地收用ニ付テハ、土地ト一緒ニアラザレバ、買戻權ガ發生シテモ、差支ナイト云フ風ニ規定シタイ、斯ウ云フ意味デアリマス、ソレカラ順々ニ收用ニ依ラズシテ、自由ニ賣收シタルモノノ土地ニ建テタ家ヲ分譲スル場合ハ、ドウカト云フ御話デアリマスガ、其ノ點ニ付キマシテモ、勝手ニ人ニ賣ルト云フコトハ困ル問題デアリマスノデ、是ハ法律ヲ以テ直チニ縛ルト云フ譯ニハ行カナクモ營團ノ業務規定ノ中ニ分譲スル場合ニ、例ヘバ承認ヲ受ケルトカ、何トカ云フ規定ヲ置キタイモノデアル、斯様ニ考ヘテ居リマス

○山川委員 先程ノ質問ニ付テ一點御答ヘガ洩レテ居リマスガ、「アパート」ハ貸家組合ニ御加ヘニナルヤウデアリマスガ、サウ存ジテ宜シイノデアリマスガ

○中島賢政府委員 所謂「アパート」ハ左様デアリマス

○川崎(巳)委員 既ニ熱心ニ委員諸君カラ御尋ネガアリ、又政府委員側カラ御答辯ガアリマシタノデ、重複スル部分ヲ避ケマス、手近イ點カラ御尋ネ致シマス、此ノ法律ガ通リマスレバ、何箇月カノ後ニ工事ガ始マルノデアリマスガ、其ノ材料等ハ企畫院、

農林省、商工省トモ交渉済ミト云フコトデアリマスカラ、何十億ノ澤山ノモノデモ直グ得ラレルノデアリマスカラ、直グ御着手ニナルト思ヒマスガ、差當リ何時マデニ、ドレ位拵ヘル積リデアルカ、又一集團ヲ何十戸或ハ何百戸位ヅツ御拵ヘニナル御見込ミデアルカ、差當リノ御見込ミヲ伺ヒタイ

○熊谷政府委員 住宅營團法ハ、若シ議會ノ御協賛ヲ得ラレマスレバ、四月勿々ニ施行致シマシテ、一日モ早く住宅營團ヲ造リタイト考ヘテ居リマス、土地、材料ニ付キマシテモ出來ルダケ速カニ目下色々調査シテ進行シテ居ル譯デアリマス、住宅營團ハドウ云フ方面ニドレダケ造ルカ、又今年ハ幾ツ造ルカト云フコトデアリマスガ、ドウ云フ方面ニ造ルカト云フコトハ、此處デハツキリ申上ゲル程度ニ行ツテ居リマセス、ソコデ大體京濱トカ阪神、北九州其ノ他既賑産業方面デ、住宅難ガヒドイ所カラ、且又土地ヲ得ラレル所カラ、出來ルダケ速カニ建テタイト思ツテ居リマスガ、此ノ前カラ申上ゲマシタヤウニ、一年間ニ六万戸造リタイト云フコトヲ申上ゲル程度デ、詳シイコトハ只今申上ゲ兼ねルノデアリマス、貸家組合法ノ方ハ出來ルダケ勅令ヤ何カノ準備ヲ急ギマシテ、出來マスナラバ六月下旬カ、七月上旬ニ施行致シタイト思ヒマス

○川崎(巳)委員 住宅ノ方ハ十九年後ニ、所有權ガ初メテ居住者ニ移ルノデアリマスガ、ソレマデハ無論家屋稅ハナイモノカドウデゴザイマセウカ、家屋稅其ノ他ソレニ付テノ附加稅ガアルト思ヒマス、又ソレハ抵當ニ入ラナイノデアリマスカラ、保險ノ如キモ一千圓バカリ掛ケルト、八百圓位保險會社ガ貸シテ呉レル、電話ナドモ賣買

ハ禁止スルヤウデアリマスガ、實際ハ抵當ニ受ケルノデアリマスカラ、五年目カ十年目ニ自分ガ收得スル家ヲ——土地ヲ含シテ居ルノデアリマスガ、ソレヲ材料ニシテ金融スルト云フ場合ハ、ドウナルノデアリマスガ、尙ホ工事監督ハ誰ガナサルノデアリマスガ、兩方ノ案ニ依リマスト、監督ト云フ項目ヲ設ケテ居リマス、ソレハ行政官廳ノ監督官ヲ置クトカ云フ話デアルガ、工事ノ監督ハシナイノデセウ、併シドチラニシテモ工事ハ要ル譯デスガ、其ノ工事ヲ監督スル場合ニ收賄漬職ト云フヤウナ問題ガ起リハシナイカト思ヒマスノデ、尙ホ此ノ際其ノ點ヲ明瞭ニシテ置キタイト思ヒマス

○熊谷政府委員 住宅營團ノ分譲ヲ受ケマシテ、住ンデ居ル人ノ税金ノ問題デアリマスガ、是ハ分譲ノ値段ノ中ニ織込ンデアリマスカラ、ソレデ取上ゲテ住宅營團ガ拂フト云フコトニナリマス、ソレカラ其ノ分譲住宅ニ住ンデ居ル人ガ、其ノ家ヲ擔保トシテ金融ヲ受ケルト云フ金融上ノ問題デアリマスガ、實ハマダ業務規定ヲ決メテ居リマセウカラ、ハツキリ申上ゲラマセウケレドモ、マダ拂込金ガ完納サレテ所有權ガ移ツタト云フ譯デハナイノデアリマスガ、恐ラク金融ノ方法ハ困難デアラウト思ヒマス、ソレカラ住宅營團デ建設致シマス建設ノ監督ハ、住宅營團ノ職員ガ現場監督ハヤルト云フコトニナツテ居リマス、茲ニアリマス監督官ト云フノハ、住宅營團ノ上ニ居ツテ、監督官廳トシテ全體ノ仕事ヲ監督シテ行ク建前ニナツテ居リマス

○川崎(巳)委員 ニツノ法律トモ「勞務者其ノ他庶民」ト斯ウ言ツテゴザイマスガ、

庶民ト云フト大層廣イ範圍ニナリマス、先
日來ノ御答辯ニ依ルト、「サラリーマン」ト云
百圓前後ノ給料ヲ取ル「サラリーマン」ト云
フヤウニ伺ヒマシタガ、サウスルト此ノ家
ノ數ハ、兩方トモ少イノデスガ、「サラリー
マン」ト云フハ、殷賑産業ノ工場附屬ノ「サ
ラリーマン」ト云フダケノ範圍デセウカ、
一般ノ會社、銀行トカ云フモノマデニハ及
バナイノデアルカ、且又サウ云フモノノ申
込ガ澤山殺到スルモノト想像セラレマス
ガ、其ノ場合ニ勞務者ニ對シテハ、其ノ工
場主ガ保證シテドウスウト云フ御答辯デゴ
ザイマシタケレドモ、「サラリーマン」ノ場
合ニ、ソレガ申込シタ場合ハ何處ガ責任ヲ
持ツコトニナルノデスカ、且又庶民ト云フ
ノヲ「サラリーマン」ト云フヤウニ解釋スル
ト、外モ庶民デゴザイマセウガ、假ニソレ
ダケニ限定シテモ、非常ニ多過ギテ殺到シ
タ時ノ抽籤ヤ何カニ、御困リダラウト思フ
ノデス、其ノ御用意ハ如何デアリマセウカ

○熊谷政府委員 住宅營團建設致シマシ
タ家ニ住ム人ハ、先般來申上ゲテ居リマス
ヤウニ、軍需品製造、生産力擴充其ノ他附
帶産業、所謂時局産業ノ勞務者ニ重點ヲ置
イテ居ルノデアリマスガ、其ノ他二十坪、
十五坪、十坪位ノ住宅ニ住ム程度ノ一般ノ
庶民モ、出來ルダケ餘裕ガアレバ入レタイ、
其ノ工場ノ職員ダケデナクテ、廣ク軍人デ
モ、文官デモ、一般人デモ、結構ダト云フ
ヤウニ考ヘテ居リマス、申込ハ殺到スルダ
ラウト考ヘテ居リマスガ、ソレハ公正ナル
方法ニ依ツテ、抽籤ヲ致シテ決メタイト云
フ風ニ考ヘテ居リマス、ソレカラ先般來此
ノ分譲ノ金、或ハ家賃ノ取立テニ付テ、確
平タル方法ガアルカト云フコトノ御尋ネニ

對シマシテハ、事業主ノ手デ毎月月給カ
ラ差引イテ拂ツテ貰フ、或ハ事業主カラ保
證シテ貰フト云フヤウニ、御答辯申上ゲタ
ノデアリマスガ、一般庶民ニ對シマシテハ、
或ハ申込金ト云フモノヲ少シ取ルトカ、或
ハ其ノ他ノ適當ナ方法デ、サウ云フ點ヲ確
保シテ行キタイ、又具體的ナコトハ業務規
程デ決メル積リデアリマス

○川崎(巳)委員 時間モ迫ツテ參リマシタ
カラ、細カイコトハ略シマシテ、大體論デ
伺ヒマスガ、此ノ提案ノ理由書ニ依リマス
ト、今申シマシタヤウニ、時局ニ便乗シテノ
御話デ「軍需充足、生産力擴充等重要國策ノ
完遂ヲ期スルガ爲」云々ト云フコトガゴザ
イマス、今ノ御答辯ニモ、ソレガアツタノデ
ゴザイマスガ、ソコデ兩案ノ内容ヲ熟讀シ
デ見マス、軍需工業ノ工場ノ持主デ、大
キナモノハ大キナモノ自身デヤラセルガ、
ソレ以下ノ僅カナ職工シカ持ツテナイ小サ
ナ中小工場主デ、職工ノ爲ニ住宅ヲ設ケル
コトノ出來ナイモノニ、御手傳ヒスルト云
フコトガ、貸家法ノ眼目デアリマスシ、住
宅法モソレニ似タリ寄ツタリ思フノデア
リマス、サウスルト住宅營團、貸家組合法
案ト云フコトニナツテ居リマスケレドモ、
是ハ永久的ノモノデセウカ、二十年バカリ
ノ目標デ、特ニヤツテ見ヨウト云フダケノ
モノデセウカ

スレバ、防空ノ點モ考ヘテ行カナケレバナ
リマセヌシ、農村ノ汚イ住宅ノ問題モ考ヘ
テヤラナケレバナラス、其ノ他一般ノ國民
住宅ノ指導ト云フコトニモ向ヒタイト云フ
風ニ考ヘテ居リマス、貸家組合ノ方ハ、特
ニ此ノ時局産業ヲ對象トシタモノデハゴザ
イマセヌガ、從來カラ日本デ大部分ノ貸家
ト云フモノハ、皆民間ノ投資家ニ依ツテ出
來テ居ルノデアリマス、其ノ人方ノ結成ヲ
得マシテ、ドウモ斯ウ云フ統制經濟ト云ヒ
マスカ、計畫經濟ノ時代ニナツテ來ルト、
資材ノ流シ方ヤ、資金ノ融通ニ不便ガアリ
マスカラ、組合ヲ作りマシテ、計畫經濟ニ
即應シマシテ色々便宜ヲ與ヘテ、出來ルダ
ケ貸家投資家ニ奮發シテ戴クト云フ積リデ
居リマス、尙ホ是ガ色々貸家條件ト云フモ
ノノ改善、或ハ將來貸家ヲ建テマス住宅ノ
指導改善等ニ付テ考ヘマス、單ニ一時的
ノモノデナク、恒久的ニヤリタイ、恒久的
ニ置イテオキタイト考ヘテ居リマス

○川崎(巳)委員 最後ニ一ツダケ御伺ヒシ
テ、質問ヲ終リタイト思ヒマスガ、元來此
ノ貸家組合ノ方ハ、營業者ガ家ヲ自分ノ任
意ノ値段デ貸付ケテ、三年モ火事ガナク
テ——火事ガアツテモ此ノ頃ハ火災保險料
デ儲カルノデアリマスガ、三年モ經テバス
ツカリ元ヲ取ツテ、後ハ元ヲ取ツタ粕デ、
毎月ドン／＼儲ケテ行クト云フヤウナ不合
理ヲ、段々直シテ下サルト云フコトデア
ルカラ、厚生省ノ御指導ハ洵ニ適切ナコトデ
アルト思ツテ、其ノ方ハ歡迎致シマス、住
宅組合モ御尤モデ、住宅營團モ非常ニ結構
ナモノデアリマスガ、此ノ法案ニ難辯ヲ付
ケル譯デハアリマセヌケレドモ、先日来ノ
此ノ委員會ノ空氣ヲ見テ居リマス、當局

者ノ御辯明ヲ承リマシテモ、マダドウモ大
分隔リガアル、吾々委員ノ側、殊ニ私個人
トシテハ、國民住宅ヲ大ニ改善スル方法
ヲ考ヘナケレバナラス、ソレヲ法律ニシテ
出シ、案ニシテ出スト云フノデエライ期待
ヲ持ツテ居タノデスガ、開ケテ見ルト羊頭
狗肉ト言フカ、玉手箱ト言フカ、時局ノ急
ヲ救フノモ勿論結構デアリマスガ、ソレダ
ケデアル、先日来他ノ方々ガ御尋ネニナリ
マシタヤウニ、國民ノ住宅ヲドウシヨウト
云フ案ヲ此ノ時代ニ政府ガ出シテ下サルノ
カト思ツテ、期待シテ居ツタノガ外レテ、
農村ノ臺所ナリ、便所ナリ、風呂場ナリ、
肥料ノ貯藏所ノ汚イモノヲ家ノ中ニ雜居サ
セテ、其ノ雰圍氣ノ中ニ置イデオイデ、ア
ノ儘デ宜イノダト云フ話デアル、漁村ナド
デモ火事ニナリ易イ、又非常ニ不潔デ流行
病ナド入ルト中々拔ケナイ、是ハ御覽ノ通
リデゴザイマス、ソコデ厚生省ノ他ノ部分ニ
於キマシテハ、豫防局長ノ如キハ特別ナ便
所ヲ宣傳シテ騒イデ居ルト云フヤウナ話デ
スガ、ソレモ材料ガナクテ、高野式ノ便所
モ出來ナイト云フコトデアル、之ニハ國民
ノ健康ヲ増進スル爲ノ住宅ノ改善ガ必要ナ
ノニ、其ノ事ニ觸レテアリマセヌシ、殊ニ
市街地ニ於キマシテハ、他ノ方モ御話ニナ
リマシタヤウニ、今日ニモ明日ニモ防空設
備ガ必要デアルノニ、チツトモソシナコト
ハ考ヘテ居ラス、ソレカラ集團住宅ヲ建テ
ルノニ水道ヲ數クト云フコトデアリマスケ
レドモ、水道デハ爆撃ヤ火事ノ時ニ甚ダ不
十分デアルカラ、井戸ナリ池ヲ拵ヘナケレ
バイカスト思フ、ソレデ政府當局者ノ御宅
モサウダラウト思フガ、東京ノ市民ハ爆撃
ガ來タラ何處ヘ逃ゲルカ、逃ゲル先ヲ知ラ

セロト云フ達シガ區役所カラ來テ居ル、左様ナコトヲ少シモ考慮ニ置カズニ、ソレハ餘所ノ國ノコトダト云フヤウニ此ノ法案デハ見エ、殊ニ市街地、東京ノ如キハ震災直後ノ儘ノ混雜シタ建築ヲ其ノ儘ニシテ居リマス、芝邊ノ料理店カ何カデ、下ニ炊事場ヲ置イテ、上ニ家ノ者ガ住ミ、又其ノ上ノ三階ニ雇人ガ居ツテ、夜中ニ火事ガ起キテ皆焼死シタト云フコトガ去年アタリアツタヤウデス、ソレハ市街地ノ一部デスガ、ソレヲ直スヤウニ考ヘルナリシナケレバナラス、又方々ニ貧民窟ト云フ名前モ立派デナイデスガ、事實ハモット不衛生デアリ、又風紀上カラモ火災ノ上カラモ恐ロシイモノガアリマス、是ハ傳染病ノ爲ニモ惡ウゴザイマスカラ、ソレ等ニ付テ一段ト施設ヲ考ヘテ下サラナクテハ困ル、ソレカラ此ノ組合ニシテ見タ所ガ、住宅營團ハ一千万圓ノ財團法人デ拵ヘルサウダガ、大正十三年カニ出來タ同潤會ノ擴大シタヤウナモノニ過ギナイ、是モ亦結構デゴザイマスルガ、アア云フモノガ、府營住宅、市營住宅ト何方ニアルノデスカラ、ソレヲ國家自身ガ何トカ統制利用シテ、サウシテ市街地ノ住宅ヲ改善スルコトニ一ツ統制ヲ付ケテ貰ハナケレバナラス、其ノ邊ハ考慮シマスト云フ御話デスガ、考慮スル機關トシテハ、何處ノ協會デドウ云フ答申ラシテ居ルト云フコトガナケレバ、考慮スルコト云フコトヲ伺ツテモ仕方ガナイ、大事ナ所ガ全ク抜ケテ、小サナ一部分ノコトダケヤツテ居ルノデハ、聲バカリ大キクテ、今日ノ日本ノ情勢ニハ甚ダ適サナイモノデアアル、之ヲ適スルヤウニシテ戴キタイト云フ希望ハ各員カラ述べテ居ラレル、私モ其ノ一人デゴザイマスルガ、

第二段トシテ、ドウ云フヤウニソレ等ノ事ニ手ヲ着ケウツト云フ思召ガアルカ、アレバドンナ方法ニ依ルノカ、ソレヲ承ツテ置キタイト思ヒマス

○熊谷政府委員 一々御尤モナ御意見デアリマス、此ノ住宅營團ト貸家組合ト云フモノハ、根本ニ於キマシテ大體現在ノ住宅難ヲ一先ヅ解決シタイト云フノ動作ツタノデアリマス、同時ニ今マデ御意見アリマシタ便所トカ、其ノ他色々ノ點モ考ヘテヤツテ行カナケレバナラスノデアリマス、尙ホ斯ウ云フ組合ナリ、或ハ營團ガ出來マス、是ト住宅行政ヲヤツテ居リマスル厚生省トノ結付キヲ十分考ヘマシテ、御話ノアリマシタヤウナ衛生、或ハ保健ノ點カラ十分考ヘマス同時ニ、又内務省ノ防空ノ計畫ヲヤツテ居リマス計畫局、或ハ都市計畫ノ關係ノ方面トモ十分連絡致シマシテ、サウ云フ點モ十分一ツ研究シ、一日モ早く御意見ニ副フヤウニ致シタイ、斯ウ云フヤウニ考ヘテ居リマス

○鹽川委員 一寸御伺ヒ致シマス、先程ドナタカカラノ御質問ニアツタト思ヒマスガ、或ハ私ノ聽違ヒカモ分リマセヌケレドモ、此ノ住宅營團ハ社會事業デハナク、營利ノ仕事デアアル、斯ウ云フヤウナコトヲ申サレタヤウニ私ハ聞イテ居リマスガ、ソレニ對シテ當局ハソレヲ肯定シテ居ルカノ如ク、少シモ否定ナサラヌノデゴザイマス、是ハ住宅營團ノ根本理念ニ關スルコトデアリマスルカラ、明快ニ御答辯ヲ戴キタイト

○熊谷政府委員 勿論營利ヲ目的トシタ團體デナイコトハ明カデアリマシテ、先日御質問ニ應ジテ御答ヘ申上ゲマシタヤウニ、公益法人ト營利私法人ノ中間ノ法人デアアル

ト云フコトヲ申上ゲタノデアリマス、公益性ノ強イ私法人ト云フコトヲ申上ゲタノデアリマシテ、決シテ營利的ノ法人デハナイノデアリマス、公益性ノ強イ法人デアアルガ故ニ、公用徵收ノ規定モアリマスシ、其ノ他免稅ノ恩典モアリマスシ、色々ナ點ニ付テ保護サレテ居ルノデアリマシテ、先ヅ公益的ノ私法人ト御解釋ヲ御願ヒシタイト思ヒマス

○鹽川委員 サウ致シマスルト是ハ全ク社會事業デアリ、營利ノ事業デハナイ、斯ウ云フヤウニ承知シテ宜シウゴザイマスカ

○熊谷政府委員 サウデス

○鹽川委員 モウ一ツ伺ツテ置キマス、市營住宅ハ貸家組合ノ方ヘ入レルコトニナリマスカ、入レマセヌカ、ソコヲ伺ツテ置キマス

○中島(實)政府委員 公共團體營ハ先程一寸申上ゲタノデアリマスガ、法文ノ建前上入レスト云フコトニシテ居リマセヌ、入リ得ルコトニナツテ居リマス

○鹽川委員 貸家組合ノ貸家ト申シマスルノハ、營利ヲ目的トシタ即チ投資ノ目的ノ爲ニ建ツテ居ル貸家デアツテ、市營住宅ハ市ノ社會事業ノ爲ニ建ツタ住宅デアアル、其ノ間ニ目的ガ截然ト分レテ居ルノデアリマス、其ノ分レテ居ルモノヲ一緒ニスルコトハ少シ御考ヘガ違ヒハセヌカ、寧ろ貸家組合ハ民間ノ貸家ヲ糾合スルモノデアアル、斯ウスル方ガ穩當デハナイカト思フノデスカ如何デスカ

○中島(實)政府委員 大體論トシテハ全ク其ノ通りデアリマス、唯貸家組合ノ事業ノ内容ヲ見テ行キマス、必ズシモソレハ總テノ場合ニ適切ダトハ言ヘナイ、ト申シマス

ノハ、先程モ一例ヲ擧ゲタノデアリマスガ、例ヘバ相續稅ノ物納ト云フ問題ガアリマシテ、其ノ結果トシテ、家ガ國庫ノ方ニ歸屬スルト云フ場合ガ出來デ参リマス、其ノ場合ニ、サウ云フ家ヲ一々國庫ノ方デ管理スルヨリモ、斯ウ云フ組合ニ委託シマシテ、ソレデ管理シタ方ガ宜シイ、詰リ誰ヲ入レルカ、ドウ云フ風ニ家賃ヲ取立テルカト云フヤウナコトヲ、委託シテヤル方ガ宜イト云フ場合ニハ、組合員トシテ入ツテ、サウシテ其ノ貸付ヲヤル、斯ウ云フ場合モ起キテ來ル、隨デサウ云フ途ヲ擴ゲテ置イテ吳レト云フヤウナ希望ガアツタ譯デアリマス、隨ヒマシテ吾々ノ方トシテハ、市ノ方ヲ強制シテ入レル積リハ全然アリマセヌ、勸メテ入レル積リモ全然アリマセヌガ、サウ云フ風ニシテ入ツテ來テ、組合ニ依ツテ便宜ヲ受ケウ、ソレガ自分ノ爲ニ宜イト云フ場合ニハ必ズシモ之ヲ拒マナイ、斯ウ云フ態度デ居ル譯デアリマス

○鹽川委員 國有貸家ノ場合ハドウナルカ分リマセヌガ、現在市營ノ住宅等ニ付テハ、家賃ノ徵收ト云フモノハ、是ハヤハリ國稅徵收法ニ依ツテ處分スルコトガ出來ルノデアリマス、隨テ國有房屋ニ付テモ、是ハ或ハ適用ガ出來ヤセヌカト思ハレルノデアリマス、サウスルト、何モ貸家組合ニ家賃ノ取立ヲ頼マナクテモ、他ノ國ノ機關ニ依ツテ、是ガ却テ容易ニ出來ルヤウニナリハセヌカト思フノデアリマスガ、其ノ點ハドウ云フ風ニナリマスカ

○中島(實)政府委員 其ノ點ハ法律的ニハ全ク其ノ通りデアリマスガ、唯公共團體ガ持つテ居リマスルト、ソコニ色々ナ事情ガ起ツテ來ルノデアリマス、權力ガアルカラ

常ニソレヲ發揮シマシテ、ビシ／＼ト取立
テレバ宜イト云フ譯ニハイカヌヤウナ實際
ノ色々ナ事情ガアル譯デアリマス、隨テサ
ウ云フ組合ニ、謂ハバ他人ニヤツテ貰フ方
ガ宜イト云フ場合モ絶無デハナイト思ヒマ
ス、權力ガアルカラ、ソレデヤツテ行ケバ
宜イト云フコトニハ簡單ニハ參ラナイノデ
アリマス、サウ云フ特別ノ事情ガアル場合
ニハ、他人デアアル組合ニ預ケテ、組合ガ代
ツテヤツテ行クト云フ方ガ「スムース」ニ行
クコトガアリ得ル、斯ウ云フ意味デ申上ゲ
テ居ルニ過ギナイノデアリマス

○鹽川委員 大變人情論ガ入ツテ來テ居ル
ヤウデアリマスガ、是ハヤハリ税金ヤ手數
料ト同ジデアツテ、國稅徵收法ニ依ツテ處
分スルト云フコトガ認メラレテ居ルノデア
リマスカラ、ソレニ依ツテヤルノハ毫モ反
道德的デモナケレバ、非人道的デモナイト
思フノデアリマス、其ノ點ハ多少意見ガ違
ツテ居リマス

唯最後ニ、サウスルト市營住宅ノ如キハ
是ハ入ラスノガ原則デアアル、併シナガラ希
望ガアレバ入レテモ宜イ、斯ウ云フ風ニ考
ヘテ宜イノデアリマスカ

○中崎(賢)政府委員 全ク其ノ通りデアリ
マス

○野口委員 一寸關聯シテ……貸家組合法
ニ關聯シテ、貸家投資額ニ對シテ適正家賃
ト云フノハ、ドンナ程度ノ利潤デ認メラレ
ルノデアリマスカ、ソレデ一寸伺ツテ置キ
タイト思ヒマス

○中島(賢)政府委員 今生憎細カイ數字ヲ
持ツテ居ラスノデアリマス、實ハ地代家賃
統制令ニ基キマシテ、今後新築セラルベキ
地代家賃ノ適正標準ト云フモノガ出テ居ル

ノデアリマス、ソレハ地方的ニ非常ニ違ヒ
ガアリマスノデ、地方別ニ出テ居ル譯デア
リマス、各府縣知事ガ告示ヲ致シマシテ、
ソレニ基イテ出テ居ルノデアリマス、一例
ヲ申上ゲマスルト、斯ウ云フ決メ方ヲ致シ
テ居リマス、例ヘバ木造ノ普通ノ住宅デア
リマスガ、東京ノ例ニ依リマス、附帶建
築費ニ對シテ百分ノ一・一四ヲ掛ケル、附
屬設備及ビ造作費、是ニハソレ／＼百分ノ
一・五五ヲ掛ケル、是ガ家賃ノ月額ト云フ風
ニナツテ來ルノデアリマス

ソレカラ先程北浦委員カラ御質問ガアリ
マシテ、司法省ト連絡ヲ取ルト御約束申上
ゲタノデアリマスガ、結局私ガ前ニ申上ゲ
タヤウニ、要スルニ此ノ規定ハ無擔保債權
ノ中デハ一番先ダ、言葉ヲ換ヘテ言ヒマス
レバ、普通ノ債權ノ中デハ一番先ダ、斯フ
云フ程度ニ止マツテ居ルノデアリマス

○原(玉)委員 緊要ノ質問ガ尙ホアル場合
ハ、追ツテ討論ノ際之ヲ許スコトニシテ、一
應質問ハ此ノ程度デ打切ラレンコトヲ望ミ
マス

○小川委員 一寸其ノ前……先程御答辯
ニナリマシタ警察權ノ取扱ニ付テハ、只今
ノ所デハ縣ノ自由デアアルカラ仕方ガナイト
云フ御答辯デアタツノデアリマス、ソレ／＼

縣ノ考ヘテ居ル所ヲ行フノデアアルカラト云
フ御答辯デアツタノデアリマス、ソレニ對
シテ、此ノ組合法ニ依ツテサウ云フ組合ガ
出來タ以上ハ、成ベク貸家貸室トモ、不都
合ナ點ハ除イテ行カナケレバナラヌト思ヒ
マスルガ、サウ云フ方面ニ對シテソレ／＼
厚生省トシテノ意見ヲ御決メヲ願ヒマシテ、
縣ノ方ニモ御通達ヲ願フコトガ出來ルノデ
アリマスカ、サウ云フ惡イ點ヲ除カウト云

フ御意思ガアルカドウカ、ソレヲ除クニハ
ドウ云フ方法ヲ執ラレルカ、此ノ點ニ付テ
御答辯願ヒタイト思ヒマス

○中島(賢)政府委員 組合法ノ問題ト風紀
取締ノ問題トハ、自ラ別個ノ問題ト思ヒマス、
例ヘバ商業組合ニ入ツテ居ル店舗ガ、ヤハ
リ風紀取締法ノ對象トシテ取締ヲ受ケルト
云フコトハアリ得ルコトデアリマシテ、組
合ニ入ツタラ、ソレデ風紀取締ノ警察權ハ
受ケナクテモ宜イノダト云フコトニハ、直
チニハナルマイカト思フノデアリマス、唯
只今御話ノアリマシタヤウナ事柄ニ付テハ、
多少非常識デハナイカト私モ考ヘマスカラ、
サウ云フ點ニ付キマシテハ、關係當局ト能
ク連絡致シマシテ、然ルベキ方法ヲ講ジタ
イト思ヒマスガ、一般論ト致シマシテハ、
組合ニ入ツテモ、直チニ風紀取締ヲ受ケナ
イト云フコトニハナラナイ、斯様ニ考ヘテ
居リマス

○山川委員 風紀取締ガ不都合デアルト云
フノデアリマセス、旅館ト看做シテノ取
扱ガ不都合デアルト云フノデゴザイマス、
此ノ邊御承知置キヲ願ヒマス

○添田委員長 原君ノ質問ヲ是デ以テ打切
リタイト云フ御意見ニ御同意デスカ
〔賛成ト呼ブ者アリ〕

○添田委員長 ソレデハ討論ノ場合ニ簡單
ナ問題ニ付テ質問ヲ許スコトモアリマスガ、
之ヲ以テ質問打切リト致シマス、此ノ際一
寸申上ゲテ置キマスガ、明日ノ正午ノ議員
總會ニ此ノ問題ヲ付議シマシテ、明日ノ午
後討論ニ入リタイト考ヘマス

○醫療保護法案ガマダ殘ツテ居リマシテ、
此ノ貸家組合法案ノ次ニ御審議ヲ願フコト
ニナツテ居リマス、今日ハマダ時間ガ餘ツ

テ居ルカラ、午後二時カラ開會ヲ致シマシ
テ、醫療保護法案ニ付テノ質問ヲ始メタイ
ト思ヒマス、而シテ午後ハ此ノ部屋ガ差支
ヘルサウデアリマスカラ、第八委員室デ午
後二時カラ會議ヲ開クコトニシタイト思ヒ
マス、午後二時マデ休憩ヲ致シマス
午後零時三十一分休憩

午後二時十分開議

○添田委員長 午前ニ引續キ會議ヲ開キマ
ス、西村君、醫療保護法案ニ付テ御審議ヲ
願フノデアリマスガ、之ニ對スル御質疑デ
アリマスカ

○西村(茂)委員 私ハ先般ノ議事ノ順序ノ
申合セヲ、他ノ委員會ノ用事ガゴザイマシ
テ、存ジナイモノデゴザイマスカラ、只
今委員長ノ御宣告ニナツタ案ニ付テノ根本
問題ニ關シテ、御質問申上ゲタイノデアリ
マス、私ノ御尋ネ申上ゲマスコトハ、敢テ
當局ヲ非難スルトカ云フコトノ意味デア
リマセスシ、眞ニ此ノ保健衛生ノコトニ付
テ憂ヘテ居ルノデアリマスカラ、私ノ質問
ノ要旨ヲ能ク御聽キニナツテ、此ノ議事ノ
進行ノ適當ナ時ニ、御答ヘヲ願ヒタイト云
フコトヲ申上ゲテ置イタノデアリマス、大
臣モ專門ノ方デナイノデアリマスシ、今衛
生局長モオイデニナリマセスガ、今御答辯
出來ルノデアリマセウカ

○添田委員長 一寸御待チ下サイ、速記ヲ
止メテ

〔速記中止〕

○添田委員長 速記ヲ始メテ……

○西村(茂)委員 然ラバ委員長ニ御願ヒ致
シテ置キマノガ、丁度其ノ時委員長ハオイデ
ニナリマセスデシカラ、私ノ保健上ノ根

本問題ト申シマスモノノ着眼ト、其ノ質問ノ要旨ヲ簡單ニ申上ゲマス、色々保健ノ施設ノコトガ行ハレテ居リマスガ、幾ラオ醫者様ガ殖エテモ、幾ラ金ヲ使ツテ保健衛生ヲオヤリニナリマシテモ、病氣ノ方ト「マラソン」競争ニナリマシテ、病氣ノ方ガ「二周モ先ニ駈ケテ居リマス、是ハ數字ノ上ニ現ハレテ居リマス、殊ニ齒ノコトト齒醫者ノ關係ニナリマス、殆ド一點ノ疑問モナク能ク現ハレテ居ル、齒ノ疾病ノコトニ付テハ、オ醫者サンモ疑問ヲ持ツテオイデニナラスヤウデアリマス、是ガドウモ齒ノ一時的治療ヲスルバカリデ、健齒ノ根本ニ觸レテ居ラス、砂糖等ヲ食ツテ唯吾々ノ邪慾ヲ満足スルコトヲ許シテ置イテ、唯上塗リノヤウナ膏藥貼治療ノコトバカリ施設ヲナサルカラ、「マラソン」競争ニナルノデハナイカト思フノデアリマス、戦争ノ時ニハ其ノ國ノ國民ノ弱點ガ、一番ヨク反映スルノデアリマスルガ、陸軍省ガ如何ニ健兵問題ヲ考慮サレテ、厚生省ノ設立ヲ要望シ、國民保健ヲ希望サレマシテモ、今回ノ事變ノ跡ヲ見デモ分ル、幾ラヤツテモ「マラソン」競争デ、是デハ厚生省ガ十省出來デモ、二十省出來デモ完全ニ目的ヲ達セナイノデ、着眼ガ違フタデハナイカ、今日此ノヤウナ豫算ヲ幾ラ御提出ニナリマシテモ、私ノ方カラ見マスレバ、是ハ勿論必要デアリマシテモ、モウ少シ掘下ゲテ、此ノ保健行政ノコトヲ御考ヘニナル必要ガアリハシナイカ、此ノ點ガ重大ナ問題デアルノデアリマス、殊ニ高度國防國家建設ノ上カラ申シマシテモ、非常ナ重點デアリマスカラ、私ハ先般此ノ高度國防國家ノ建設ノ爲ニ、質問書ヲ出シテ居リマスノデ、唯玄米ヲ獎勵スルト

カ云フ簡單ナ意味デハアリマセヌ、着眼ヲ其處ニ置イテ、玄米ヲ主張シテ居ルノデアリマス、是ハ大事ナコトデアリマスカラ、委員長ニ於カレマシテモ、私ノ熱意ヲ能ク御酌取下サレマシテ、政府委員ノ御出席ガアリマシタラ、他ノ委員諸君ニ御諒解ヲ得ラレマシテ、私ノ質問ニ對スル答辯ヲ、大臣デモ所管ノ衛生局長デモ、専門ノ方カラ御願ヒシタイト思ヒマス、私ハソレマデ待ツテ居リマス

○添田委員長 ソレデハ野方君

○野方委員 本法案ハ極メテ劃期的ナモノデアリマシテ、是マデ救療事業ハ數百アツタノデアリマスガ、是ガ整理統制サレルコトハ非常ニ結構デアリマス、併シハ地方ニ向ツテハ、ヤハリ府縣醫師會ト診療ノ契約ヲナサレル御考ヘデアルカドウカ、又此ノ診療費ハドノ位ニナツテ居ルカ、之ヲ先ニ御伺ヒシマス

○熊谷政府委員 御答ヘ申上ゲマス、醫療保護法ノ事業者ノ診療方針ニ付キマシテハ、只今ハツキリ申上ゲル程、マダ確定致シテ居ナイノデアリマス、大體方針ヲ授ケマシテ、地方長官ト各府縣ノ醫師會ト、御相談ヲスルト云フコトニ致シタイト存ジテ居リマス、私モ先般日本醫師會、齒科醫師會ニモ參リマシテ、此ノ施行ハ十月一日ノコトデアルカラ、其ノ間十分御打合せシタ上デ、施行致シタイト云フコトヲ申上ゲ置イタルデアリマシテ、御諒解ヲ得テ居ル筈デアリマス、尙ホ診療内容ニ付キマシテハ、御承知ノヤウニ非常ニ豫算モ少イノデアリマシテ、サウ急ニ引上ゲルト云フ譯ニハ參ラナイト思フノデアリマスガ、唯從來非常ニ低額デアリマスカラ、豫算ノ許ス限り、多少

ハ引上ゲル餘裕モアラウカト考ヘテ居リマス

○野方委員 私ノ知ル所デハ、診療費ガ極メテ低廉ノヤウニ考ヘテ居リマス、是ハ各府縣ヨリ、餘リ診療費ガ安イカラ、完全ナ治療ガ出來スデハナイカ、モウ少シ幅ヲ廣クシテ貰ヒタイト云フヤウナコトガ、社會局ニ對シテアツタサウデアリマスルガ、社會局ハ是レ以上ニ承認ヲ與ヘナイ、其ノ要點ハ濟生會ノ半額ノ又下デ、幾割ヲ與ヘテモ十二錢ヲ主張シテ居ルト云フコトヲ聞イテ居リマスルガ、是ハ本當デゴザイマセウカ

○熊谷政府委員 現在ノ救護法ノ醫療ニ付キマシテハ、大體一日十二錢デヤツテ貰ヒタイ、十二錢ノ範圍内ニ於テ——是ハ普通ノ診療デアリマス、入院ヤ何カヲ除キマシテ、十二錢デヤツテ貰ヒタイト云フコトデ、限度ヲ地方長官ニ言ウテアリマシテ、地方長官ハ此ノ範圍内ニ於テ、契約ヲ致シテ居ルノデアリマス、非常ニ低廉デアリマスルガ、之ヲ殖ヤシマス、豫算ノ關係モアリマシテ、ドウモ澤山ノ「カード」階級ノ診療ガ出來ナイト云フ結果ニモナルシ、殖ヤサナケレバナラスシ、殖ヤスト澤山ノ人ノ救濟ガ出來ナイト云フコトモアリマシテ、色々ト考ヘテ居ル次第デアリマスガ、今度ノ醫療保護法ガ出來マシタナラバ、是等ノ點ニ付キマシテモ、一ツ能ク考ヘテ見タイト存ジテ居リマス、從來御話ガアリマシタ通り、診療ノ報酬ガ低イ、隨テ粗診デアル、診療ガ不足デアルト云フコトヲ、オ醫者様ノ方カラモ亦醫療ヲ受ケマス側カラモ、相當聞イテ居ル次第デアリマス

○野方委員 今日ハ藥品及ビ材料ガ二倍、三倍ニ暴騰シテ居ル時デアリマスカラ、逆

モ最少ノ料金デハ治療ガ出來スト思フ、結局差別待遇ノ診療ヲスル場合ニ於テハ、人命上ノ問題デアリマシテ、所謂體位向上、人的資源ノ必要ノ時ニ、非常ニ精神的ノ不安ヲ與ヘルコトニナリマシテ、思想上私ハ心配ダト思ヒマス、仍テ濟生會ニ於キマシテモ、特ニ聖旨ヲ奉戴シテ、醫師會ハ半額ヲ以テ十五錢デヤツテ居ルノデアリマスガ、是モ救護法若クハ保護法ガ之ニ倣ツテ參リマシテ、ヤハリ低廉デヤツテ居ルガ、本法ガ出來マシタ時ニハ、之ヲ増額スルヤウナ必要ガアルト考ヘマスルガ、御意見ハ如何デアリマセウカ

○熊谷政府委員 只今申上ゲマシタヤウニ、確カニ非常ニ安イノデアリマシテ、救療ナサツテ戴ク醫者ノ側ニ於キマシテモ、又受ケル側ニ於キマシテモ、相當不平ノアル點デアリマス、此ノ點ニ付キマシテハ能ク考ヘマシテ、出來得ル限り豫算ノ許シマス限り考ヘテ見タイト存ジテ居リマス

○野方委員 私ハ今日ノ社會保險ヲ完備スルニハ、ドウシテモ國民健康保險ノ擴充ガ一番必要ダト考ヘテ居リマス、是ハ一視同仁ニ貧富ヲ問ハズ、治療ガ出來ルノデアリマスカラ、患者モ安心ヲシテ診療ヲ受ケルコトガ出來ルノデアリマス、醫者モ亦差別待遇ナラ、喜ンデ診療スルト云フコトニカツテ、非常ニ好都合ト考ヘマス、國民健康保險ノ進歩ト云フコトハ、今日ノ社會上ニ於テハ必要デアル、ソレデ健康保險ガアリ、又將來恐ルベキ結核ニ對シテハ結核保險ガ出來、サウシテ完全ナル治療ヲシタイト云フ考ヘデアリマス、例ヘバ今ノ場合ニ於キマシテ、國民健康保險ト云フモノハ、或ハ財産ノアル人ハ一部負擔ヲシ、或ハ掛金モ

多ク掛ケテ居ル、サウシテ治療ノ場合ニ於テハ平等ニヤリマスガ、將來此ノ治療ヲ持ツテ來ル場合ニハ、少シ患者ガ僻ムコトガアルト思フ、是等モ一文化シテ、ヤハリ診療券トシタ方宜イト考ヘマスガ、是等ニ付キマシテハ、當局ハドウ云フ考ヘヲ持ツテ居リマスガ、御伺ヒシマス

○熊谷政府委員 國民ノ醫療ニ付キマシテ、現在アリマス健康保險法、或ハ職員保險法、或ハ國民健康保險法ガ、ソレノ擴充サレマシテ、一人ト雖モ醫療ヲ受ケナイデ、天壽ヲ全ウスルコトガ出來ナイモノヲナカラシムルト云フコトガ理想デアリマシテ、是等ノ社會保險制度ヲ一日モ早く完備スルコトガ、私モ望マシイト存ジテ居リマス、唯現在ノ狀況カラ申上ゲマスルト、是等ノ社會保險制度ガ、マダ總テノ下層階級ト申スト語弊ガアリマスガ、兎ニ角網羅シテ居ナイノデアリマス、國民健康保險組合ニ致シマシテモ、十四年度ノ統計デ見マス四百五十四組合、十五年度ニナリマス七百九十三組合ニナル見込デアリマスガ、組合員總數モ十四年度末デハ、二十二万ト云フヤウナ狀況デアリマス、又健康保險組合ノ加入ノ狀況ヲ調ベテ見マスルト、全村スツカリ下ノ方マデ全部加入シテ居ルト云フ組合ハ、極ク稀デアリマシテ、所ニ依リマシテハ一村ノ四%位シカ加入シテナイヤウナ組合モアルヤウデアリマシテ、是等モ一番下ノ階級カラ、ヤハリ入ツテ貰フ、貰ハナイ間ハ何カ之ヲ補充スベキ方法ガ必要デアルト考ヘテ居ルノデアリマス、又一般ノ健康保險ニ致シテモ、國民健康保險ニ致シマシテモ、醫療給付ノ期間ト云フモノハ、長クテモ——健康保險デハ結核ダケハ一年ヤツテ

居リマスルガ——九十日、或ハ半年ト云フヤウナ工合ニナツテ居リマス、然ラバ九十日、半年ヲ過ギタ場合ニ、今度ハドウシテ醫療ヲ受ケルカト云フ問題ニナツテ來ルト、ヤハリドウシテモ醫療保護法如キモノガナケレバナラヌノデハナイカ、又國民健康保險組合ノ現狀ヲ見テミマスルト、醫療ヲ受ケマスル場合ニ、一部負擔ノ制度ガアリマシテ、三割乃至四割、高イ所ハ五割位醫者ニ掛リマス時ニ、負擔ヲサナケレバナラヌト云フヤウナ狀況デアリマス、是モ何トカ一ツ改善シテ行カナケレバナラヌト思フノデアリマス、サウ云フ狀況デアリマスルカラ、凡ユル社會保險制度ガ完備致シマシテ、スツカリ下ノ方ナラ一人殘ラズ救済ガ出來ル時ガ參リマスレバ、醫療保護法ナシカハ必要デナイト思フノデアリマスガ、ソレマデハ醫療保護法ガ必要デアリ、又社會保險制度ガ出來マシテモ、醫療給付ノ期間ト云フモノニハ限度アリマスガ、限度ガアリマシテ、其ノ後ノ醫療ノ問題ヲ解決スル上ニ於キマシテモ、醫療保護法ハ必要デハナカラウカ、斯ウ云フ風ニ考ヘテ居ル次第デアリマス

○野方委員 之ニハ行旅病者及ビ行旅死亡人ニ對シマスル社會施設ハ、極メテ不完全デアリマシテ、現在ハ行旅病者ガアツテモ、收容スル所ガナイヤウナ狀況デアル、是等ガ入院スルヤウナコトニ付テ、此ノ案ニ入院料ノコトヲ書イテナイヤウデアリマスガ、入院料ハドノ位徴收出來ルノデアリマスガ、思フノデアリマスガ、此ノ醫療保護法案ノ中ニ、實ハ行旅病人、行旅死亡人取扱法ノ適用ヲ受ケルモノヲ包含サセナカッタノデアリマスガ、此ノ法律ハ特別ナ法律デアリマシテ、單ニ窮貧者ヲ救フト云フ意味ダケデアリマセヌデ、警察取締ノ意味合ヒモ相當含シテ居ルノデアリマシテ、サウ云フ意味合ヒカラ以テマシテ、積極的ナ醫療保護法ニハ、入レナイ方ガ妥當デアラウト云フ結論ヲ、研究ノ結果得マシテ入レナクシタノデアリマス

尙ホ醫療保護法ノ一日當リノ入院料デアリマスガ、是モマダ確定ハ致シテ居リマセヌガ、現在救護法デヤツテ居リマスノハ、一日四十錢デアリマシテ、ソレニ生活扶助トシテ戴ク四十錢ヲ入レマシテ、八十錢ト云フモノガ入院料ト云フ恰好ニナツテ居ル譯デアリマス、現行ハ左様デアリマス、併シ是モ多少醫療内容ノ向上ト云フ問題ニ付キマシテ、先程ノ診療方針ト同ジク、施行マデニハモウ少シ何トカ致シタイ、斯ウ云フ風ニ考ヘテ居リマス

○野方委員 此ノ名稱ハ救療診療券ト云フ積リデアリマスガ、一寸御伺ヒ致シマス

○熊谷政府委員 醫療券ト申シタイト思ヒマス

○野方委員 今日ノ患者ハ只治療ヲ受ケルト云フコトヲ非常ニ避ケテ居リマス、是ハ自尊心ヲ傷ツケル點モアリマス、又貧乏人デハナイノデアリマスカラ、ヤハリ國民保險ニ結付ケマシテ、濟生會或ハ其ノ他ノ公費ヲ以テ、之ニ充テルヤウニシマシテ、一元化シタ方宜イト考ヘマスガ、將來國民保險ト此ノ保護法案トノ調和ヲ、如何ニナサイマスガ、御伺ヒシマス

○熊谷政府委員 先程モ申上ゲタ通り、醫療保護ノ問題ハ、私ハ出來得ル限り現在アリマス健康保險ナリ、或ハ國民保險、或ハ

職員保險、其ノ他船員保險等ガアリマスガ、此ノ社會保險制度ヲ以テヤツテ行ツタガ宜シイト考ヘテ居リマス、而シテ先程申シマシタヤウナ缺陷ノナイヤウニ運用シテ戴イテ、下層ノ人々ガ一人モ洩レル者ノナイト云フ風ニ、運用シテ戴キタイ、サウ云フ時期ガ來マスレバ、此ノ醫療保護法案ニ依ル醫療ハ止メテモ宜シイ、サウ云フ制度ガ完備スルコトヲ、期待シテ居ルノデアリマシテ、サウ云フ點ノ完備ニ付テモ、私共モ努力致シタイト考ヘテ居リマス

○野方委員 私人質問ハ打切りマス

○添田委員長 清水君

○清水(留)委員 私人質問ノ内容ハ、大臣カラ御答辯ヲ承リタイノデアリマシテ、大臣御出席ノ上ニ於テ御伺ヒ致シタイト思ツテ居リマスガ、唯此ノ場合極ク簡單ナル一、二ニ付テ、御伺ヒ致シタイノデアリマス、本法案ノ趣旨ニ鑑ミマシテ、假令貧困者デアリマシテモ、醫療ノ低下ヲ來スヤウナコトガアルト、是ハ重大問題デアリマス、故ニ之ニ付キマシテハ、各診療所ニ醫師ト同時ニ藥劑師ヲ共ニ置ク御考ヘガアルカドウカ、此ノ點ニ付テ御伺ヒ致シタイノデアリマス

○熊谷政府委員 御尤モナ御意見デアリマシテ、幾ラ貧困者ノ醫療ト言ヒマシテモ、此ノ制度ニ依ツテ醫療ノ内容ガ低下スルト云フコトガアツテハイケナイト考ヘテ居リマス、只今御質問ノ本事業ノ診療所等ニ、藥劑師モ同時ニ置カト云フコトデアリマスガ、出來得ル限り置キタイト考ヘテ居リマス

○清水(留)委員 政府委員ノ中ニ藥品ニ關スル係ノ者ガ居リマスガ

○添田委員長 今居ナイサウデス

○清水(留)委員 ソレデハ私ノ質問ハ後ニ致シマス

○添田委員長 ドナタカ此ノ際政府委員ニ御質問ノ方ハアリマセヌカ

○長井源君 本法ノ第十三條、ソレカラ第二十八條ノ罰則規定ニ付テ伺ヒマス、第十三條ニハ「性行著シク不良ナル者」トアツテ、是ハ「醫療又ハ助産ヲ受ケシメザルコトヲ得」トナツテ居リマスガ、一體此ノ種ノ社會事業ノナモノニ付テ、除外ヲ設ケルコトハ適當デナイノデハナイカト思フノデアリマス、假令性行ガ不良デモ、病氣ニナツタ場合ニハ診テヤラナケレバナラス、過去ノ過失ナリ、或ハ一度カ二度命令ニ從ハナイト云フヤウナコトガアツタカラト云ツテ、醫療又ハ助産ヲ受ケシメナイト云フコトハ、是ハ斯ウ云フ制度ノ本質カラ考ヘテ、ドウ云フモノデアラウカ、私ハサウ云フ疑問ヲ持ツテ居ルノデアリマス、外國ナドノ例デハ、ヤハリ斯ウ云フコトニ致シテ居ルノカ、私ハ餘リ詳シクハ知ラナイノデアリマスガ、政府ハ此ノ趣旨ヲドウ云フ風ニ御考ヘニナツテオイデニナリマスカ

ソレカラ二十八條モ同様ノ趣旨デアリマスガ、「詐偽其ノ他ノ不正ノ手段ニ依リ醫療券ニ依ル醫療若ハ助産ヲ受ケ又ハ受ケシメタル者ハ三月以下ノ懲役又ハ百圓以下ノ罰金ニ處ス」トアリマス、併シ病氣デナイ者ガ醫療ヲ受ケル譯ハナイ、酒ヲ飲ンダリ、物ヲ食ツタリ、遊蕩スルノトハ違ヒマシテ、特別ナ事情ガナイ限り、誰モ好ンデ御醫者様ニ掛ルヤウナコトヲスベキモノデハナイノデアリマス、私ハ惡イコトヲスル者ガ宜イトハ申シマセヌケレドモ、之ヲ三箇月以

下ノ懲役トカ罰金刑ニ處スル、サウ云フ性質ノモノデハナイト考ヘルノデアリマスガ、當局ノ所見ハ如何デアリマスカ

○熊谷政府委員 御尤モナ御意見デアリマス、實ハ十三條、二十八條ノ趣旨ハ、救護法、母子保護法、健康保險法等ノ現行法ニモアリマスシ、外國ノ立法例ニモアルヤウデアリマス、勿論病氣シタ以上ハ救済シテヤリタイノデアリマスガ、實ハ十三條ニシテモ、二十八條ニシテモ、斯ウ申スト惡イカモ知レマセヌガ、教育的ト云フカ脅カシト云フカ、サウ云フ意味合モアル譯デアリマス、斯ウ云フ救護立法ニ必要ナコトハ、ヤハリ國民ガ怠惰ニ流レルコトヲ戒メル、日頃カラ不時ノ場合ヲ何等考ヘナイデ居ツタリ、又濫リニ醫療ヲ受ケルト云フヤウナコトヲ戒メネバナラスノデアリマシテ、サウ云フ意味合カラ、此ノ二ツノ條文ガ設ケラレタ譯デアリマス、十三條ノ第三號デアリマスガ、「性行著シク不良ナル者」ト申シマスノハ、何時モ酒ヲ飲ンダリ、博奕ヲシタリ、女ヲ買ツタリ、相當ナ收入ガアリマシテ、少シ心懸ケフ好クシテ居レバ、斯ウ云フ病氣ノ場合ニ困ラナイノデアリマスガ、サウ云フ不良ノ者ニ對シマシテハ、斯ウ云フ規定ガヤハリ教育的ニ必要デハナカラウカ、或ハ實際ノ運用ト致シマシテハ、能ク將來ヲ戒メマシテ、實際ハ醫療ヲヤツテヤリマセウケレドモ、條文トシテハ置イテオイタ方ガ宜カラウト考ヘマシテ、十三條ヲ置イタ譯デアリマス、二十八條ノ詐偽其ノ他ノ不正ト申シマスノハ、此ノ法ニ依リマシテ醫療ヲ受ケル資格ガナイ、詰リ相當富裕ナ階級デ、「カ」下ノ階級デナイノニ、何カ偽ツテ醫療ヲ受ケタト云フ場合、其ノ他自

分ノ體ヲ傷ツケテ醫療ヲ受ケルト云フコトモ、健康保險ナドニハ澤山アルノデアリマス、サウ云フ不正ナ手段ニ依リマシテ、醫療券ニ依ル醫療、若クハ助産ヲ受ケルト云フヤウナ場合ニ於キマシテ、刑法ノ詐偽ノ規定ヲ適用スルノハ餘リ酷デアルカラ、ソレヨリモ制裁ノ輕イ三月以下ノ懲役百圓以下ノ罰金ト云フ選擇刑ヲ設ケタヤウナ次第デアリマシテ、是モ今申上ゲタヤウニ、教育的ナ意味合ヲ持ツタモノデアリマス、其ノ邊ノ事情ハ御諒承ヲ願ヒタイト思ヒマス、

○長井源君 能ク分リマシタ、私モサウ云フヤウナ趣旨デアラウト思フノデスガ、併シ之ヲマトモニ取ラレマス、實際仕事ニ當ツテ不都合ヲ生ズルト思ヒマスカラ、特ニ御注意ヲ希望致シテ置キマス

○添田委員長 西村君ニ申上ゲマスガ、今衛生局長ガ出席シマシタ、大臣ニモ今照會中デスガ、マダ少シ時間ガ掛ルヤウデスカラ、衛生局長ニ對シテアナタノ御質問ヲナスツタラ如何デセウ

○西村(茂)委員 私ハ保健目的達成ヲ、斯ウ云フ點ニ着眼ヲ致シテ居リマス、少ナクトモ四百年前マデハ、日本ハ世界中ニ於ケル最モ健康國民デアリ、最モ長壽國民デアツタノデゴザイマス、ソレガ徳川ノ中世以後更ニ最近ニナリマシテハ、益々ソレガ低下致シマシテ、今日デハ此ノ席上デ申上ゲルコトモ、戰慄ヲ覺エル程人口ノ増加率ハ減ジテ居リマス、ナゼ斯ウ云フ状態ニナツタカ、一方ニ於テ醫學ノ方ハオ師匠様ノコトデアル「ドイツ」ヲ負カス程、澤山博士モ出來ルシ、研究モ出來テ居リマス、國ノ衛生施設モ可ナリ發達シテ來テ居リマス、然ルニモ拘ラズ大激減シテ來テリマス、反對ニ

「ドイツ」アタリハ非常ナ人口ノ増加率ヲ示シテ居リマスガ、日本ハ近年人口ノ増加率ガ甚ダシク減ツテ來タ、此ノ點ハ少シオ互ヒニ當局者モ國民モ考ヘテ見ナケレバナラスデハナイカ、ツイ病氣ガ出來タカラ治療シタラ宜イダラウ、豫防シタラ宜イダラウト云フノデハ、是ハ少シ的ガ外レテ居ルノデハナイカ、之ノ點ニ私ハ着眼ヲ致シテ居ルノデゴザイマス、加藤政府委員ハ私共ノ専門トハ少シ違ツテ、法律學者デアリマスカラ、能ク御理解ニナルヤウニ申上ゲマス、即チ素人分リノスルヤウニ例ヲ上ゲテ申上ゲテ見タイ、一番宜イノハ齒ト齒醫者ノ關係デアリマス、是ハ厚生省デモ御調べニナツテ居リマスガ、普通ノオ醫者様ハ、大正十五年ニハ四万五千九百人、ソレガ昭和十三年ニハ六万二千九百三十四人ニナツテ居リマス、然ルニ齒ノオ醫者サンノ方ハ、大正十五年ニハ一万二千五百四十八人、昭和十三年ニハ三万二千七百三十五人、普通ノ醫者ノ方ハ七割五分強ノ増加デゴザイマスガ、齒醫者ノ方ハ倍以上ニ増シテ居ル、此ノ事ヲ見テモ齒ガドンナニ惡クナツタカ分ル、此ノ頃電車ニ乗ツテ見テ、殊ニ女ノ方が多イ大抵口ノ中ヲ見ルト御宮ノ獅子ノ金箔ヲ見ルヤウニ、十人集マルト六七人マデハ前齒ガビカ／＼光ツテ居ルノデアリマス、明治十年ニハ、御承知ノヤウニ「アメリカ」人ハ、砂糖ヲ食フノデ非常ニ齒科手術ガ發達シテ居ル其ノ「アメリカ」ノ齒醫者ガ日本ヘヤツテ來タケレドモ、日本デハ商賣ニナラナイト云フノ歸ツタ、ソレガ今日此ノ數字ガ示サウニ、齒醫者ガ非常ニ殖エタト云フノハ、齒ガ惡クナツタ數ガ激増シタ證據デアリマス、是モ議論ノ餘地ハゴザイマ

セス、小學校ノ校醫ノ方ガ學童ノ健康調査ヲ致シマシタ所、是モ既ニ厚生省當局ハ御存ジデアラウト思ヒマスガ、骨軟症ニシマシテモ、齦齒ニシマシテモ、砂糖ノ害ガ第一ト云フコトハ、今日一點疑ヒノナイ問題デゴザイマス、サウシテ東京ナドデハ、今日一町内ニ齒醫者ガ一人乃至二人開業シテ居ラレル有様デアル、其ノ齒醫者ニ通ツテ齦齒ヲ治スト云ツテモ、ソレハ蝕ル程度ヲ少シ止メルコトニハ、多少役立チマセウガ、根本ニ齒ガ健全ニハ少シモナツテ居リマセヌデ、毎年々々「ハイスピード」デ齒ガ惡クナツテ行ク、齒ノオ醫者サンヲ殖ヤシタリ、齒ノ施設ヲシタリ、齒ノ治療ニ付テ研究ナサレテモ、齒ノ惡クナル「スピード」ノ方ガ、遙ニ早クナツテ來テ居ルコトハ事實デゴザイマス、其ノ他ノ病氣ニ付テモ、大體是同ジコトデゴザイマス、此ノ原因ガ何處ニアルドラウカ、衛生思想モ發達シテ居ル、博士ハドウカスルト一箇月二十四五人ヅツ發表サレル、普通ノオ醫者サンモドシ／＼殖エル、ソレニ對シテ罹病率ダケガ減ラナイト云フノハ、ドウ云フ譯カ、是ハ御互ヒ研究シナケレバナラナイと思フノデアル、此ノ着眼ニ私ハ立ツテ居ルコトガ重點ナノデゴザイマスガ、厚生省當局ハ如何ニ御考ヘデアルカ、此ノ着眼ノ的ガ外レテ居ルトスルト、幾ラヤツテモ「マラソン」競走ニナリマスガ、ソレニ付テ多少御考ヘアルカドウカ、私ハ此ノ着眼ニ立チマシテ、先日質問書ヲ出シマシタガ、マダ開會劈頭ニ出シタノニ、御答辯ヲ戴イテ居リマセヌガ、私ハ當局ガ人間ノ邪慾ヲ抑ヘテ、保健衛生ノ根本ニマデ問題ヲ掘下ゲテ考ヘテオイデニナルナラバ、今少シヤリ方ガアルノ

デハナイカ、例ヘバ今日ハ砂糖ガ非常ニ不足シテ居リマスガ、砂糖位人間ノ體ニ害ヲ與ヘルモノハナイ、昔カラ鹽ト米ト水ガナケレバ城ハ持テナカツタ、武田信玄ト上杉謙信ノ關係デモ、砂糖ヲ送ツタト云フヤウナコトハナイ、日本人ノヤウニ澱粉ヲ食フ國民、米ヲ食フ國民ニハ、砂糖ハ必要ナイノデス、砂糖ト糖分トヲ間違ヘテ居リマスガ、澱粉ヲ食ヘバ澱粉ガ唾液ノ中ニ混ツテ、胃ノ中デ糖分ニナルノデ不必要ノニ、其ノ上ニ砂糖ヲ食フカラ齒ガ惡クナル、ソレナラバ砂糖不足ノ此ノ際デアリマスカラ、厚生省ト商工省ノ當局ガ打合ハサレテ、是ハ保健衛生ニハ關係ナイノダカラ、成ルベク砂糖ヲ食ハヌ方ガ宜イ、小學校ノ校醫ノ成績ナドヲ見テモ、齒醫者ノ狀況ヲ見テモ砂糖ハ餘リ食ハサヌ方ガ宜イ、ダカラ砂糖ガ足ラス／＼ト言ツテ、成ルベク食ハサヌヤウニスル方針ヲ執ラレルコトガ必要デハナイカ、此ノ間或ル役所デ局長ニ會ヒマシタ、名前ハ申シマセヌガ、西村サンアナタノ言フ通りダ、此ノ頃砂糖ガ足ラナイノデ、臺所デ砂糖ヲ使フコトガ少クナツタ、ソレデ初メテ食物ノ本當ノ味ガ分ル、前ハ砂糖ノ味バカリデ本當ノ味ガ分ラナイ、全クアナタノ言フ通りダト言ハレタ、サウ云フコトニ付テ厚生省ト商工省ト御打合せニナルコトハ、國民衛生上餘程其ノ根本ニ影響スルコトデアラウト思ヒマスガ、其ノ點ハドウ御考ヘデゴザイマウカ、唯厚生省ノ豫算ヲ見マシテモ、體位向上トカ運動獎勵位ハサレテ居リ、又今日ハ此ノ治療醫學ノ方ハ中々ヤツテ居ラレマスガ、此ノ保健ノ根本ニ觸レテ居ラナイ爲ニ、今日日本ガ世界デ一番ノ病弱國ニナリ、短命國ニナツテ居

ル、戰時ニナルト兵隊サンハ涙ヲ吞ンデ鐵砲ヲ撃タズニ歸ヘラルル人ガ——其ノ數ハ明ニハ分リマセヌ、又分ツテモ申シテハ惡イカラ申シマセヌガ、今回ノ戰争デモ驚クバカリ多イノダト想像シマス、陸軍省デモ更ニ此ノ健兵問題ヲ取上ゲテ研究シナケレバナラス、此ノ狀況ハ私ハ笑ヒ事デハ濟マヌト思ヒマス、此ノ點ハ國民全體ノ保健ノコトデスカラ厚生省ノ主管デアリマス、敏腕ノ聞エアル加藤衛生局長ハ、之ガ原因ニ付キ如何ナル御着想ヲ持ツテ居ラレルカト云フノガ、先般ノ私ノ質問ノ要旨デアツタノデアリマス

○加藤政府委員 只今ノ西村委員ノ御尋ネノ點デゴザイマスガ、其ノ前ニ質問書ヲ御提出ニナツテ居ルコトニモ、御觸レニナツタノデアリマスガ、之ニ付キマシテモ、目下關係各省トノ間ニ、質問趣意書ニ對スル答辯書ノ作成ヲ急イデ居リマスノデ、不日御手許ニ御答辯ガ出來ルカト存ジマス、只今モ御述べニナリマシタ西村サンノ御識見ニ付キマシテハ、年來御話モ承ツテ居リマスルシ、又大變立派ナ、御書キニナツテ居ルモノモ拜見致シテ居リマシテ、私個人ト致シマシテモ、色々ト啓發ヲサレテ參ツテ居ルノデアリマスガ、御尋ネノ厚生省ノ保健對策トシテ、今マデ通りノヤリ方デ宜イノカ、醫學、醫術ハ進歩スルガ、病氣ハソレ以上ニ進歩スルデヤナイカ、何カソコニ考フベキ點ガアルデハナイカト思フガ、ドウカト云フ點ニ付キマシテハ、之ヲ大局カラ考ヘテ見マシテモ、左様ナ事實ガ何等カ現在存在シテ居ルヤウニモ、私共考ヘルノデアリマス、是ハ長イ年月ノ間ニ國民ノ文化ナリ、社會情勢ナリガ、非常ニ變遷ヲ遂

ゲテ參リマスト共ニ、衣食住ノ生活態樣ノ如キモノモ、昔ニ比ベテ非常ニ顯著ナ變化ヲ致シテ來テ居リマス、隨テ國民ノ體格ヲ害フヤウナ社會環境ト申シマスカ、社會事情ガ非常ニ加ハツテ參ツテ居ルノデハナカラウカ、一面之ニ對應シテ其ノ社會環境ヲ改善ヲ致シマシテ、一層ソレ以上ニ體力ヲ進マセルヤウナ方策ガ、多少遅レテ居ルノデハナカラウカト云フヤウニモ考ヘラレルノデアリマシテ、左様ナ點ニ付キマシテ、厚生省ノ當局ト致シマシテモ、或ハ之ヲ制度ノ問題トシテ、始終考究ヲシナケレバナラス、或ハ技術ノ問題トシテ、更ニ一層ノ研鑽ヲ加ヘナケレバナラスト云フヤウナ考ヘノ下ニ、御承知下サイマスヤウニ、昭和十五年度ニ於キマシテハ、所謂國民保健ニ關スル綜合的ノ研究機關、其ノ方面ノ技術ノ總本山ト致シマシテ、厚生科學研究所ノ如キモノヲ創設致シマシテ、社會環境方面ノ進歩ニ伴フ保健衛生方面ノ改善方策等ニ付テ、研究ヲサセルヤウナ方法モ講ジテ居ルノデアリマスガ、御話ニモゴザイマシタヤウニ、是ハ大所高所カラ見マシテ、凡ユル智囊、凡ユル方法ヲ總動員ヲ致シマシテモ、尙ホ國民ノ體位ヲ蝕ミマス所ノ社會環境ニハ、中々追付ケナイ虞ガゴザイマスルノデ、今後ハ御意見ノアリマシタヤウナ點ニ着目ヲ致シマシテ、一層努力ヲシテ參リタイ、斯様ニ存ジテ居ルヤウナ次第デアリマス

○西村(茂)委員 今後大々的ニ各方面ノ人ヲ集メテヤルト仰シヤルコトガ、厚生省ノ首腦部ノ方ノ着眼ガ違ヒマスト、ヤハリ間違ツテ來マスカラ更ニ一言致シタイと思ヒマス、今私ハ例ニ齒醫者ト齒病ノ狀況ヲ申

上ゲマシタカラ、ソレニ付テ御答ヘ願フト
一番宜イノデアリマスガ、社會環境ト言ヒ
マス、非常ニモノガボンヤリシテ來ル、
私ハ故ラニアナタ方ニ能ク御分リニナルヤ
ウニ、齒ノ例ヲ申上ゲタノデアリマス、齒
醫者ニ幾ラ通ツテモ、齒ノ腐ルノヲ防グ位
デ、幾ラヤツテモ齒醫者ハ殖エテ、サウシ
テ齒ノ健康ニハ一ツモ役ニ立タヌ、ソレハ
他ニモ原因ハアリマセウガ、大部分ハ砂糖
ノ毒ダト云フコトハ、日本ノ西洋醫學ノ報告
ニモ出テ居リマス、米ヲ食フ日本人ハ食フ
ニ及バナイ砂糖ヲ更ニ食フカラ、尙ホ齒ガ
惡クナツテ、非常ニ齒醫者ガ殖エテ居ル、
或ル人ハ「西村君、君ミタイニ食フ正スノハ
醫學デハアルマイ」ト云フコトヲ言ヘレ、是
ハヤハリ「ユダヤ」式治療醫學ニ因ハレテ
居ルカラ、サウ云フ言葉ガ出ルノデアリマ
ス、人間ノ身體ニハ微菌ガ幾ラモ居ル、其
ノ微菌ヲ食ヒ殺サユナ健全ナ身體ニスル
ノガ、保健ノ目的デアリマス、ソレガ醫ノ本
體デアル、ダカラ治療醫學ガ出來テ病氣ヲ
治スノハ宜イガ、根本ノ保健考查ニ觸レテ
居ナイカラ、ソレヲ治シテモ結局「マラソ
ン」競争ニナル、日本ノ玄米ノアルノヲ忘
レテ、日本人ハ外國人ノ眞似バカリシテ居
ルカラ、日本ハ外國ヨリ「ハイ、スピード」ニ
病氣ガ多クナツタト云フコトニ付テ、私ノ
感想ヲ一言申上ゲタイ、ソレハ斯ウデアル、
「ドイツ」ナドハ自分ノ國ニハ食物ガ不足シ
テ居ル、ダカラ交通運輸ノ發達ト食物ノ便
宜主義デ、外國カラ輸入致シマス、ダカラ
科學ガ發達シテ來タ、一方ニ昔カラ今日マ
デ「ドイツ」ノ食物ハ餘リ變ツテ居ラス、死
ンダ食物バカリ食ツテ居ル爲ニ、病氣ガ起
ルノモ當然デアルカラ、ソレデソレヲ防止

スルコトバカリ研究シテ居ル、ソレデ最近
デハ「アメリカ」ノ「ロックフェラー」研究所ノ
「カレル」博士デモ又日本デモ杉田教授ノ如
ク多クノ醫者ガ研究シテ、西洋醫學ノ非ヲ
論ジテ居リマスガ、ドウシテモ食物ハ元來
ノ「ナチュラル」即チ原始ニ還ヘラナケレバ
ナラス、日光、空氣、水、食事、人間ノ生命
ニ關スルコトハ元ニ戻ラナケレバナラス、
況ヤ日本ノヤウニ、醫學者カラ見テモ、殆
ド完全無缺ト稱セラレル玄米ガ足元ニアル
ノニ、分析科學萬能主義ノ「ハイカラ」ノ醫
學ヲ學ンデ白米ニシテ、ソレニ邪肉ノ副食
物ヲ澤山攝リ、之ニ理窟ヲ付ケテヤレ「カ
ロリー」ガドウダノ、ヤレ「ヴィタミン」ガ
ドウダノト言ツテ居ル、初メハ「ヴィタミ
ン」モ「エー・ビー・シー」位デアツタガ、此
ノ頃ハ「デー」マデアルヤウニナツタ、今ニ
「ゼット」マデアルヤウニナル、幾ラ研究シ
テモ分ラナクナルガラウ、日本ガ外國ヨリ
病氣ガ多イノハドウカト言ヒマス、日本
ハ立派ナ、有機物、無機物、有效纖維、ヴィ
タミン、生命ニ必要ナル生命素ガ悉クアル
米ガ足元ニアルノニ、ソレヲ白米ニシテ食
フ、自然ソレカラ所謂副食ノ邪肉ヲ食フ爲
デアル、又オマケニ食ハナイデモ宜イ砂
糖ヲ食フ爲ニ齒ヲ痛メテ、齒醫者ガ軒並ニ
アルヤウニナツテ、而モ陸軍デハ齒醫者ノ方
ヲ優遇シテ、本官ニサレバヤウニナツタト思
フガ、是ハモウ少シ根本ヲ考ヘナケレバ齒
ノ保健衛生ハ治リマセヌ、其ノ點ノ着眼ガ
違フト、幾ラ人口食料問題ノ研究ヲオヤリ
ニナツテモ駄目デス、人口食糧問題ニ付テ
モ、産メヨ殖ヤセヨト言ツテ、結婚ヲ獎勵
サレタ位デ、此ノ私ノ着眼ニ觸レテ問題ノ
解決ガ付カナイ裡ニ、其ノ目的ガ達セラレ

タラ私ハ御目ニ掛リマセヌ、一體死産ガ多
イノハ何ガ原因デアルカ、是ハ他ノ微毒ノ
コトモアルガ、所謂妊娠中毒ガ主タル原因
デアリマス、妊娠中毒ハ何カラ起ルカ、私
共ニ言ハセルト、是ニハ色々原因ガゴザイ
マセウガ、併シ昔カラ孔子ノ言葉ニアリマ
スヤウニ、婦人ハ子ヲ孕メバ、邪味ヲ排ス
ベシト訓ヘテ居ル、肉ナドヲ攝ラナイコト
ニ昔カラ言ツテ居ル其ノ根本ニ觸レナイデ
幾ラ産メヨ、殖ヤセヨト言ツテ、結婚バカ
リ獎勵ナサツテモ、兎ニ角唯結婚ノ獎勵ヤ、
微毒防止ヲヤル位ノコトデハ、幾分ノ效果
ハアツテモ、問題ノ掘下ゲヤウガ足ラス、
妊娠中毒ハ防ゲナイト思ヒマス、アナタ方
ノ下ニオイデニナル西洋醫學者ダケノ唯分
析科學、對症療法萬能ノ觀點ニ立タレタ西
洋醫者バカリノ意見ヲ聽イテ保健行政ヲ法
學出身ノ主腦者ノ方々ガ左右サレテ居ラル
ルト、ドウシテモ私ハ「マラソン」競走ニナ
ルト思ヒマス、ダカラ此ノ點ノ着眼ガ違ヒ
マス、如何ニ金ヲ御掛ケニナリマシテ、
大キナ規模ノ機關ヲ御作リニナリマシテモ
駄目デアリマス、其ノ點ハ廣ク人材ヲ御用
ヒ下サルコトハ、ドノ方面マデ御用ヒニナ
ルノカ、其ノ點ガ着眼ガ違フタラ何ニモナ
ラスト思ヒマス、何モ私ハ厚生當局ヲ攻撃
スルノデモ何デモアリマセヌ、私ハ始終此
ノ點ヲ講演ヲシテ居リマスガ、是ハ國民全
體モ此ノコトヲ能ク自覺シナケレバナリマ
セヌ、私ハ何モ貰フ譯デハゴザイマセヌガ
好ンデ女學校邊リニ行ツテ話ヲシテ居ル程
ノ熱心サデゴザイマスガ、厚生省衛生局ノ
首腦部ハ、ドウ云フ御考ヘデアリマスカ、
私ノ考ヘハ參考ニスルニ足ラス、取ルニ足
ラナイモノデアルトサレルカ、今日日本ノ

病氣ガ多クナツタ原因ハ何處ニアルカ、今
マデノ西洋醫學者ノ弊ニ陥ツタ方ダケデ出
來ルノデアリマスガ、詰リ自然科學——
「ナチュラル」ヲ研究シタ人ヤ、醫ノ本態ヲ
知ツテ居ラルル醫者ヲ入レナケレバナラス
ト思ヒマス、ソレデナイト厚生省ガ十省出
來テモ駄目ダト云フコトニ氣ガ付イテオイ
デニナツテ居リマスガ、今ノ有様デハ無理
カモ知リマセヌガ、廣ク人材ヲ集メテ御研
究ニナル程ノ御考ヘハアルノデゴザイマス
カ、其ノ點ヲ御伺ヒ致シタイト思ヒマス
○加藤政府委員 只今ノ御尋ネデゴザイマ
スガ、如何ニモ中々病氣ハ絶エマセヌデ、
醫學方面ガ我が國ニ於キマシテハ、屢、御話
ノ通り非常ニ進歩ヲ致シテ居ルノデアリマ
スガ、ソレニ致シマシテモ年々歳々病人ノ
數ハ減ラナイ、自分ノ例ヲ御取リニナツテ
ノ御話デ、如何ニモ御尤モナヤウニ考ヘル
ノデアリマス、隨テ國民ノ將來ヲ考ヘ、人
口問題等ヲ考ヘマス時ニハ、恐ラク政府ト
云ハズ、我が國トシテハ疾病ヲナク致シマ
スルコトニハ、總力ヲ擧ゲテ掛ルベキデア
ラウト、私ハ考ヘテ居ルノデアリマス、勿
論其ノ間ニ各種ノ法制等ノ建前モゴザイマ
スシ、ソレノ任ニ當ルベキ者ガ、ソレゾ
レノ資格ヲ以テ之ニ當ルノデアリマスガ、何
ニ致シマシテモ、唯因ハレタル狭イニツノ
考ヘ方ダケデ進ム必要ハナイノデハナイカ、
廣ク全力ヲオ互ニ出シ合ヒマシテ、此ノ問
題ニ對處シテ行クコトガ、今日ニ於テハ特
ニ必要デヤナイカト考ヘルノデアリマス、
唯先程モ申上ゲマシタヤウニ御承知願ヒタ
イノハ、又國家トシテハ色々ナ制度ヲ立テ
テ居リマス、其ノ制度ノ守ルベキハ守リナ
ガラ、努力邁進スルト云フ風ナコトガ必要

デヤナカラウカト考ヘテ居リマス

○西村茂委員 今度ハ政府全體ニ對スルコトデアリマスカラ、厚生大臣ニ御答辯ヲ願ヒタイノデスガ、私ハ今齒ト砂糖ノ話ヲ申上ゲマシタケレドモ、是ハ西洋醫學ノ方デモ殆ド議論ノ餘地ハナイト、私ハ思ツテ居リマスガ、斯ウ云フ今日ノヤウニ米ガ足ラヌ——四、五年カ七、八年前ニハ米ガ餘ツテ海ニ流サウトシタ國ガ、斯ウ云フ思ハザルコトニナツタ原因ハ——此處デ話セバ長クナリマスカラ申シマセヌガ、砂糖ガ足ラナイ、米ガ足リナイト云フ斯ウ云フ機會ニ、今私ノ觀點ニ立チマシテ——例ヘバ米ノ問題デ色々役所ヲ御訪ネ致シマシテモ、丁度醫者ノ分業ミタイナモノデ、或ル役所ニ行ケバ、ソナナ精神上ノコトハ文部省ニ行ケト言ハレルシ、文部省ニ行ケバ、米ノ方ハ農林省ダト言フ、農林省ニ行ケバ、保健衛生ノ方ハ厚生省ニ行ケト云フヤウナ、マルデ醫者ノ分業ノ弊ミタイニナツテ、到頭其ノ内ニ命ガナクナツタト云フ入澤博士ノ御話ノヤウニ、ソレニ能ク似テ居リマス、此ノ間請願委員會デ人ガ來テ私ヲ呼ビニ來マシタカラ行キマシタガ、食糧管理局長官ガ御答ヘニナツテ、玄米ハ宜イカモ知レナイガ、節米ニナルカナラヌカモ中々問題ダ、是ハ加藤君モ聽イテ居ラレマシタガ、炊キ方ガドウダトカ、糠ガドウトカ言フノデ、殆ド聽イテ居ル滿場ノ者ハ笑ツテ居リマシタ、其ノ節米ノ計算ハ何處カラ計算シテ居ラルルカト云フト、七、八千万石ノ中デ糠ガ七百万石ダカラ、是レダケ玄米ナラバ節米ニナルンダト云フコトヲ考ヘテノ答デアツタ、所ガサウデハナイ、玄米ハ能ク嚙ムノデ、私共ハ毎日ヤツテ居ルノデスガ、三分ノ一

位ノ米量デ濟ムノデアリマス、炊キ方ノ御答辯デシタガ、炊キ方ニハ高壓釜ヲ使フト云フ、ソナナコトハ貧乏者ニハ、トデモ出來マセヌトノ御答デシタ、普通ノ鍋デモ十分間ニ合フノデアル、唯一時間蒸ス時間ガ全分ニアレバ出來ル、兎ニ角ソナナコトニ付テモ何ニモ御研究ガ足ラナイ、糠ナンカハ家畜ニ食ハセルト云フ、家畜ハ人間ノ爲ニ飼ツテ居ルノデアル、殆ド理由ニナリマセヌ、是ハソレデ宜イト致シマシテ、厚生大臣ト致シマシテハ、只今ノヤウナ砂糖問題デモサウデアリマスガ、是ハ議論ノ餘地ノナイモノデアリマス、議論ガアレバ聽イテ置キタイ、斯ウ云フ物ノ不足ハ天罰デ、日本人ヲ戒メテ神様が解毒作用ヲ命ジテ居ラルノデアル、天罰トシテ斯ウ云フ物ノ不足ガ來タノデアル、伊勢ノ外宮様ヲ尊バナイ、畏レ多イ事デアアルガ、天子様ノ召上ツテ居ラセラルル半搗米ヲモ食ハナイデ、白米バカリ食ツテ居ルカラ其ノ天罰ガ來タノダト思ヒマス、砂糖ノ足ラヌヤウニナツタノモ天罰ダト思ヒマス、砂糖ナンカハ、或ル役所ノ局長ハ私ニ斯ウ言ツテ居ラルル、非常ニ砂糖ノコトヲアナタガ言ハレテ居ルガ、初メテ此ノ頃物ノ本當ノ味ガ分ツタト仰ツシヤル位ニ、砂糖ノコトヲ言ツテ居リマシタガ、斯ウ云フ時ニハ能ク商工省ト打合セラレマシテ、成ベク國民ニナイ——ト言ツテ、食ハナイヤウニ習慣ヲ付ケルコトガ、是ガ私ハ政治ダト思ヒマス、砂糖ガナクテ命ガナクナルト云フコトハ、昔カラ日本ニハナイノデス、此ノ點ニ若シ御議論ガアレバシテ戴キタイ、ナカツタナラバ其ノ邊ニ付テ厚生大臣ニシテモ衛生局長トシテモ、斯ウ云フ時ニハ能ク物ヲ改メテ行

クト云フコトニ、御着眼ガ出來ナイモノデアリマセウカ、ドウデセウカ、ソレカラモウ一ツ玄米デアリマスガ、私共常ニ玄米ヲ食ハナケレバ體ノ調子モ惡イ、ソレデ滋養ノ或ル米屋デ玄米ガ買ヘルノデアリマスガ、來月カラ其ノ米ガ管理ニナルカラ渡サスト、斯ウ言ツテ居ル、是ハ馬鹿ダ話デアアル、實ノ所私ハ白米ヲ二合宛ノ配給ヲ貰フノデアリマスガ、私共見タイナ玄米ヲ食フ者ハ、半分ノ一合デ足りマス、貰ヒニ行クニ一日一合ノ切符デアレバ、例ヘバ米ガ半分節約出來テ、其ノ上健康ニナリ、私共差向キ非常ニ仕合セシマス、十日分デ一升デ濟ムシ、其ノ方ガ體ノ調子モ宜ケレバ、便宜デモアリ仕合セデアル、ソレデ玄米ノ切符ヲ御渡シニナツタラ、宜イト思ヒマスガ、此ノ際厚生當局トシテ、他ノ省トモ御打合セニナツテ、ソコ等ノ御努力ヲナサル御意思ガアルカナイカ、ソレヲ聽イテ置キタイ

○金光國務大臣 只今ノ御質問ノ中ノ御意見ハ、至極御尤モナ御意見モゴザイマスト存ジマスガ、私不敏ニシテマダ玄米、砂糖ニ關スル研究ガ、自信ヲ持ツテ御話スルマデ出來テ居リマセヌ、隨テ専門家ノ意見ニ俟ツノ外ハナイト思ヒマスガ、先程御話ノヤウニ、之ヲ研究スルノニ、唯普通ノ醫師ダケノ知識ト經驗ダケハ、不十分デハナイカ、今少シ各方面ノ知識經驗ヲ取入レルヤウニシタラドウカト云フ意味ノ、御意見モゴザイマシタヤウデスガ、是ハ御尤モニ存ジマスカラ、成ベク廣キ範圍ニ於テ、其ノ衆智ヲ集メテ研究シテ貰フヤウニ、今後努力シタイト思ヒマス、御話ノヤウナ意味ノコトモ、最近各方面デボツ——伺ヒマシタノデスガ、例ヘバ「ヴィタミン」ノ「シ」ノ如キハ「ドイッ」デハモウ必要ハナイト云フヤウナコトヲ、近來言ハレテ居ルコトモ聞キマシタガ、是亦適否ハ一向分リマセヌ、又蒟蒻ナドハ營養ハ殆ドナイノダト云フ風ニ、私共聞イテ居リマシタガ、最近ハ蒟蒻ニハ「マンガン」ガ含マレテ居テ、ソレガ淋巴腺ノ非常ナ藥ニナル、淋巴腺ト云フモノハ、非常ニ健康ニ重大ナ役割ヲスルトカ、色々ナ説明ヲ聽イタゴトガアリマスガ、素人デ一向十分ノ理解ガ出來マセヌデシタノデアリマスガ、只今御話ヲ伺ツテ見ルト、非常ニ御造詣ノ深イ御意見ノヤウデアリマシタカラ、サウ云フ御意見ヲ採入レテ、廣キ範圍ニ於テ研究ヲ進メタイト存ジマス、之ヲ以テ御答ヘト致シマス

○西村(茂)委員 大臣ヨリ大變打解ケタ御答辯デゴザイマシテ、少シハ満足ニ思ヒマス、衛生局長ハ大臣ヨリハ餘程其ノ方ハ研究シテオイデニナルト思ヒマスガ、モウ一度申上ゲマス、砂糖ノ方ハ西洋醫學ノ方デモ、日本人ニ關スル限リ議論ハアリマセヌカラ、是非商工省ノ方ト御打合ハセニナツテ、ナイイト言ツテ配給ナラヌ方ガ宜シウゴザイマスカラ、此ノコトヲ申上ゲテ置キマス、サウナルト齒醫者ガ不要困ルト言フカモ知レヌガ、齒醫者ハ齒醫者ノ方デ國家ノ爲ニ轉業シテ戴キマスカラ、此ノ事ハ吳吳モ申上ゲテ置キマス、ソレカラ今大臣ハ「ヴィタミン」ノコトヲ申サレマシタガ「ヴィタミン」トカ「カロリ」ト云フコトハ、「ドイッ」ノ如キ國狀ニハ必要カトモ思フガ、日本デハ必要ガナイ、ソレガ西洋醫學デ、日本人ノ保健ニ害ヲ與ヘテ居ルノデス、昔ノ「カロリ」モ何モ知ラズ、玄米ト海ノ草ヲ

食ツテ居ツタ時ノ方ガ、餘程健康デアツタ、蚊ノ鳴クヤウナ聲ノ「ヴィタミン・エー」トカ「ビー」トカ「シー」ト云ツテ居ルガ、ソレハ研究スルハ宜イガ殊更玄米カラ捨テ「オリザニン」ヲ飲ム必要ガアルカ、食物ハ生命ノ有無ガ主デアアル、物質文明ハ文化ニ進ムガ宜イガ、生命ニ關スルモノハ日光、空氣、水、食物ト云フモノハ全部原始自然ニ還ラナケレバナラス、幾ラ醫者ガ自慢ヲナサイマシテモ、天然水ニ勝ツモノハナイ、蒸溜水ハ「オー・エッチ・ツール」ダカラト云ツテモ、飲料トシテハ毒デアリマス、「ヴィタミン」トカ何トカ言ウテ居ラレテモ實際ニハ何ニモナラス、食物ニハ生命素ガナケレバ害ガアル、女學校ヘ行ツテ御覽ナサイ、料理ヲ作ル講義ニ「カロリー」トカ「ヘロリー」トカ言ツテ居ツテ、實際ニハ何ニモナラス、主人ガ腹ヲ下スヤウナ才菜ヤ御飯バカリ作ツテ居ル、何ノ爲ニ家政科ノ學問ヲヤラシテ居ルノカ、サツパリ分ラヌ、其ノ點ヲ能ク大臣モ衛生局長モ、御考ヘヲ願ヒタイモノデアアル、私ノ熱意ノアル所ヲ御酌ミ取下サイマシテ、女學校ノ家政科等ニ對シテハ、文部省ノ方カラ指示ヲナサレタラ宜イト思ヒマス、私モ近ク學校ノ方ヘ講演ニ行キマスカラ、其ノ時モ申ス積リデアリマスガ、ドウカ私ノ熱心ナ主張ヲ御酌ミ取願ヒマシテ、御研究ヲ願ヒタイト思ヒマス、是デ私ノ質問ハ打切りマス

○添田委員長 清水君

○清水(留)委員 私ハ醫藥制度ノ根本義ニ付キマシテ、先ヅ大臣カラ御答辯ヲ願ヒタイノデアリマス、今日貧困ニシテ而モ醫療費ガナクシテ、傷病ノ場合ニ醫者ニ罹ルコトノ出來ザル階級程、才氣ノ毒ナ階級ハナイノ

デアアル、助カルベキ所ノ病人モ、其ノ爲ニ死スト云フ例ガ多イノデアリマス、醫ハ仁術ダト云ツテ居リマスケレドモ、今日ノ開業醫ノ中ニ於キマシテハ、營利本位ニ流レテ居ルモノモ少カラザルモノデアリマシテ、甚シイノハ廣告マデ出シテ、患者ヲ吸收スルコトニ汲々トシテ居ルノデアリマス、是ハ今ノ開業醫ヲ責メル譯ニハ參リマセヌ、醫師制度ノ根本ノ改正ヲスルニアラザレバ、開業醫ニ對シテ施療ヲ強ヒル、慈善ヲ強ヒルト云フコトハ、強ヒル方ガ無理ナノデアリマス、今回政府ハ此ノ醫療保護法ヲ制定サレマシテ、貧困ニシテ醫療ヲ受クルコト能ハザル才氣ノ毒ナ階級ノ人ニ、施療ヲスルト云フコトハ、私ハ心カラ歡迎シテ居ルノデアアル、唯此ノ醫療保護法ト云フモノハ、之ヲ以テ全部ト見ル譯ニハ參ラナイノデアリマス、ナゼナラバ貧困者ノ中ノ廉恥心ノアル、ワザ／＼施療ヲ受クルコトヲ快シトシナイモノガ相當ニ多イノデアリマス、施療ヲ受クルコトヲ恥トスル觀念ガ相當ニアル、是ガ又日本人ノ麗ハシキ心デアリマスガ……必ズシモ貧困者ハ、悉ク之ヲ受ケルトハ見ラレナイノデアリマス、況ヤ或ハ手續ノ煩雜デアルトカ、其ノ他種々ナル理由ニ依ツテ、受ケタクテモ受ケラレザルモノガ相當多イノデアリマス、所謂是ハ一部ノ少數ノ階級ニ限ラレテ居ルト私共ハ思ヒマス、ソレヨリハ寧ろ根本ノ全體ノ民衆ヲ、如何ニシテ安ク樂ニ療治ガ受ケラレルカ、此ノ問題カラ研究スルコトガ私共ハ必要ダト思ヒマス、去ル昭和十三年一月二十九日ノ衆議院國民健康保險法ノ委員會ニ於キマシテ、私ハ時ノ木戸厚生大臣ニ對シテ、次ノヤウナ質問ヲシテ居ルノデアリマス

「茲ニ私ガ御伺致シタイノハ醫師法ノ改正問題デアリマス、醫學醫術ノ最高ノ目的ト云フモノハ、人類ヨリ疾病ヲ驅除シ、人類ノ健康ヲ増進シ、民族ノ幸福ト繁榮ヲ増スト云フコトガ一番主眼ナノデアリマス、所ガ現在ノ日本ノ開業醫制度ト云フモノハ、其理想ヲ實現スルノニハ寧ろ不適當ナノデアリマス、今日ノ開業醫ハ所謂患者ノ發生ヲ俟ツテ初メテ其實力ヲ示スモノナノデアリマス、今後ノ醫者ト云フモノハ、醫者對患者ノ間ニ限定スベキモノデアアルマイト思フノデアリマス、國民一般ノ日常生活ニ留意致シマシテ、國民大衆ノ利益幸福ノ爲メ特ニ保健衛生ノ爲ニ助力セシメナケレバナラスノデアリマス、即チ現在ノ個人主義、自由主義ノ下ニ立脚シテ制定セラレテ居リマスル開業醫制度ト云フモノハ、或ハ團體主義綜合的開業醫制度ニ改メナケレバナラスト思フノデアリマス、即チ醫療ノ統制、合理化ヲ斷行スルト云フコトガ、今日ニ於ケル最も必要ナ問題ト思フノデアリマス、今日ノ開業醫ト云フモノハ、事實ニ術トハ申シマスルガ、營利ニ傾イテ居ルノデアリマス、是ハ患者ガ來ナケレバ生活ガ出來ナイ、現在ノ制度ニ於テハ、所謂開業醫ガ營利ニ傾クト云フコトハ拒ムコトノ出來ナイ事實デアリマス、醫者ニ慈善事業ヲ強ヒルト云フコトハ、寧ろ是ハ無理ナノデアリマス、獨逸ニ於キマシテハ、戰後醫師法ノ改正ヲ行ヒマシタ、我國ニ於テモ今後ノ一番重大ナ問題ハ醫師法ノ改正デゴザイマスルガ、政府ハ醫藥制度ノ調査會ノ中ニ於テ醫師法ノ改正ト云フコトヲ何等明記シテ居ラヌヤウデアリマス、所謂醫師法ヲ改正スルト云フコトニ付テ、政府ハドウ云フ風ノ御

考ヲ持ツテ居ルカ、此ノ點ヲ御伺致シタイノデアリマス」此ノ私ノ質問ニ對シマシテ木戸國務大臣ハ次ノヤウニ簡單ニ述ベラレテ居ルノデアリマス「只今御尋ノ點ハ洵ニ御尤モデゴザイマス、吾々モ現在ノ開業醫制度ト云フモノハ甚シク色々弊害ガアル點ハアルト思ヒマス、併ナガラ今日マデ長イ沿革ヲ持ツテ此制度ト云フモノハ出來テ居リマスノデ之ニ急激ナ變化ヲ與ヘマスコトハ、場合ニ依ツテハヤハリ開業醫ノ生活問題等ニモ引掛ルコトモアリマセウカラ、慎重ニ考慮シナケレバナラスト存ジテ居ル次第デアリマス、ソコデ此問題ハヤハリ醫藥制度調査會ガ設置致サレマスレバ、其處ニ於テモ相當論議セラルベキモノデアアルト考ヘテ居リマスノデ、其成案等ヲ得マシテ、又諸種ノ事情ヲ考慮シテ、政府ハ善處シタイト考ヘテ居ル譯デアリマス」是ガ木戸厚生大臣ノ答辯デアリマス、其ノ後醫藥制度調査會ニ於キマシテハ、昭和十三年六月カラ約三箇年間ニ亙リマシテ、審議致シマシタ委員ノ中ニハ、醫師、齒科醫師、藥劑師、製藥業者等ノ代表者ナリ、貴衆兩院ノ議員ナリ、學識經驗アル斯界ノ權威者ヲ網羅シテ、約三年ニ亙ツテ審議セラレタ其ノ案ガ只今私ノ手許ニ入りマシタ答申トシテ出テ居ルノデアリマス、此ノ中ニ於ケル一番重大ナル問題ハ、醫師法ノ改正ニ關スル種々ナル規定問題デアリマス、政府ハ何故ニ斯クノ如ク、ワザ／＼國費ヲ使ツテ、三年ニ亙ツテ審議會ヲ開イテ決メタ此ノ案ヲ、此ノ議會ニ提出シナイノデアリマスカ、之ヲ提出シナカツタ理由ニ付テ、先ヅ御伺ヒ致シタイト思ヒマス

○金光國務大臣 御答ヘ致シマス、政府ハ現下ノ時局ニ鑑ミマシテ、今期議會ニ提出

スル法律案ハ、成べく之ヲ整理スルノ方針ヲ執リマシタノデ、醫師法改正案ノ如キモ今少シ研究ヲシタイ點ガゴザイマシタノデ、今回ハ提案ヲ見合ハセルコトニ致シタノデアリマス

○清水(留)委員 只今ノ厚生大臣ノ御答辯ヲ承リマシテ、是ハ私共ハ月並ノ御答辯ト思ツテ居リマス、私共ガ聞ク所ニ依リマス、此ノ醫師法改正ノ中ノ一番問題ニナツテ居リマスノハ、只今ノ案ニアリマス、一「治療費ニ對スル制度ノ合理化」ト云フ中ノ其ノ又「二」ノ「都市及ビ附近町村ニ於ケル處方箋發行方法ノ改正」、其ノ「一」醫師診斷ノ結果投藥ノ必要アリト認メタル時ハ投藥前患者ニ對シ處方箋ヲ交付シ患者ヲシテ醫師藥劑師ノ何レヨリ藥劑ヲ求ムルカニ付テ自由ニ選擇セシムルコト、二「施行期日ハ厚生大臣之ヲ指定スルコト、三「藥劑師法ヲ改正シ、附則中ノ醫師ノ調劑權ヲ本則中ニ規定スルコト」是ガ重大ナル問題デアリマシテ、之ニ對シテ醫師會ノ一部ニ於テハ、猛烈ナル反對運動ガ起ツタノデアリマス、其ノ結果カドウカ知レマセヌガ、多年此ノ問題ノ權威ト言ハレテ居ツタ衛生局長ナリ、醫務課長ナリヲ交迭シテ、先ヅ其ノ緩和ヲ圖リ、更ニ之ヲ出サナカツタ、是ハ今大臣ノ言ハレタヤウナ極ク單純ナ理由デハナクシテ、厚生省ハ初メカラ出サス積リデ、局長課長其ノ他ヲ交迭シ、陣容ヲ固メテ來タノデハナイカ、社會デハサウ申シテ居リマス、果シテ其ノ眞意ノ下ニ早クカラ出サス積リデアツタカ、或ハ出ス積リデアツテ中途ニ之ヲ止メタノカ、其ノ點ヲ明カニシテ貫ヒタイノデアリマス

○金光國務大臣 醫師側ノ反對ニ依ツテ云云ト云フ御質問ノ點ニ對シテハ——醫師法改正法案ノ提出ヲ見合ハセマシタノハ、一ニ現下ノ時局ニ基ク今期議會ノ事情ニ鑑ミタル結果ニ依ルモノデアリマシテ、御質問ノヤウナ事情ニ基イタモノデハナイノデアリマスソレカラ尙ホ處方箋ノ強制發行ニ關スル點ニ付テ御答ヘ申上ゲマス、本件ハ國民醫療上重大ナル影響ヲ及ボス問題ト考ヘテ居リマスガ、調査會答申ノ次第モアリマスノデ、是ガ取扱ニ關シテハ、尙ホ篤ト考究シテ見タイト考ヘテ居ル次第デアリマス

○清水(留)委員 昨ハ昭和十三年ノ四月ニ保健國策ト醫藥制度ト云フ本ヲ書キマシタ其ノ中ニ、特ニ醫師、藥劑師ノ相剋ヲ緩和セヨト云フ項目ヲ置キマシタ、今日藥劑師ニ於テハ、強制分業ヲ主張シテ居ル、所ガ日本ノ立法ノ建前ハ任意分業デアアル、此ノ醫師藥劑師ノ醫藥分業問題ヲ繞ツテ、多年ノ懸案ニナツテ居ル、是ガ醫藥制度調査會ヲ作ツタ一番ノ理由ニナツタノデアリマス、此ノ多年ノ懸案ヲ何トカシテ解決シナケレバナラナイ、ソレニ付テハ私個人ノ意見トシテ、當時發表致シマシタガ、藥劑師ニ於テハ、從來主張シテ居ル所ノ強制分業ノ意見ヲ棄テ、同時ニ醫師ニ於テハ、今ノ日本ノ立法ノ建前デアリマスル所ノ任意分業ヲ徹底セシメル、是ノ徹底出來ナイノハ、患者ガ醫者ニ處方箋ヲ要求シタ場合ニ於テハ、處方箋料ヲ取ル、所ガ之ヲ中々渡サナイ、事實ニ於テ任意分業ノ國デアツテ、日本ニ於テハ任意分業ハ行ハレテ居ラナイ、之ニ付テハ醫師ノ方モ讓歩ヲシ、サウシテ處方箋問題ハ處方箋ヲ發行セシメ、其ノ患者ノ自由ニスル、患者ガ其ノ醫者カラ藥ヲ貰ハフ、藥劑師カラ貰ハフト云フコトハ、患者ノ自由意思ヲラシムベシト云フ意見ヲ、私ハ一昨々

年發表致シタノデアリマス、其ノ際藥劑師會ニ於テハ、藥劑師會多年ノ懸案デアアル強制分業ニ反對スルト言ツテ、私ニ反對シマシタ、殊ニ調劑權ヲ醫師法中ニ入レテ、醫者ノ調劑ヲ認メルコトハ怪シカラスト云フノデ、藥劑師會ハ反對シマシタ、醫師會ニ於テハ從來ヨリノ既得權ヲ奪ハレルモノナリト言ツテ反對シタ、併シ政治的ニ解決スルニハ醫師側ノ味方タラズ、藥劑師側ノ味方タラズ、公平ナル立場ニ於テ多年ノ懸案ヲ解決スルヨリ外方法ハナイ、故ニ私ハ一昨々年其ノ著書ニ於テ、之ヲ明カニシテ居ルノデアリマス、幸ヒ私共ノ意見ガ審議會ニ容レラレテ、審議會ニ於テハ、先程申スヤウナ案トナツテ現ハレテ居ルノデアリマス、私共ハ審議會ノ方針ハ實ニ公平デアアル、國家ノ爲ニ欣ブベキモノナリト、非常ニ嬉シカツタノデアリマスガ、然ルニ今回之ヲ出サナイ、政府ハ此ノ審議會ノ答申案ニ對シテ不滿ヲ抱キ、更ニ又審議會カ何カラ作ツテ、之ヲ決メヨウトスルノカ、或ハ此ノ審議會ノ答申案ヲ尊重サレテ、サウシテ或ル時期ニハ此ノ答申案ニ依ツテ行フト云フノデアリマセウカ、詰リ審議會ヲ信用シテ居ルノカ、信用シテ居ラヌノカ、此ノ點ニ付テ大臣ニ御伺ヒ致シタイノデアリマス

○金光國務大臣 調査會ヲ信用スルトカ、セストカ云フ問題デハナイノデアリマス、無論調査會ヲ作ツタ所以ハ、衆智ヲ集メタイト云フ積リデアツタコトデアリマス、併シ其ノ調査會ノ答申案ニ對シテ、政府ト致シマシテハ、マダ徹底的ノ結論ヲ得テ居ナイノデアリマス、隨テ今回ハ提案ガ間ニ合ハナカツタノデアリマス、ノミナラズ假ニソレガ決マリマシタトシテモ、今回ノ議會ニハ成べく時局ニ直接影響ノアル案ダケヲ出シテ、ソレ以外ノ案ハ提案ヲ見合ハセヨウト云フコトニナツタノデアリマスカラ、ソレデ此ノ醫師法改正案ノ如キハ、提案シナカツタノデアリマス、大體ニ於キマシテハ答申案ヲ根幹トシテ、答申案ニ基イテ適當ナル案ヲ得テ、提案スル積リデアリマスケレドモ、今期議會ニハ到底間ニ合ヒマセヌ、アノ案ノ通り全部ソレヲ何時出スカト云フコトニ付テハ、御答ヘ致シ兼ネルノデアリマス、政府ノ最後の決定ヲマダ經テ居ナイノデアリマスカラ、左様御諒承ヲ願ヒマス

○清水(留)委員 是ハ私見解ノ相違カモ知レマセヌガ、大臣ハ今ノ時局ニ出スコトハ見合ハセタ、ソレハ急ヲ要スル問題デハナイト云フ風ナ御考ヘト思ヒマスガ、私共ハ此ノ時局ナレバコソ、保健衛生ノ根本ヲ決ムベキ問題デアツテ普通ノ時ヨリ事變中ニ於テ事變後ニ於テ此ノ保健衛生ト云フコトハ、一番重キヲ置カナケレバナラス、其ノ場合ニ根本策ヲ決メナイト云フコトハ——寧ロ私ハ時局ニ對シテ之ヲ決メタ方ガ宜イト思フ、ドウ云フ理由デ是ガ時局ニ關係ガナイカ、其ノ點ヲ御伺ヒシタイノデアリマス

○金光國務大臣 時局ニ關係ガナイトハ申シマセヌ、ソレハ大抵ノ政府ノ施策ト云フモノハ濃淡ノ差ハアリマスケレドモ、高度國防國家ノ建設ニ殆ド全部關係ガアルノデアリマス、唯喫緊ナ、時局ニ非常ニ關係ノ密接ナモノノミニ止メタイト云フ趣旨カラ、比較的關係ガ薄イトカ、間接デアルトカ云フモノハ、成べく是ガ提案ヲ見合セタノデアリマス、其ノ趣旨カラ本法案ノ如キモノハ、後廻シニシタノデアリマス、ソレト

モウ一ツハ只今申上ゲマシタヤウニ、結論ニ到達スルニハ若干ノ時日ヲ要スル點モゴザイマシタノデ、ソレデ今議會ニハ提案ヲ致サナイコトニシタノデアリマス

○清水(留)委員 是以上ハ見解ノ相違ニナリマスカラ時局關係ニ付テノ私ノ質問ハ、此ノ程度ニシテ置キマス

次ニ私ガ御伺ヒテ致シタイノハ、此ノ答申中ニアリマスル醫療費ニ關スル合理化ノ一ノ二ニアリマスル、診療報酬中藥價ハ藥價令ニ依ルト云フ、此ノ藥價令ノ問題ニ付テデアリマス、衆議院ハ會テ第五十九議會ニ於キマシテ、醫療合理化ニ關スル建議案ト云フモノヲ出シマシテ、藥價令ノ制定ニ付テモ、滿場一致可決シタコトガアルノデアリマス、又國民健康保險法ノ委員令ノ時ニ於キマシテ、私ハ此ノ問題ニ付テ政府ニ質問シタコトガゴザイマス、其ノ質問ノ一部ダケヲ極ク簡單ニ申シマス、私共藥價令ヲ制定スルニ付テ必要ナル點ハ、三ツアルト思ツテ居ル、一ツハ藥價ノ暴利ヲ取締ル、二ハ藥價ノ高低不同ニ依リ誘致サレル患者ノ不安ヲ除去スル、三ニ治療費ヲ公開シテ、調劑料並ニ藥價算定ノ不正ヲ防止正スル、斯様ナ理由デ御尋ネテ致シタノデアリマス、サウシテ 醫藥制度調査令ニ於テモ、今申シマスルヤウニ可決サレテ居ルノデアリマス、政府ハ此ノ藥價令ト云フモノニ付テ、何故此ノ議會ニ出サナカッタカ、是ハ大臣ノ答辯ト同ジデアリマスルカ、之ヲ先ツ政府委員ニ御伺ヒ致シマス

○加藤政府委員 大體同ジ趣旨ニ於キマシテ、今回ハ提案致シマセヌデシタ

○清水(留)委員 法律案トシテ議會ニ提出セズトモ、普通ノ藥品ニ對シテ、公定價格ヲ制定シテ居リマスノト同ジ、意味ニ於テ、藥價令ニ付テモ、總動員法ニ依ツテ、其ノ標準ガ定メ得ラレルモノト思ヒマスガ、其ノ點ニ付テ政府ノ見解ヲ聽キタイ

○加藤政府委員 清水サンモ御承知ノヤウニ、醫藥制度調査會ノ答申ニ於キマシテハ藥價令ハ診療報酬規定ト云フモノヲ、先ツ定メテ、其ノ診療報酬規定ノ中デ、藥價ニ付テハ藥價令ト云フモノニ依ツテ規定スルト云フヤウニ、藥價令ダケヲ切離シマセヌデ、診療報酬全般ノ問題ヲ、醫師法ノ改正ト同時ニ解決スルヤウニト云フヤウナ答申ニナツテ居ル關係カラ致シマシテ、先程申上ゲタヤウナ御答ヲ致シタノデアリマス、勿論純然タル法律論ト致シマシテハ、或ハ藥價ニ關シマシテ、現在各種ノ公定價格ノ問題ヲ、現ニ藥品ニ付テモ實施ラシテ居ルヤウナ關係カラ致シマシテ、總動員法ニ依ツテ何等カノ限度、方法ニ依リ藥價令メイトモノガ出來ラデアラウト、私ハ考ヘテ居ルノデアリマスガ、全體トシテノ問題カラ考ヘテ見テ、今回ハ提案ヲシナカッタ、斯様ニ御答ヘ申上ゲタノデアリマス

○清水(留)委員 藥品ニ對スル公定價格ガ出來、其ノ調劑サレタモノニ對スル公定價格ヲ作ラヌト云フコトハ、矛盾デアリマス、故ニ是ハ全面的ノ藥價令トスルコトハ出來ヌカモ知レマセヌガ、少クトモ一般民衆ノ負擔ヲ輕カラシムルヤウニ、一部ノ暴利ヲ食ラシメナイ爲ニ、之ニ付テハ相當ノ御研究ヲ願ツテ置キタイト思ヒマス

次ニハ藥品關係ニ付テ伺ヒマス、今日藥品ガ非常ニ缺乏シテ居ルコトハ、周知ノ事實デアリマス、輸入ハ大部分杜絶シテ參リ、又生産ニ於テモ非常ナ制限ヲ受ケ、又原料

不足其ノ他ニ於テ、非常ニ減少シテ居リマス、此ノ藥品ニ對シマシテ、若シ此ノ會議デ申スコトガ出來ナイナラバ出來ナイデ結構デアリマスガ、先ツ今藥品ガドウ云フ風ナ國カラ、ドウ云フ風ノ狀態デ日本ニ輸入サレテ居リマスカ、又日本ノ輸入スル藥品ノ中ノドウノ程度マデ輸入サレテ居リマスカ、是等ノコトニ付テ差支ヘナイ程度ニ於テ、御發表願ヒタイト思ヒマス

○加藤政府委員 藥品ノ輸入狀況ニ關シテ御質問デゴザイマスガ、詳細ナ數量ニ互リマスル事柄トカ、或ハ輸入先ニ關シマスル事柄ハ一寸此ノ席デ申上ゲルコトヲ差控ヘルコトガ適當デハナイカト考ヘテ居リマスガ、大體ニ於テハ、事變ガ起リマシテ以來、殊ニ歐洲動亂ガ起リマシテ以來、政府ニ於テハ出來ルダケ國產品ヲ以テ輸入品ニ代ヘ得ルモノハ全部代ヘタイト云フノデ、色々ナ方法ヲ執リマシテ、現ニ重要ナモノデ二三成功致シテ居ルモノモアリマスコトハ、清水サンモ御承知ノコトト思ヒマス、來年度豫算ニ於テモ、是等ニ要スル費用ハ一層増額ヲ致シマシテ、代用ヲ以テ賄ヒ得ルヤウニシタイト云フ方法ヲ執ツテ居リマス、ドウシテモ外國カラ輸入シマセヌケレバ相成ラヌ品物モ尙ホ若干アルノデアリマスガ、是等ニ付キマシテハ、企畫院等トモ十分ノ連絡ヲ取りマシテ、適宜適時ニ於キマシテ遺憾ナイ處置ヲ講ジテ居ルノデアリマス、前途ノ見透シト致シマシテハ、何トモハツキリシタコトハ申上ゲ兼ネルヤウナ今日ノ狀態デアリマスガ、今後モ一層此ノ點ニ付テハ遺憾ナキヲ期シテ參リタイ、斯様ニ存ジテ居リマス

○清水(留)委員 藥ハ出來得ベクンバ自給自足デ、國內デヤラナケレバナラス、併シ天候其ノ他種々ナル關係カラ日本ニ原料ノ出來ザルモノモ多クアルト云フコトヲ承知シテ居リマス、政府ハ内地ノ製藥業者ニ對シマシテ、此ノ日本デ缺乏シテ居リマス藥ヲ、内地ニ於テ造ラシムル爲ニ特ニ獎勵スル方法ガ必要ト思ヒマスガ、是等ニ對シテドウ云フ風ナ獎勵ノ方法ヲ講ジテ居リマスカ、此ノ點ニ付テ御伺ヒ致シタイ

○加藤政府委員 色々ナ點ニ於テ考ヘナケレバナラヌ問題ガアル譯デスガ、例ヘバ代用品トシテ、一例ヲ舉ゲマス、ミブ蓬ノ生産ノ如キニ付キマシテハ、是ガ主產地デアリマス北海道、東北方面ニ呼ビ掛ケマシテ、農家ニ對シテ、作付反別ニ對シマシテ一定ノ補助金ヲ與ヘマシテ、其ノ原料タルミブ蓬ノ生産ニ從事サセルト云フヤウナ方面ノコトモ致シテ居リマスシ、又生産加工ヲ致シマス會社方面ニ付キマシテモ、ヤハリ今日各種ノ資材ノ入手等ガ難澁ヲ致シテ居リマス爲ニ、是等ニ付テモ、金錢ノ方法デハゴザイマセヌケレドモ、必要ナ限度ニ付キマシテハ、之ヲ物動計畫ニ計上シテ、資材等ノ點ヲ十分助成スルト云フヤウナコトヲ致シテ居リマス、殊ニ斯ウ云フ時節ニナツテ參リマス、特別ノ會社ニ試驗研究ヲサセル等ノ必要モゴザイマシテ、左様ナ試驗研究命令等ヲ出シマシテ、之ニ付テハ適當ノ費用ヲ出スト云フヤウナ、各般ノ方面ニ氣ヲ配ツテヤツテ居ル譯デアリマスガ、尙ホ詳細ナコトニ付テハ此ノ席デハ申上ゲラレマセヌ

○清水(留)委員 藥ト云フモノハ出來ルダケ内地デ求メナケレバナナリマセヌカラ、之ニ對スル凡ユル獎勵ノ方法ヲ講ジテ戴キ

タイト思ヒマス、次ニ私ノ御伺ヒ致シタイノハ、製藥事業ヲ統制スル考ヘガアルカドウカ、詰リ今日製藥事業ハ主ニ營利事業ニナツテ居リマス、隨ヒマシテ製藥會社ニ於テハ儲カル所ノ藥ハ餘計造リタガ、利益ノ薄イ、或ハ儲カラザルヤウナ藥ハ出來ルダケ造ラス、其ノ爲ニ、一方ニ於テハ藥ガアリ餘ルモノモアリ、一方ニ於テハ不足ヲ感ジテ居ルモノガアリマス、ソレニ對シテ齊シク資材ヲ出スト、益、平均ガ取レナクナル、故ニ少クトモ政府ハ製藥會社ヲ統制致シマシテ、先ヅ斯ウ云フ藥ハ此ノ量ダケ要ル、此ノ量ハ從來ノ實績ニ徴シテ何處其處ノ會社ニ造ラセル、此ノ量ハ多過ギルカラ減ラサウト云フ風ニ、原料ノ總テ不足シテ居ル時ニ於テハ、之ヲ統制スルコトガ必要ト思ヒマスガ、之ニ對シ政府ハ從來ドウ云フ方針ヲ執ツテ居リマスカ、之ヲ伺ヒタイ

○加藤政府委員 醫藥品ノ製造方面ニ於キマシテ、統制ノ方法ヲ執ルベキデハナカラウカト云フ御考ヘノ下ニ御質問ガゴザイマシタガ、私共モ統制ノ爲ニ統制ヲ致シマスコトハ、斯様ナ際デモ極力之ヲ避ケタ方ガ宜シカラウカト存ジテ居リマスガ、ドウモ段々ト御話モゴザイマシタヤウニ、事變下ニ於キマシテ此ノ醫藥品ノ生産方面ニ付テハ、必ズシモ從來通りノ方法ノ儘デハヤツテ行ケナイヤウニナルノデハナカラウカ、即チ價格ノ問題ニ致シマシテモ、或ハ加工費、生産費ノ問題ニ致シマシテモ、原料ノ入手ノ問題ニ致シマシテモ、ドウモ區々ニナツテ居リマシテハ、之ヲ一面配給ノ方面カラ致シマシテモ、非常ニ難カシクナツテ來ルノデハナカラウカ、即チ或ハ生産方面

ニ付テ或ル種ノ統制手段ヲ講ズル必要ガ生ジテ來ルノデハアルマイカト云フヤウニ考ヘテ居リマス

○清水(留)委員 次ニ私ハ藥品ノ配給狀態ニ對シテ御伺ヒ致シタイノデアリマス、今日藥品ヲドウ云フ風ノ割合デ配給シテ居ラレルカ、例ヘテ見レバ、醫師用デアルトカ、藥劑師用デアルトカ、或ハ賣藥用デアルトカ、各方面ドウ云フ風ナ大凡ノ割合デ之ヲ配給シテ居リマスカ、特ニ私共ガ心配致シテ居リマスルノハ、各醫學校ナリ、藥學校ナリニ於キマシテ、生徒ニ教ヘル實習用ノ藥、是ガナイノデ非常ニ教育上困ツテ居ルト云フ懇ヘヲ各方面カラ聞イテ居リマス、寧ロ或ル意味ニ於テハ、是等ニ付テハ相當ノ量ヲ與ヘテ、今後作ラントスル醫者ナリ藥劑師ナリガ安心シテ教育ヲ受ケ得ラレルヤウニヤツテ貰ヒタイノデアリマスルガ、今ノ藥品ノ配給ノ工合ガ、マア種類ニ依ツテ違ヒマセウガ、概要ニ於キマシテ、醫師用ニドノ位使ハレルノカ、藥劑師用ニドノ位使ハレルノカ、賣藥其ノ他ニドノ位使ハレルノカ、凡ソノ表ガアリマスルナラバ、ソレニ付テ御話ヲ願ヒタイト存ジマス

○加藤政府委員 現在醫藥品ニ付キマシテハ約七十二品目ヲ指定致シマシテ、國民醫藥上重要ナ七十二品目ニ付キマシテハ配給統制ノ方法ヲ執ツテ居ル次第デゴザイマスガ、ソレ以外ノ數千種類、數万種類ゴザイマスモノ全部ニ付テハ、到底一々配給機構ヲ設ケテ配リマスコトハ中々至難ナコトノヤウニ考ヘテ居リマス、此ノ配給藥品ノ初メ八十數品目デ、次第ニ昨年ノ五月以來數ヲ増シテ今日ニ及ンデ居リマスガ、或ハ嚴密ニ申シマス、尙ホ相當品目増シタ方ガ

宜イト云フヤウナコトニ相成ルカモ知レマセス、併シ差向キノ所ハ此ノ程度デヤツテ見テ居ル譯デアリマス、諸デソレ等ノ品物ガ御話ノ醫學、藥學專門學校方面デ大變窮屈ヲシテ居ルカノヤウナ御話デゴザイマシタガ、配給醫藥品ニ付キマシテハ、ソレノ御述ベニナリマシタヤウニ、配給先ヲ分類致シマシテ、ソレニ對シテ過去ノ實績等ヲ根據ニ致シマシテ、按分割當ヲ致シテ居ルノデアリマスガ、學校方面ノ藥品ハ主トシテ化學藥品ガ多イノデアリマシテ、隨テ配給品以外ノモノガ主トシテ使ハレテ居ルヤウデアリマスガ、配給品醫藥品ニ付キマシテハ、文部省ノ方ノ手ヲ通ジマシテノ要求ニ從ツテ、之ヲ配ツテ居ルノデアリマス、勿論品物ガ全體トシテ少イノヲ配ツテ居リマス譯デアリマスカラ、獨リ學校ニ限ラズ、醫師其ノ他ノ方面ニ於テモ、非常ニ不足ト云フ話ガアルノデゴザイマス、或ハ學校方面デモ品物トシテハ、事變前ニ比ベテ大變少クナツテ居ルカトモ思ヒマスガ、配給ニ當リマシテハ、今申上ゲマスヤウナ方法デ、漏レノナイヤウニ致シテ居ル考ヘデアリマス、併シ尙ホ段々御話ヲ伺ヒマシタノデ、間違ヒノナイヤウニ致シタイト思ツテ居リマス

○清水(留)委員 無論醫師用ニシテモ、藥劑師用ニシテモ、賣藥用ニ致シマシテモ、藥ノ足ラヌト云フコトハ、當業者ガ非常ニ困ルノデアリマス、殊ニ僅カノ數量デ濟ム所ノ學校ダケニハ、十分配給シテヤツテ戴キマセスト、其ノ爲ニ授業ガ出來ナイノデアリマス、總テガ遅レルノデ非常ニ困ルト云フ懇ヘヲ絶エズ聽イテ居リマスノデ、特ニ其ノ點ハ御注意ヲ願ヒタイト思ツテ居リマ

ス、更ニ藥品ナリ、或ハ衛生材料、醫療材料ナリノ配給ヲ一元化スル御考ヘガアリマスカドウカ、例ヘテ見レバ、醫者ノ購買組合、其ノ他ノ類似組合ニ於テノ配給ハ、之ヲ一元化スル意味ニ於テ禁止スル御考ヘガアリマスカドウカ、此ノ點ヲ御伺ヒシタイ

○加藤政府委員 一寸御質問ノ御趣意ガ、ハツキリ承レナカウタノデアリマスガ、醫者ガ産業組合等ヲ作ツテ藥ヲ買フコトヲ、禁止スル積リガアルカドウカト云フ御尋ネデアリマスカ

○清水(留)委員 醫師ガ購買組合ヲ作りマシテ、殆ド商行爲ト同ジコトヲヤツテ居リマス、之ニヤハリ配當ヲシテ居リマスガ、其ノ爲ニドウモ圓滿ニ流レルコトガ難カシクナルト云フ話ヲ聞イテ居ルノデアリマス、是等ニ對シテ所謂從來ノ機構ニ依ツテ、ズツト一元的ニ之ヲヤル考ヘガアルカドウカ、此ノ點ヲ御伺ヒシタイ

○加藤政府委員 今御話ノ問題ニ付キマシテモ、色々意見ガ出テ居リマシテ、折角只今關係者ノ方デ研究ヲ致シテ居リマスノデ、遠カラズ適當ナ結論ニ到達スルダラウト思ツテ居リマスガ、要ハ斯様ナ際ニ藥ノ配給ヲ、出來ルダケ乏シイナガラモ圓滑ニ、必要ナ時ニ必要ナ所ニ參リマスヤウニ、配給機構ノコトヲ考ヘマスコトハ必要ダト思ツテ居リマス、只今御指摘ノ問題ニ付テ、右スルカ左スルカノ所ハ、一寸只今私モハツキリ申上ゲ兼ねルノデアリマス

○清水(留)委員 藥品ガ非常ニ少イノニ拘ラズ、是ガ一部ニ偏在シテ居ルト云フコトヲ聞イテ居ルノデアリマス、例ヘテ見レバ醫師ナリ、藥劑師ニ於テ、富裕ナル者ハ二年モ三年モ先ノ藥ヲ買溜メテ持ツテ居ル、

所ガ苦シイ醫者、苦シイ藥劑師ナドハ其ノ日ニモ困ル、斯ウ云フ藥品ノ偏在、是ガ私ハ非常ニ今日貧シキ醫者、藥劑師ニ對シテオ氣ノ毒ト思ツテ居ルノデアリマス、是等ニ付テハ政府ハ藥品ノ在庫調ベト云フモノヲ會テシタカドウカ、其ノ成績ハドウデアツタカ、又今日尙ホ藥品ノ在庫調ベヲシテ、之ヲ隱匿シ、極度ニ多數隱シテ居ルモノニ對シテハ、沒收スルトカ、或ハ刑罰ニスルトカ、何トカノ方針ヲ立テルニアラザレバ、此ノ藥品ノ流通ハ中々旨ク行カナイ、之ニ付テ從來在庫調ベヲシタ事實ガアルカドウカ、其ノ成績ハドウデアルカ、此ノ後モ在庫調ベヲスル必要ヲ感ズルカドウカ、是等ノ點ヲ御答ヘテ願ヒタイ

○加藤政府委員 斯様ナ場合ニ藥品ガ偏在致シマスコトハ、御話ノ通り洵ニ困ル次第デゴザイマシテ、此ノ點ニ付キマシテハ色色ト吾々ノ所デモ、左様ナコトノナイヤウニト云フ方策ヲ考ヘテ參ツタノデアリマスガ、在庫調査ニ付キマシテハ、從來ハ之ヲ致シタコトハゴザイマセヌ、ソコデ先程來段々御話モゴザイマシタヤウニ、生産ヲ圖リ配給ヲ旨クスルト云フ爲ニハ、ドウシテモ在庫狀況ヲ明確ニ承知致シテ置クコトガ、痛切ニ必要ニナツテ參リマシタノデ、政府ハ曩ニ資源調査法ニ基キマシテ、各種ノ生活必需品ノ在庫調査ヲスル方針ヲ執リマシテ、醫藥品モ其ノ一品目ト致シマシテ、實ハ來ル三月五日現在ヲ以テマシテ、初メテ全國ニ互ツテ一齊ニ醫藥品ノ在庫調査ヲ行ツテ見タイ、斯様ニ考ヘマシテ、先般來全國ノ衛生課長モ集メマシタリ、色々準備ヲ致シマシテ、最初ノ在庫調査ヲ三月五日現在デ實施スルコトニシテ居リマスガ、只

今マデノ所デハ狀況ガ詳ラカニナツテ居ルナイノデアリマス

○清水(留)委員 ドウシテモ此ノ藥品ナリ、或ハ衛生用具ナリ、其ノ他缺乏シテ居ルモノノ在庫調査ガ必要デアリマスガ、唯藥品ノ如キハ在庫調ベガ非常ニ難カシカラウト思フノデアリマス、之ニ對シテハ申告セザル者ニ對スル特別ノ罰則規定ヲ御作リニナツテ、其ノ後ニ發覺シタ場合ニ於テハ、其ノ者ヲ重罪ニスルトカ、或ハ相當ノ高イ罰金刑ニ處スルトカ、何カノ罰則規定ヲ作ラズシテ、單純ニ在庫調ベノ書出ダケデハ、是ハ私共ハ事實調査ハ出來ナイト思ヒマス、是等ニ付キマシテモ能ク當局ノ御方ニ於キマシテ、此ノ在庫調ベガ旨ク出來ルヤウナ策ヲ講ジテ貰ヒタイト思ツテ居リマス、サウシテ圓滿ニ流通出來ルヤウニサシテ貰ヒタイト思ツテ居リマス、藥品ニ對スル問題ハ大凡其ノ程度ニシテ、何レ又他ノ質問ニ關聯スル場合ニ御伺ヒスルコトガアルカモ知レマセヌガ、大體其ノ程度ニシテ置キマス、私ハ他ニ尙ホ二ツ程御伺ヒシタイノデアリマス、ソレハ乳製品ノコトデアリマス、乳製品ハ保健上非常ニ必要ナモノデアリマス、是ガ今日農林省ト厚生省兩方デ決メテ居リマスガ、寧ろ乳製品ノ如キモノハ之ヲ農林省ノ管轄ヨリモ、厚生省デケデ保健衛生ノ中心ニ於テ、是ガ處理出來ルヤウナ規定ニ變ヘル必要ガアルト思ヒマスガ、厚生省ノ考ヘハドウデセウカ

○加藤政府委員 乳製品、牛乳其ノ他ノモノニ付キマシテハ、是ガ飲食物デアルト云フ見地ニ於キマシテ、飲食物取締リノ建前カラ、牛乳營業取締規則ナルモノヲ出シマシテ、厚生省ガ關係シテ居リマスシ、是ガ

農産物デアルト云フ見地ニ於キマシテ、其ノ増產指導方面ヲ農林省デ所管シテ居リマスガ、最近乳兒用ノ乳製品ノ問題ガ非常ニ重大ニナルマシタカラ、是ガ配給確保ト云フヤウナ問題ヲ、兩省何レデ取扱フカト云フ點ニ付キマシテハ、關係者ガ隔意ノナイ談合ヲ致シマシテ、結局兩省デ相協力シテヤルガ、生産指導ノ方面ヲ受持ツテ居ル農林省ニ於テ、主トシテ此ノ仕事ニ當ル、地方デハ地方廳ノ知事ノ適當タト認メル衛生課ナリ、經濟部ノ方面デ其ノ任ニ當ルト云フヤウナコトデ、昨年來ヤツテ參ツテ居リマスノデ、厚生省ニ一元的ニ取纏メマスコトハ、今日ノ處置トシテ適當デナイト御答ヘ申上ゲタ方ガ宜カラウト存ジマス

○清水(留)委員 乳製品ハ或ハ貿易上ニ例ヘテ見レバ、圓「ブロック」内ニ流レル、其ノ他ノ色々ナル外ノ用途トシテ使ハレマス爲ニ、實際ニ於テ兒童ノ保育上ニ於ケル缺乏ヲ感ジテ居ルノデアリマス、サウ云フ點カラ言フト、ドウシテモ之ヲ商工省ナリ農林省ナリ、外ノ省ニ於テ之ヲ外貨獲得トカ圓貨回收トカ、外ノ方ニ使ヒタイノハ山々デアリマセウガ、是ハ第二ノ國民ヲ養成スル重大ナル使命ヲ帶ビテ居ルモノデアリマスカラ、是ハ寧ろ厚生省デ統一シテ、厚生省ニ於テ餘ツタ場合ニ、詰リ日本ニ於テ餘ツタ場合ニ他ノ省デヤルト云フ原則ヲ決メルコトガ、私共保健上必要ダラウト思ヒマス、厚生省ハ更ニ此ノ點ニ付テ十分考究ヲ願ヒタイト思ヒマス

次ニ此ノ議會ニ政府ノ提出致シマシタ總豫算案ナリ、追加豫算ノ中ニ於キマシテ、醫療關係デ新シク計上サレタ科目及ビ其ノ金額内容、ソレニ付テ此ノ際御伺ヒ致シタイノデアリマス、或ハ無醫村ニ對スル醫者ノ關係トカ、其ノ他二三アルト思ヒマシタ、私ハ豫算ヲマダ詳シク知リマセヌノデ、厚生省關係ノ醫療關係ノ豫算デ、新シク要求シタモノ、或ハ從來ノ豫算カラ殖エタモノ、是等ノ内容ニ付テ一應承リタイノデアリマス

○加藤政府委員 只今ノ御尋ネデゴザイマスガ、御承知ノヤウニ醫療方面ト申シマスカ、國民保健ノ方面ハ、厚生省各局ガ關係ヲ致シテ居リマスルノデ、唯衛生局所管ノコトダケヲ申上ゲマシテモ、或ハオ氣ニ召サナイノデハナイカトモ存ジマスガ、私ノ方ダケデ宜シウゴザイマセウカ

○清水(留)委員 先ヅアナクノ方ヲ願ヒマス

○添田委員長 是ハドウデスカ、今ノ御尋ネノ要旨ハ、厚生省デ御調ベヲ願ツテ、明朝御返事ヲ聽クコトニシタラドウデスカ

○清水(留)委員 結構デス、表ニシマシテ各委員ガ見ラレヤウニ御出シヲ願ヒタイデス

○添田委員長 ソレデハサウ云フコトニ致シマス

○清水(留)委員 私ノ質問ハ大體終リマシタ

○添田委員長 今日ハ他ニマダ御質問ハアリマセヌカ——ナケレバ本日ハ是デ散會ヲ致シマス、明日ハ午前十時ヨリ開會ヲ致シマス

午後四時五分散會